学生の確保の見通し等を記載した書類

（東京農業大学 農学部 生物資源開発学科）

■ 目 次 ■

ア　学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況 1
１．学生確保の見通し 1
（１）入学定員設定の考え方 1
（２）定員充足の見込みと根拠 2
１）本学及び他大学等の入試動向 2
２）新設学科に対する入学意向調査 3
（３）学生納付金設定の考え方 4
２．学生確保に向けた具体的な取組状況 4
（１）学生確保に向けた具体的な取組状況（予定を含む） 4
（２）学生確保についての具体的な取組状況及びその効果、反応等 5

イ　人材需要の動向等社会の要請 6
１．人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要） 6
２．上記が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠 7
（１）養成する人材養成に応じた人材需要 7
（２）卒業生に対する採用意向調査 7

ア　学生の確保の見通し及び申請者としての取組状況

１．学生確保の見通し

（１）入学定員設定の考え方

本学科の教育研究上の目的は以下のとおりである。

本学科は農学部に設置されることから、農学の基盤となる生物の理解に必要な、形態、分類、生理、生態、進化などの生物多様性の理解に関わる学問分野、及び様々な生物の保全と利活用に必要な、動植物の飼育・繁殖、栽培、管理などの技術を習得する。その上で、本領域に関する新たな価値を創成することを意識し、生物多様性を保全することに加え、新たに有用な生物資源を探索するとともに、生物の持つ様々な機能を見出し、資源として開発・利用するなど諸課題の解決に寄与しうる能力を習得する。

具体的には、次の能力を有する人材の養成を目指す。

1) フィールドワークを重視し、環境を解析・評価すると共に、生態系の保全や希少種の保護・保全、劣化した環境の修復、再生、向上等の推進、農業生態系とそれを取り巻く里地、里山から奥山に至る周辺環境における生物多様性の解明ならびに総合的生物多様性管理などを行うための知識と技術。

2) ラボラトリーワークを重視し、地球上の農業生態系ならびにその周辺環境から自然生態系に至る生物の多様性の中から、遺伝子資源の探索、新たな農用動植物の探索と開発、薬草などの栽培体系の確立と利用、持続可能な生物の活用など、従来の農学領域を基礎する新たな資源と環境を持続的に利活用する能力。

3) 情報科学的アプローチを重視し、遺伝子や個体など様々なレベルの生物多様性に関するデータから過去の生物多様性の検証や未来予測ができ、これからの生態系の在り方を社会に提言できる知識と技術。

そのため、本学科では、演習、実験、実習科目を多く取り入れ、さらに、研究室での教育研究活動における様々な体験や経験を通じ、学生の主体的な学修を促す質の高い学士課程教育を編成している。

中央教育審議会答申「新たな未来を築くための大学教育の質的転換に向けて～生涯学び続け、主体的に考える力を育成する大学へ～」には、これらの予測困難な時代において高等教育段階で培うことが求められる「学士力」の重要な要素が示されている。

本学科では、特に研究室での教育研究活動や集団生活を「学士力」の重要な要素を育む源として位置付けている。本学における教育研究組織の最小ユニットは研究室であり、教員は学生への専門教育指導や課外活動のサポートの他、学生生活指導や就職支援も行っている。そのため、学生は研究室での集団生活を通じて、社会生活を送る上で重要な教養や専門知識のみならず、他者とのコミュニケーション能力等も身に付けることができる。

このような研究室を中心とした教育システムを有効に機能させ、掲げた「教育研究上の目的」を達成可能とする適正な入学定員等について、本学の資源を最大限に活用することを前提に、①後述する本学及び他大学の入試動向、②本学科と類似する近隣大学の入学定員資料１、③教員一人当たりの学生数、④利用する教育研究施設、⑤学生納付金等の面から次のとおり設定した。

① 入学定員 125 人（収容定員 500 人）
② 教員数 16 人
③ 初年度学生納付金 1,485,600 円
（入学金、授業料、実験実習演習費、施設設備費及び学生厚生費の合計）

（２）定員充足の見込みと根拠

１）本学及び他大学等の入試動向

内閣府が文部科学省の資料を基に作成した「18 歳人口と高等教育機関への進学率等の推移」資料２によると、18 歳人口は、平成 21～32 年頃までほぼ横ばい（120 万人前後）で推移するが、平成 33 年頃から減少（114 万人）し、高等教育機関への進学率はここ数年頭打ちの傾向が示されている。

一方、日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」によると、平成 24 年度に 72,512 人であった農学系の志願者数は、平成 28 年度には 83,540 人となり、5 年間で 11,028 人増（約 15%増）となった資料３。

また、下表の示すとおり、農学系を志望する受験生の多くは本学を志願先として認知しており、農学系の志願者数の増加は本学の学生確保の見通しを担保する大きな要因といえる。

志願者数（平成 24 年度から平成 28 年度）の推移

	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
農学系(学部系統)（注）	72,512	77,662	82,167	85,235	83,540
東京農業大学	31,834	33,076	34,153	31,231	29,815

（注）出典：日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」

日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」に基づき、平成 24 年～28 年までの 5 カ年における大学のカテゴリー別志願倍率を示したものである。これによると、本学と農学系の志願倍率は、他に比べいずれも高く、全国的な 18 歳人口の減少にかかわらず、本学は受験生から高い志願を維持している。

カテゴリー別志願倍率（平成 24 年度から平成 28 年度）の推移

カテゴリー	24 年度	25 年度	26 年度	27 年度	28 年度
全大学（注 1）	7.02	7.39	7.53	7.58	7.76
入学定員(1500-3000 人)（注 1,2）	8.07	8.52	9.07	9.07	9.47
東京都(所在地)（注 1）	9.67	9.75	9.68	9.63	9.84
農学系(学部系統)（注 1）	10.42	11.16	11.81	11.34	11.12
東京農業大学（注 1）	13.15	13.67	13.77	12.39	11.83

（注 1）出典：日本私立学校振興・共済事業団「私立大学・短期大学等入学志願動向」
（注 2）本学の入学定員は 2,800 人（平成 30 年度予定）
志願倍率は次式による。志願者数÷入学定員

また、本学における直近 5 年間の入学志願動向をみると、志願者数は約 30,000 人、志願倍率（志願者数÷入学定員）は 12 倍前後で推移しており、いずれも全国平均を上回っている資料４、資料５。

平成 28 年度入試を例に確認すると、志願者数の合計は 29,815 人であり、これは入学定員の 2,520 人の約 12 倍であり、過去の入試実績からも学生確保の見通しについて、充分に担保できる状況にある。

以上、一般的な志願動向及び本学のこれまでの入試実績から、本学科の設置にあたり、充分に学生確保の見込みがあると判断した。更に、本学科に対する高校生の入学意向を把握するために、次の通りアンケート調査を行った資料６。

２）新設学科に対する入学意向調査

① 調査対象者

アンケート調査は平成 28 年 9 月～平成 28 年 11 月に、学科を新設する本学厚木キャンパスの近隣に所在する高等学校、または、本学に進学実績のある高等学校を中心に 1 都 1 道 15 県（北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県）に所在する高等学校の在学者で、平成 30 年度大学進学対象となる高校 2 年生を対象に行った。

② 調査方法

アンケート調査は、学科を新設する本学厚木キャンパスの近隣に所在する高等学校、または本学に進学実績のある高等学校に対して、新設する各学科の概要を示したリーフレット及びアンケート用紙を送付し、アンケート用紙に記入する方法により実施した。

アンケート用紙は高等学校から第三者機関へ直接郵送し、集計結果を第三者機関がとりまとめた。

③ 調査結果

高校卒業後の進路について調査した結果、高校 2 年生 39,205 人のうち、30,518 人（77.8%）が「4 年制大学進学」を希望しており、「短期大学進学」は 1,079 人（2.8%）、合わせて 31,597 人（80.6%）が国内の高等教育機関への進学を希望している。さらに、「専門学校進学」3,419 人（8.7%）を合わせると、35,016 人（89.3%）が高等学校卒業後、進学を希望している。

進学を希望すると回答した 35,016 人のうち、本学科に入学を希望すると回答した高校 2 年生は合計 1,457 人となり、入学定員 125 人に対し、約 12 倍の入学意向を示している。

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外からの高校生の進学も考えられることから、本学科の入学定員を満たす学生は十分に確保できるものと考える。

（３）学生納付金設定の考え方

本学科の教育目的を達成するため必要となる学生納付金について、本学の資源を最大限に利用することを前提に、設定した学生数と教員数及び必要となる施設設備等を基礎とし、初年度学生納付金（入学金、授業料、実験実習演習費、施設設備費及び学生厚生費の合計）を 1,485,600 円に設定した。

本学科の初年度学生納付金の多寡について検討するために、ホームページ等の公開情報から本学科と類似する他大学の学科を特定し、日本私立大学団体連合会による「学生納付金等調査」をもとに比較調査を行った資料１。その結果、他大学（5 大学 9 学科）のうち、本学科の初年度学生納付金を下回ったのは 1 大学 2 学科のみであった。また、類似する 5 大学 9 学科の平均は 1,634,356 円であり、本学科より 148,756 円高い設定となっている。

これらから、設定した学生納付金により、競合大学に対して学生確保の面における競争力が低下することはないと考える。

２．学生確保に向けた具体的な取組状況

（１）学生確保に向けた具体的な取組状況（予定を含む）

本学は建学の精神「人物を畑に還す」と教育の理念「実学主義」に基づき、教育研究活動に取り組んでいる。これを踏まえ、本学や農学系分野の特色及び各学科の教育内容等について、高校教員、保護者、受験生、予備校関係者等の理解を得るために様々な媒体を利用して広報活動を実施している。本学科における平成 29 年度の学生募集活動は

既設学部が例年行う内容と同様に実施する予定である。また、農学系及び関連分野にも積極的に参加予定である。

① 進学相談会（首都圏私立大学進学相談会 15 大学 資料７、農学・獣医学・生物環境系進学ガイダンス、大学フェアー等）（動員数約 1,443 名）
② 高校訪問（訪問高校数　513 校）
③ 出張講義（出張高校数　 37 校）
④ 大学見学（来学高校数　 47 校、　参加者 967 名）
⑤ 大学案内（学科、研究室、キャリア、入試日程等を紹介）
⑥ 新聞等（朝日、読売、日経新聞、高校生新聞、東進タイムス等）資料８
⑦ 看板広告（本厚木駅）
⑧ 受験雑誌等（蛍雪時代、大学発見ナビ、マナビジョンブック（保護者版）等）
⑨ WEB 広報等（進学ネット、マナビジョン、パスナビ、マイナビ進学 U-17 等）、大学 HP
⑩ 山手線新型車両「E235 系」AD トレイン等資料９

※（ ）内数字は平成 27 年度実績

毎年開催している大学独自の各種イベント

① キャンパス見学ツアー（年 2 回開催）資料 10・・・（世田谷 2,411 名、厚木 521 名、オホーツク 153 名）
② オープンキャンパス（各キャンパスごとに開催）資料 11・・・（世田谷 9,234 名、厚木 2,837 名、オホーツク 480 名）
③ 収穫祭・進学相談会（各キャンパスごとに開催）資料 12・・・（世田谷 919 名、厚木 240 名、オホーツク 94 名）
④ ユメナビ資料 13　（263 名）　ミライガク資料 14　（450 名）
　北九州ゆめみらいワーク資料 15　（500 名）

※（ ）内数字は平成 28 年度参加者数

（２）学生確保についての具体的な取組状況及びその効果、反応等

各種広報活動の実施により、入学定員を確保している。

充実した学生生活のため、アドミッションポリシーの発信や、学科の教育内容や特徴、ディプロマポリシー等を明確に説明することで、学生が希望に沿った学科を選択できるように取り組み、不本意入学をできるだけ防ぎ、卒業時に高い満足度が得られるように配慮している。

このような取り組みが、以下の入学定員に対する志願者の倍率に示されるとおり、効果がでているものと考える。

全学部の志願者の推移（入学定員・志願者数（全入試制度）・志願倍率）

	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度
入学定員	2,420 名	2,420 名	2,480 名	2,520 名	2,520 名
志願者数	31,834 名	33,076 名	34,153 名	31,233 名	29,815 名
志願倍率	13.15 倍	13.67 倍	13.77 倍	12.39 倍	11.83 倍

イ　人材需要の動向等社会の要請

１．人材の養成に関する目的その他の教育研究上の目的（概要）

（１）養成する人材像

今日、人間活動による地球温暖化や資源の過剰利用が加速し、地球環境が急速に衰退していることから、従来の食料生産を主とした農学の領域のみならず、多様な生物が生存する生態系の保全･管理ならびに生物資源の持続可能な利用が人類にとって差し迫った重要課題となっている。

本学科は農業生態系のみならず、自然生態系に至る多様な生物を資源として捉え、その多様性に関する知識と理解を基礎として、様々な生物の生育・生息環境の保全を実践する技術と、生物資源の持続可能な利活用や開発に必要な技術を修得し、農学領域の諸課題の解決に寄与しうる能力を有した企業人、研究者、教育・普及者などの幅広い人材を養成する。

（２）教育研究上の目的

本学科は農学部に設置されることから､農学の基盤となる生物の理解に必要な､形態､分類、生理、生態、進化などの生物多様性の理解に関わる学問分野、及び様々な生物の保全と利活用に必要な、動植物の飼育・繁殖、栽培、管理などの技術を修得する。その上で、本領域に関する新たな価値を創成することを意識し、生物多様性を保全することに加え、新たに有用な生物資源を探索するとともに、生物の持つ様々な機能を見出し、資源として開発･利用するなど諸課題の解決に寄与しうる能力を修得する｡具体的には､フィールドワーク、ラボラトリーワーク、情報科学的アプローチをバランス良くこなせる能力を修得させることを目的とする。

（３）卒業後の進路

本学科の卒業後の進路は、大学院進学の他、公務員（農業職、化学職)、教員（理科、農業)、環境コンサルタントならびにアセスメント、自然保護官、農業生産法人、学芸

員（動物園、植物園、博物館）、農業及び農業関連産業、食料品製造業、卸売業及び流通業、製薬会社、旅行会社（自然ツアー関連）、マスメディア、出版社などを想定している。

２．上記が社会的、地域的な人材需要の動向等を踏まえたものであることの客観的な根拠

（１）養成する人材養成に応じた人材需要

生物多様性の重要性が叫ばれて久しいが、その認識が定着し始めたのは比較的最近のことである。当初、生物多様性とその保全は、環境省の課題という認識が一般的であったが、「農林水産省生物多様性戦略」の策定とその改定資料 16にも見られるように、近年では農業分野においてもその重要性が認められるようになってきている。同時に、あらゆる生物資源を遺伝資源として捉え、「遺伝資源の利用から生じた利益の公平な配分（ABS: Access and Benefit-Sharing）」という議論が、最近では我が国も批准している生物多様性条約（CBD：Convention on Biological Diversity）で注目されており、生物資源の持続的利用と生物多様性の保全は、21 世紀に生きる我々人類の共通課題となっている。このような背景から、農学分野に限らず、さまざまな業種の民間会社においても、企業イメージのアップにもつながることから、生物多様性の保全や生物資源に関わる問題にも積極的に関わって行く姿勢が見られる。

① 「企業活動（産業界）と生物多様性との関わり」（経団連自然保護協会企画部会長）http://www.mabs.jp/archives/jba/pdf/220930_2.pdf

② ボルネオ島での熱帯林再生及び生態系の保全プログラム（伊藤忠商事株式会社）https://www.itochu.co.jp/ja/csr/social/150_anniversary/borneo/

③ 自然保護の取り組み（モンベル）http://club.montbell.jp/aboutcard/other/

④ ボルネオ環境保全プロジェクト（サラヤ）http://www.saraya.com/conservation/

そのため、従来の農学部における人材需要の主流である農業関連産業や食料品製造業に限定されず、流通、建設、製薬関連産業から旅行、マスメディア、出版にいたる幅広い業種からの需要が見込まれる。

（２）卒業生に対する採用意向調査

本学科の卒業生に対する人材需要の動向をみるために、本学卒業生の採用実績のある企業、または卒業生の就職が見込まれる企業等 3,262 社の採用担当者に対してアンケート調査を実施した。調査はアンケート用紙及び新設する各学科の概要を示したリーフレットを送付し、回答を依頼したものである。アンケート用紙は第三者機関へ企業等から直接郵送し、集計結果を第三者機関がとりまとめた。調査実施期間は、平成 28 年 9 月

～11 月であり、有効回答数 627 件で、有効回収率は約 19.2%である資料 17。

はじめに、本学科の社会的必要性について調査した結果、回答のあった企業等627件のうち、「社会的必要性が高い分野である」が351件（56.0%）と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」211件（33.7%）、「わからない」46件（7.3%）、「無回答」9件（1.4%）、「あまり必要性を感じない」7件（1.1%）、「必要性はない」3件（0.5%）の順になっている。なお、本学科について、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、562件（89.7%）となっている。

続いて、本学科の卒業生の採用意向調査の結果、回答のあった企業等627件のうち、「採用を検討したい」が306件（48.8%）と最も多く、次いで「採用したい」216件（34.4%）、「採用は考えない」86件（13.7%）、「無回答」19件（3.0%）の順になっている。なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、522件（83.2%）となっている。

最後に、肯定的な採用意向を示した522件に対して、本学科の卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」が359件（68.8%）と最も多く、次いで「1人」101件（19.3%）、「2人」27件（5.2%）、「5人以上」25件（4.8%）、「3人」7件（1.3%）、「4人以上」2件（0.4%）、「無回答」1件（0.2%）の順になっている。

本学科の卒業生の採用に肯定的な回答数に、将来的な採用人数の各選択肢（「1人」、「2人」、「3人」、「4人」、「5人以上（5人として計算）」、「人数は未確定（1人として計算）」）を乗じ、これを合計した結果、採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、345人分となる。入学定員は125名であるため、約3倍の採用意向を確保できている。

以上の調査結果と、今回の調査対象以外の進路も考えられることから、本学科の卒業生の進路は十分に確保できるものと考える。

新学科と類似する近隣の大学･学部･学科との初年度学生納付金の比較

学部所在地	区分	大学名	学部名	学科名	専攻（コース）名	入学定員	入学金	授業料	施設設備費	実験・実習・体育費	教育充実費特別納付金	維持費他	合計
農学部 生物資源開発学科（仮称）													
青森県	私立	北里大学	獣医学部	動物資源科学科		120	250,000	830,000	270,000	0	0	0	1,350,000
青森県	私立	北里大学	獣医学部	生物環境科学科		80	250,000	830,000	270,000	0	0	0	1,350,000
東京都	私立	玉川大学	農学部	生物資源学科		105	250,000	1,032,000	250,000	275,200	0	0	1,807,200
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	応用生物科学科		120	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	動物資源科学科		130	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
東京都	私立	法政大学	生命科学部	応用植物科学科		78	180,000	1,111,000	312,000	147,000	0	0	1,750,000
東京都	私立	法政大学	生命科学部	生命機能学科		72	180,000	1,111,000	312,000	87,000	0	0	1,690,000
神奈川県	私立	明治大学	農学部	農学科		130	200,000	1,129,000	0	80,000	312,000	0	1,721,000
神奈川県	私立	明治大学	農学部	生命科学科		130	200,000	1,129,000	0	80,000	312,000	0	1,721,000
上記５大学９学科の平均							225,556	1,030,222	201,556	107,689	69,333	0	1,634,356
神奈川県	私立	東京農業大学	農学部	生物資源開発学科（仮称）		125	270,000	760,000	230,000	200,000	0	25,600	1,485,600
農学部 デザイン農学科（仮称）													
神奈川県	私立	麻布大学	生命・環境科学部	食品生命科学科		80	250,000	850,000	300,000	200,000	100,000	0	1,700,000
東京都	私立	玉川大学	農学部	生物環境システム学科		70	250,000	1,032,000	250,000	275,200	0	0	1,807,200
群馬県	私立	東洋大学	食環境科学部	食環境科学科	フードサイエンス専攻	70	250,000	970,000	260,000	70,000	0	0	1,550,000
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	くらしの生物学科		80	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	食品生命学科		130	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
神奈川県	私立	明治大学	農学部	食料環境政策学科		130	200,000	1,020,000	0	40,000	307,000	0	1,567,000
上記５大学6学科の平均							245,000	995,333	201,667	147,533	67,833	0	1,657,367
神奈川県	私立	東京農業大学	農学部	デザイン農学科（仮称）		123	270,000	760,000	230,000	200,000	0	25,600	1,485,600

注1）各大学情報については、学生納付金等調査（平成28年度入学生（日本私立大学団体連合））および平成27年度全国大学一覧（公益財団法人文教協会）より転載。
注2）各大学の学費については、諸会費などを含んでいない場合があるため、概算として参考にして下さい。
注3）東京農業大学の学費及び入学定員は予定であり、変更する場合があります。

資料1

図表 2-5-2　18歳人口と高等教育機関への進学率等の推移

18歳人口は，平成21～32年頃までほぼ横ばいで推移するが，33年頃から再び減少することが予測されている。

●18歳人口 ＝ 3年前の中学校卒業者数及び中等教育学校前期課程修了者数

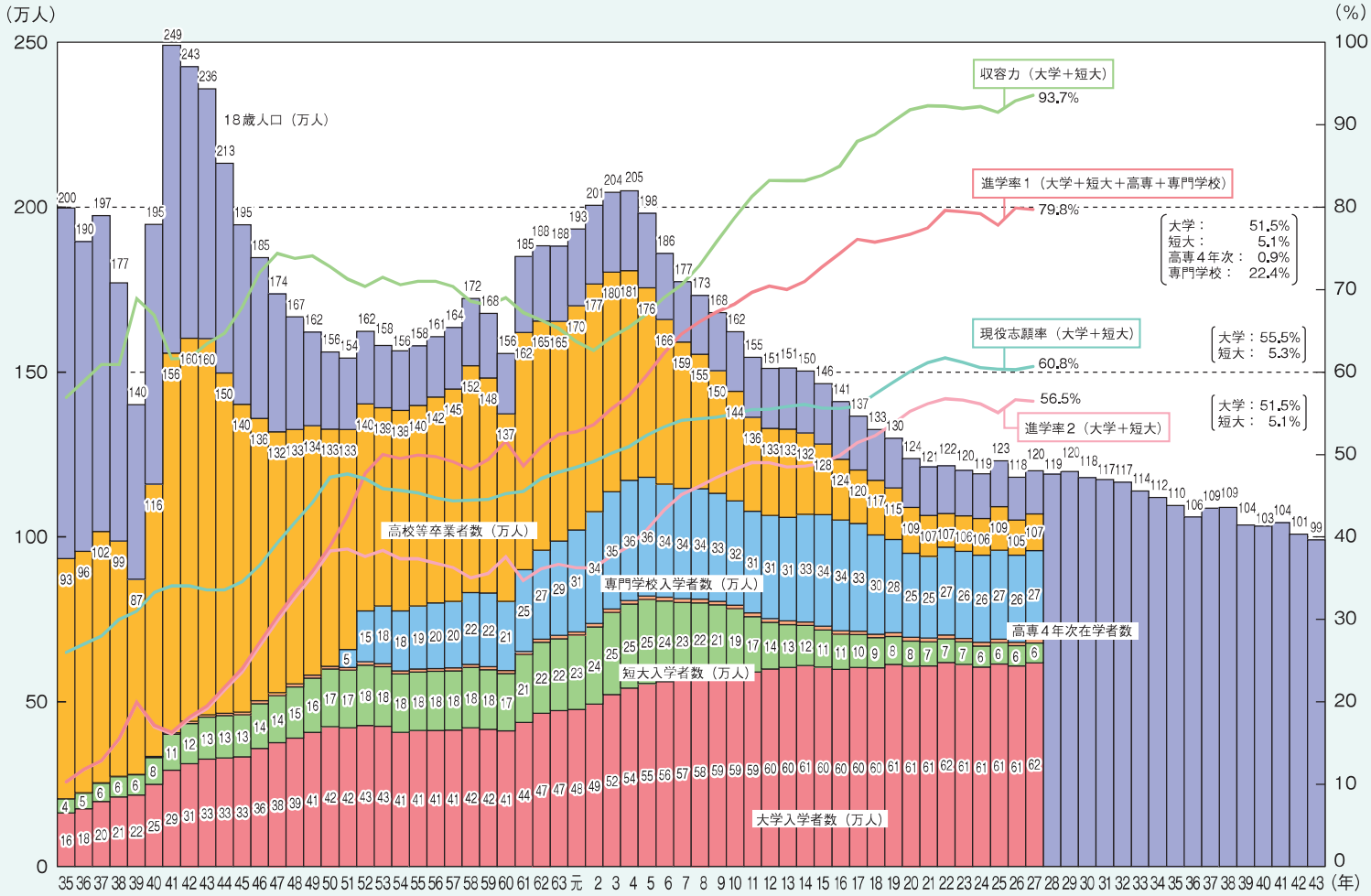
●進学率１ ＝ $\frac{\text{当該年度の大学・短大・専門学校の入学者，高専４年次在学者数}}{\text{18歳人口}}$

●進学率２ ＝ $\frac{\text{当該年度の大学・短大の入学者数}}{\text{18歳人口}}$

○高校等卒業者数 ＝ 高等学校卒業者数及び中等教育学校後期課程修了者数

○現役志願率 ＝ $\frac{\text{当該年度の高校等卒業者数のうち大学・短大へ願書を提出した者の数}}{\text{当該年度の高校等卒業者数}}$

○収容力 ＝ $\frac{\text{当該年度の大学・短大入学者数}}{\text{当該年度の大学・短大志願者数}}$

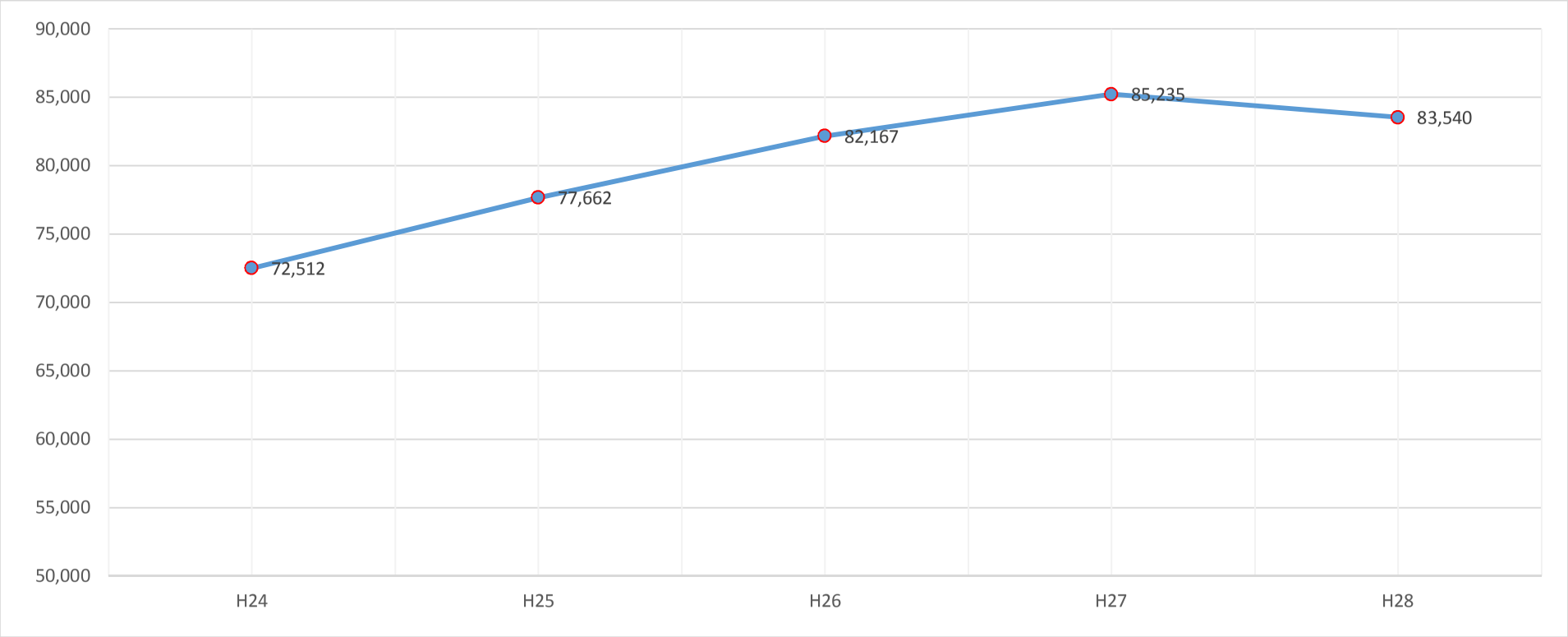


※進学率，現役志願率については，少数点以下第２位を四捨五入しているため，内訳の計と合計が一致しない場合がある。

（出典）文部科学省「学校基本統計」，平成40年～43年度については国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口（出生中位・死亡中位）」を基に作成

資料2

平成24年度～平成28年度　農学系大学　志願者数の推移



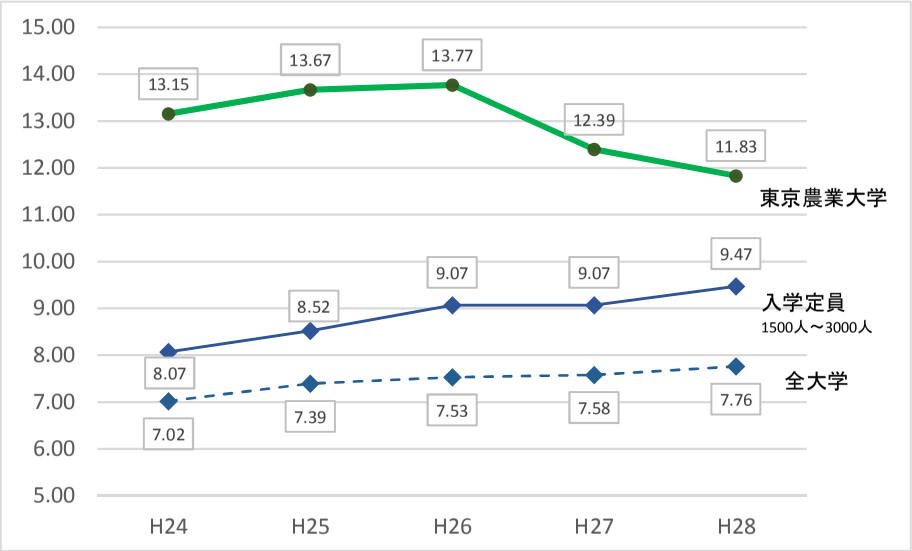
年度	集 計 学部数	入学定員 A	志願者 B	受験者 C	合格者 D	入学者 E	志願倍率 B/A	合格率 D/C	歩留率 E/D	入学定員 充足率 E/A
H24	17	6,960	72,512	69,536	20,988	7,921	10.42	30.18	37.74	113.81
H25	17	6,960	77,662	74,596	20,640	7,814	11.16	27.67	37.86	112.27
H26	17	6,960	82,167	78,620	21,842	7,789	11.81	27.78	35.66	111.91
H27	18	7,515	85,235	81,261	24,459	8,491	11.34	30.1	34.72	112.99
H28	18	7,515	83,540	79,288	24,805	8,416	11.12	31.28	33.93	111.99

私立大学・短期大学等入学志願動向（日本私立学校振興・共済事業団）の数値を基に作成

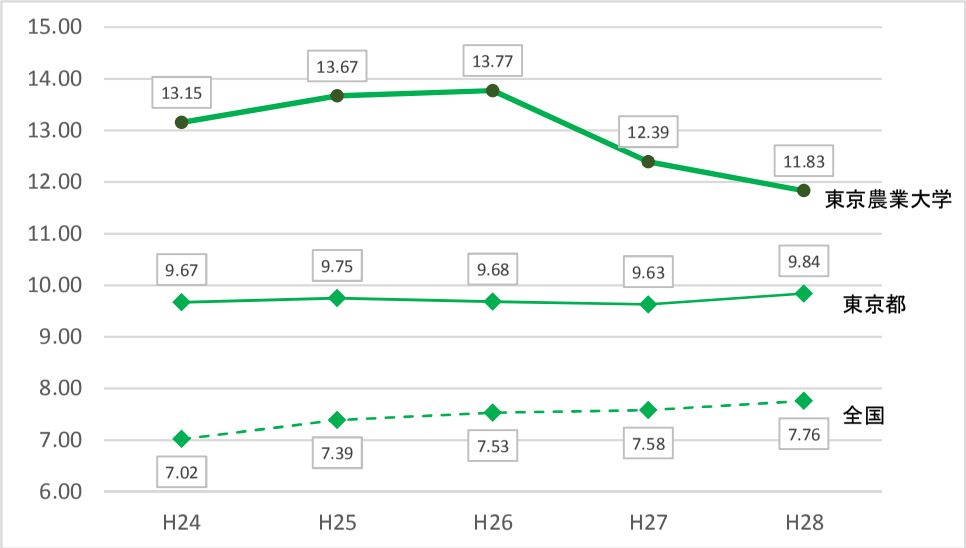
資料３

平成24年度～平成28年度　カテゴリー別志願倍率の推移

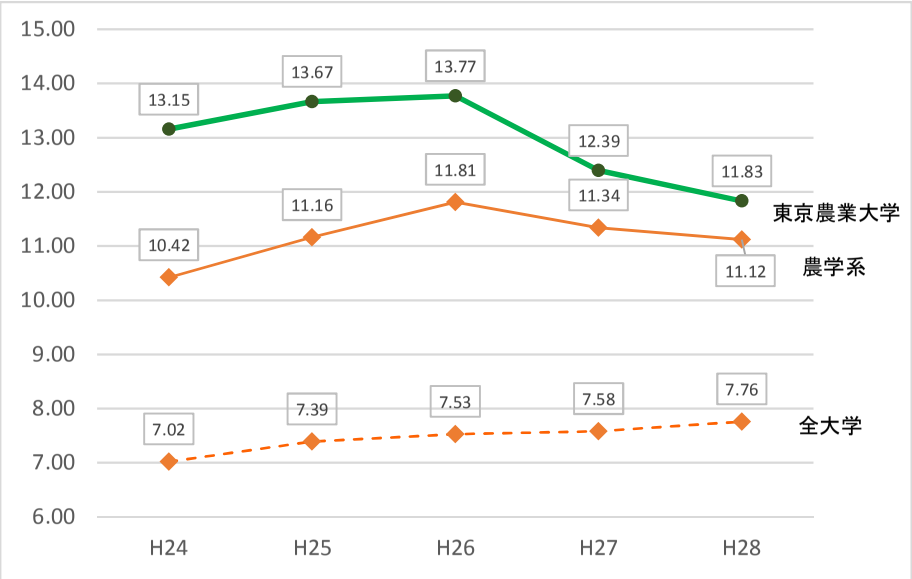
◆規模別（入学定員）



◆学部所在地別



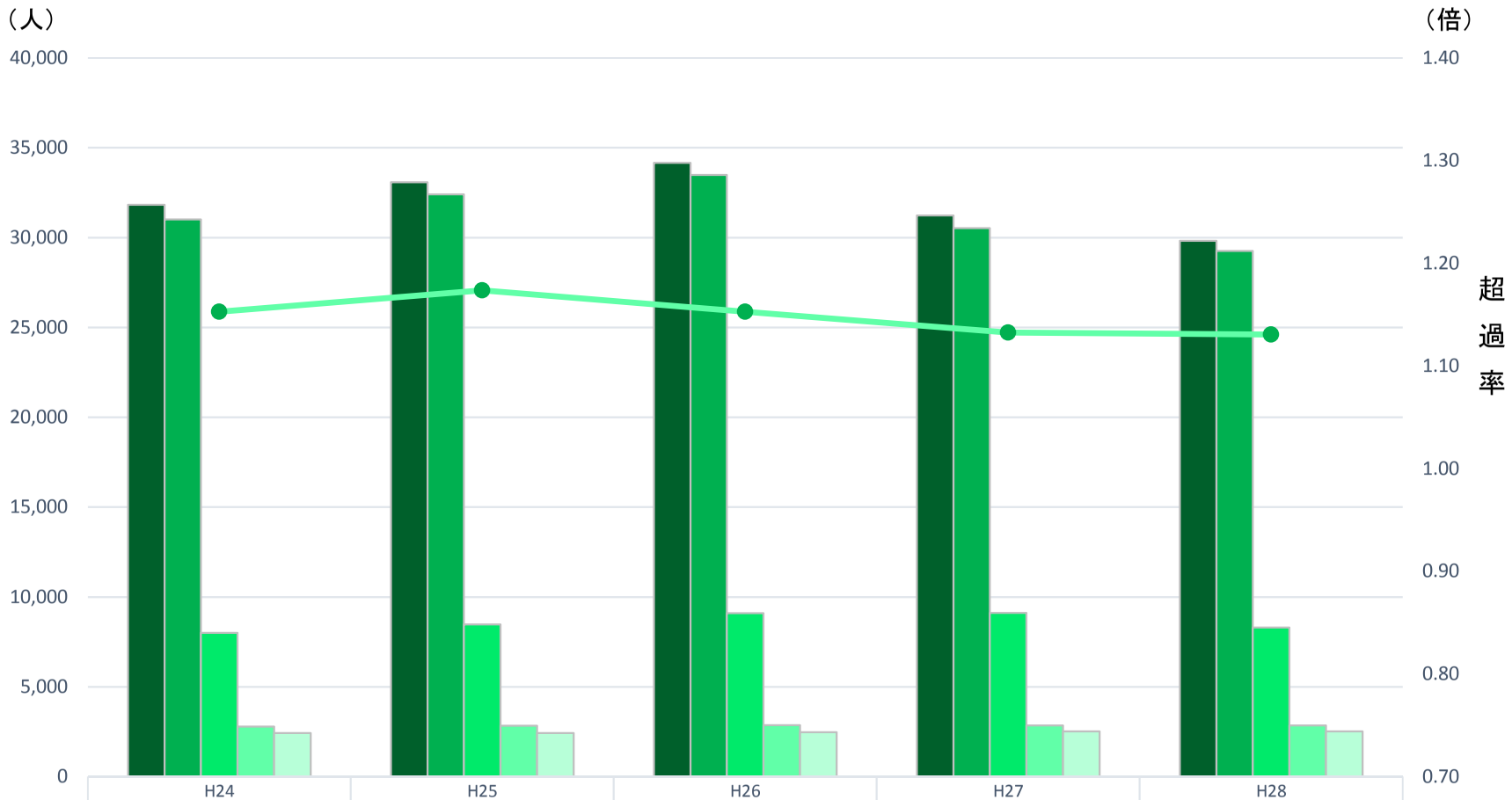
◆学部系統別



※志願倍率は志願者数を入学定員で除して算出した。
※本学以外の数値は日本私立学校振興・共済事業団が発行する「私立大学・短期大学等　入学志願動向」から算出している。

資料4

平成24年度～平成28年度　東京農業大学　入試動向



	H24	H25	H26	H27	H28
①志願者数	31,834	33,076	34,153	31,231	29,815
②受験者数	31,018	32,408	33,480	30,523	29,251
③合格者数	8,008	8,478	9,104	9,108	8,295
④入学者数	2,790	2,840	2,859	2,854	2,849
⑤入学定員	2,420	2,420	2,480	2,520	2,520
⑥定員超過率(④÷⑤)	1.15	1.17	1.15	1.13	1.13
⑦志願倍率(①÷⑤)	13.15	13.67	13.77	12.39	11.83

資料5

資料６

東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、
デザイン農学科（仮称）への
高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

平成２８年１２月

一般財団法人　日本開発構想研究所

東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）への高校生の入学意向に関するアンケート調査報告

１．調査概要

(1)　調査目的

平成 30 年 4 月に予定している東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の開設に向けて、設置年度の進学対象層に対する東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）への入学意向を把握することを目的とする。

(2)　調査対象高校及び対象者

近隣に所在する高等学校、または、東京農業大学に進学実績のある高等学校を中心に、1 都 1 道 15 県（東京都、北海道、青森県、宮城県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、神奈川県、新潟県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、三重県）に所在する高等学校の在学者で平成 30 年度大学進学対象となる高校 2 年生。

(3)　調査方法

近隣に所在する高等学校、または、東京農業大学に進学実績のあるものを中心とした高等学校 241 校に 60,045 人分のアンケート用紙及び東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の概要を示したリーフレットを送付し、教室等で直接アンケート用紙に記入する方法により実施。回答用紙は一般財団法人日本開発構想研究所へ高校から直接郵送。

この結果、高校 2 年生 39,205 人から有効回答（有効回収率約 65.2%）があった。

集計結果より、東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）への入学意向を分析した。

(4)　調査実施期間

平成 28 年 9 月～平成 28 年 11 月

(5)　有効回収率等

調査対象者数：高等学校 241 校 60,045 人

有効回答者数：高等学校 213 校 39,493 人の回答のうち、高校 2 年生 39,205 人

有効回収率　：約 65.2%（有効回答者 39,205 人÷調査対象者 60,045 人）

※東京農業大学にて設置を構想している農学部生物資源開発学科、デザイン農学科は仮称であるが、その旨の表示を本文中では省略した。

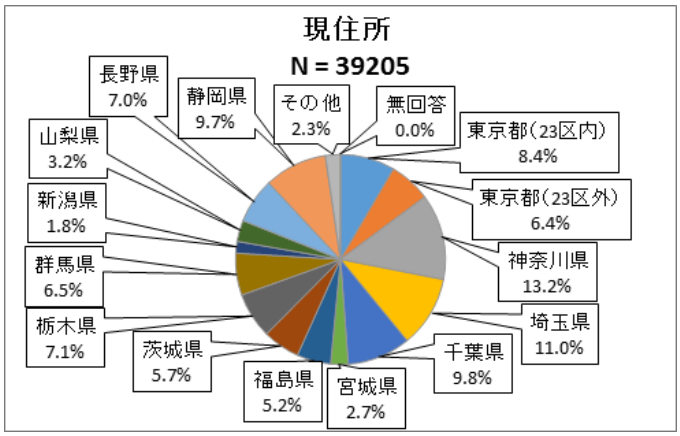
２．調査結果

（1）現住所について

現住所について調査した結果、高校 2 年生 39,205 人のうち、7.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「神奈川県」が 5,187 人（13.2%）と最も多く、次いで「埼玉県」4,309 人（11.0%）、「千葉県」3,827 人（9.8%）、「静岡県」3,790 人（9.7%）、「東京都（23 区内）」3,308 人（8.4%）、「栃木県」2,768 人（7.1%）、「長野県」2,744 人（7.0%）の順になっている。

現住所

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東京都(23区内)	3,308	8.4
2	東京都(23区外)	2,512	6.4
3	神奈川県	5,187	13.2
4	埼玉県	4,309	11.0
5	千葉県	3,827	9.8
6	宮城県	1,050	2.7
7	福島県	2,053	5.2
8	茨城県	2,237	5.7
9	栃木県	2,768	7.1
10	群馬県	2,539	6.5
11	新潟県	706	1.8
12	山梨県	1,274	3.2
13	長野県	2,744	7.0
14	静岡県	3,790	9.7
15	その他	892	2.3
	無回答	9	0.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	39,205	100

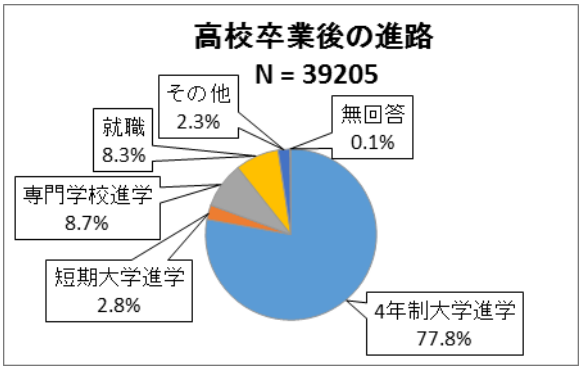


（2）高校卒業後の進路について

高校卒業後の進路について調査した結果、高校２年生 39,205 人のうち、30,518 人（77.8%）が「4 年制大学進学」を希望しており、「短期大学進学」は 1,079 人（2.8%）、合わせて 31,597 人（80.6%）が国内の高等教育機関への進学を希望している。さらに、「専門学校進学」3,419 人（8.7%）を合わせると、35,016 人（89.3%）が高等学校卒業後、進学を希望している。

高校卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	4年制大学進学	30,518	77.8
2	短期大学進学	1,079	2.8
3	専門学校進学	3,419	8.7
4	就職	3,242	8.3
5	その他	889	2.3
	無回答	58	0.1
	N（%ﾍﾞｰｽ）	39,205	100



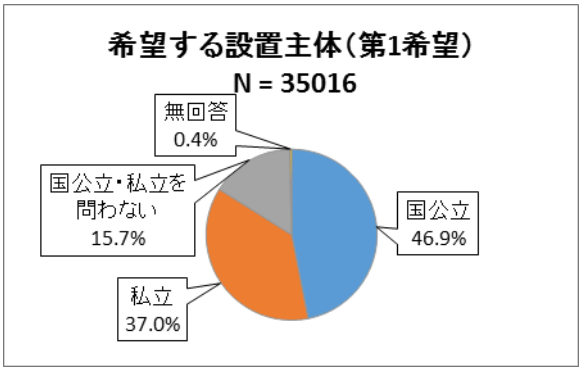
（3）希望する設置主体について

3-1　希望する設置主体（第 1 希望）について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人に、希望する設置主体（第 1 希望）について調査した。その結果は、「国公立」が 16,424 人（46.9%）と最も多く、次いで「私立」12,973 人（37.0%）、「国公立・私立を問わない」5,485 人（15.7%）、「無回答」134 人（0.4%）の順になっている。

希望する設置主体（第1希望）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	16,424	46.9
2	私立	12,973	37.0
3	国公立・私立を問わない	5,485	15.7
	無回答	134	0.4
	N（%ベース）	35,016	100

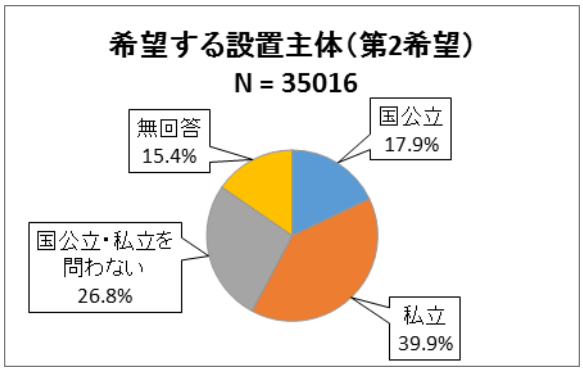


3-2　希望する設置主体（第 2 希望）について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人に、希望する設置主体（第 2 希望）について調査した。その結果は、「私立」が 13,977 人（39.9%）と最も多く、次いで「国公立・私立を問わない」9,376 人（26.8%）、「国公立」6,272 人（17.9%）、「無回答」5,391 人（15.4%）の順になっている。

希望する設置主体（第2希望）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	6,272	17.9
2	私立	13,977	39.9
3	国公立・私立を問わない	9,376	26.8
	無回答	5,391	15.4
	N（%ベース）	35,016	100



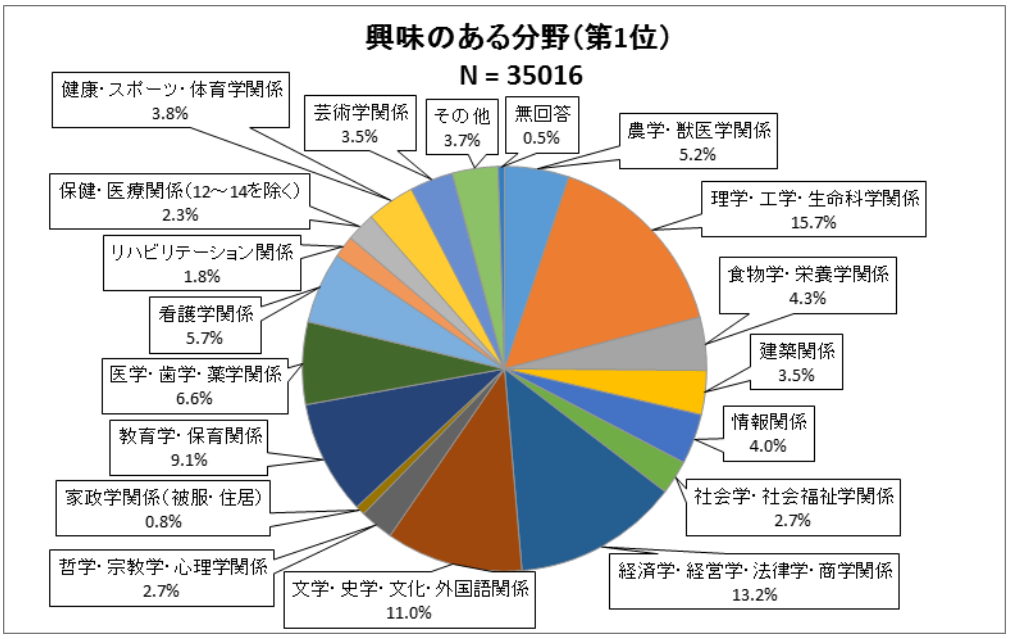
（4）興味のある分野について

4-1　興味のある分野（第１位）について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人に、興味のある分野（第１位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「理学・工学・生命科学関係」が 5,502 人（15.7%）と最も多く、次いで「経済学・経営学・法律学・商学関係」4,638 人（13.2%）、「文学・史学・文化・外国語関係」3,838 人（11.0%）、「教育学・保育関係」3,189 人（9.1%）、「医学・歯学・薬学関係」2,304 人（6.6%）、「看護学関係」1,990 人（5.7%）、「農学・獣医学関係」1,807 人（5.2%）の順になっている。

興味のある分野（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学・獣医学関係	1,807	5.2
2	理学・工学・生命科学関係	5,502	15.7
3	食物学・栄養学関係	1,489	4.3
4	建築関係	1,234	3.5
5	情報関係	1,402	4.0
6	社会学・社会福祉学関係	956	2.7
7	経済学・経営学・法律学・商学関係	4,638	13.2
8	文学・史学・文化・外国語関係	3,838	11.0
9	哲学・宗教学・心理学関係	948	2.7
10	家政学関係（被服・住居）	265	0.8
11	教育学・保育関係	3,189	9.1
12	医学・歯学・薬学関係	2,304	6.6
13	看護学関係	1,990	5.7
14	リハビリテーション関係	623	1.8
15	保健・医療関係（12～14を除く）	814	2.3
16	健康・スポーツ・体育学関係	1,346	3.8
17	芸術学関係	1,210	3.5
18	その他	1,286	3.7
	無回答	175	0.5
	N（%ベース）	35,016	100

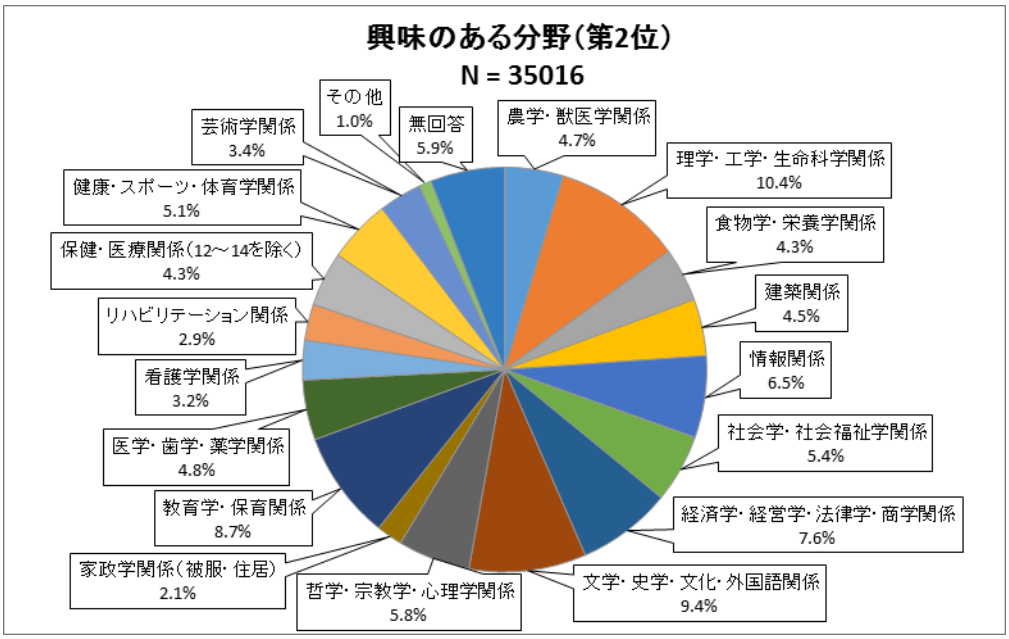


4-2　興味のある分野（第２位）について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人に、興味のある分野（第２位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「理学・工学・生命科学関係」が 3,635 人（10.4%）と最も多く、次いで「文学・史学・文化・外国語関係」3,281 人（9.4%）、「教育学・保育関係」3,037 人（8.7%）、「経済学・経営学・法律学・商学関係」2,648 人（7.6%）、「情報関係」2,290 人（6.5%）、「無回答」2,077 人（5.9%）、「哲学・宗教学・心理学関係」2,028 人（5.8%）、「社会学・社会福祉学関係」1,908 人（5.4%）、「健康・スポーツ・体育学関係」1,773 人（5.1%）の順になっている。

興味のある分野（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学・獣医学関係	1,642	4.7
2	理学・工学・生命科学関係	3,635	10.4
3	食物学・栄養学関係	1,508	4.3
4	建築関係	1,587	4.5
5	情報関係	2,290	6.5
6	社会学・社会福祉学関係	1,908	5.4
7	経済学・経営学・法律学・商学関係	2,648	7.6
8	文学・史学・文化・外国語関係	3,281	9.4
9	哲学・宗教学・心理学関係	2,028	5.8
10	家政学関係（被服・住居）	732	2.1
11	教育学・保育関係	3,037	8.7
12	医学・歯学・薬学関係	1,678	4.8
13	看護学関係	1,106	3.2
14	リハビリテーション関係	1,013	2.9
15	保健・医療関係（12～14を除く）	1,522	4.3
16	健康・スポーツ・体育学関係	1,773	5.1
17	芸術学関係	1,202	3.4
18	その他	349	1.0
	無回答	2,077	5.9
	N（%ベース）	35,016	100

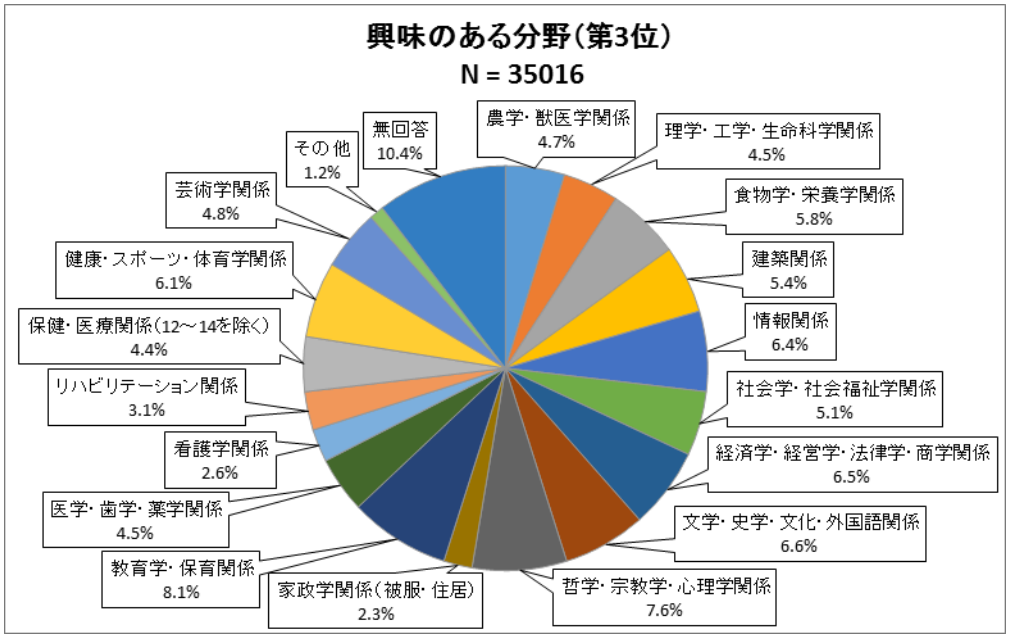


4-3　興味のある分野（第３位）について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人に、興味のある分野（第３位）について調査した。その結果は、5.0%以上の割合を占めたものを挙げると、「無回答」が 3,655 人（10.4%）と最も多く、次いで「教育学・保育関係」が 2,822 人（8.1%）、「哲学・宗教学・心理学関係」2,644 人（7.6%）、「文学・史学・文化・外国語関係」2,325 人（6.6%）、「経済学・経営学・法律学・商学関係」2,265 人（6.5%）、「情報関係」2,243 人（6.4%）、「健康・スポーツ・体育学関係」2,125 人（6.1%）、「食物学・栄養学関係」2,040 人（5.8%）、「建築関係」1,897 人（5.4%）、「社会学・社会福祉学関係」1,803 人（5.1%）の順になっている。

興味のある分野（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学・獣医学関係	1,652	4.7
2	理学・工学・生命科学関係	1,569	4.5
3	食物学・栄養学関係	2,040	5.8
4	建築関係	1,897	5.4
5	情報関係	2,243	6.4
6	社会学・社会福祉学関係	1,803	5.1
7	経済学・経営学・法律学・商学関係	2,265	6.5
8	文学・史学・文化・外国語関係	2,325	6.6
9	哲学・宗教学・心理学関係	2,644	7.6
10	家政学関係（被服・住居）	797	2.3
11	教育学・保育関係	2,822	8.1
12	医学・歯学・薬学関係	1,561	4.5
13	看護学関係	914	2.6
14	リハビリテーション関係	1,081	3.1
15	保健・医療関係（12～14を除く）	1,527	4.4
16	健康・スポーツ・体育学関係	2,125	6.1
17	芸術学関係	1,692	4.8
18	その他	404	1.2
	無回答	3,655	10.4
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100

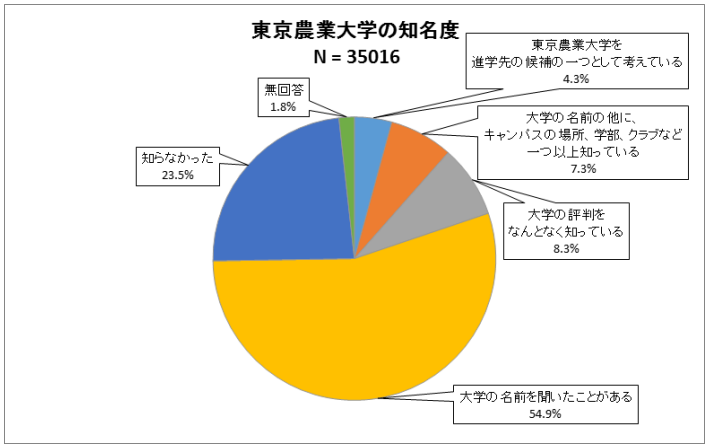


（5）東京農業大学の知名度について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人に、東京農業大学の知名度について調査した。その結果は、「大学の名前を聞いたことがある」が 19,234 人（54.9%）と最も多く、次いで「知らなかった」8,231 人（23.5%）、「大学の評判をなんとなく知っている」2,900 人（8.3%）、「大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている」2,543 人（7.3%）、「東京農業大学を進学先の候補の一つとして考えている」1,495 人（4.3%）、「無回答」613 人（1.8%）の順になっている。

東京農業大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東京農業大学を進学先の候補の一つとして考えている	1,495	4.3
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている	2,543	7.3
3	大学の評判をなんとなく知っている	2,900	8.3
4	大学の名前を聞いたことがある	19,234	54.9
5	知らなかった	8,231	23.5
	無回答	613	1.8
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100

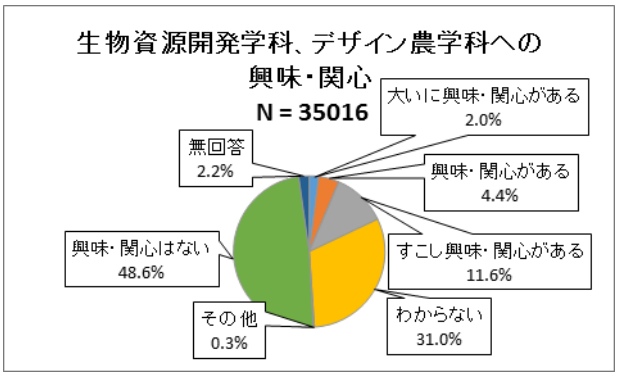


（6）農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への興味・関心について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人のうち、東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科について「大いに興味・関心がある」と回答したのは 702 人（2.0%）である。また、「興味・関心がある」1,530 人（4.4%）、「すこし興味・関心がある」4,053 人（11.6%）との回答があり、「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「すこし興味・関心がある」の合計 6,285 人（18.0%）が東京農業大学生物資源開発学科、デザイン農学科に興味を示している。

生物資源開発学科、デザイン農学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	702	2.0
2	興味・関心がある	1,530	4.4
3	すこし興味・関心がある	4,053	11.6
4	わからない	10,846	31.0
5	その他	88	0.3
6	興味・関心はない	17,019	48.6
	無回答	778	2.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100

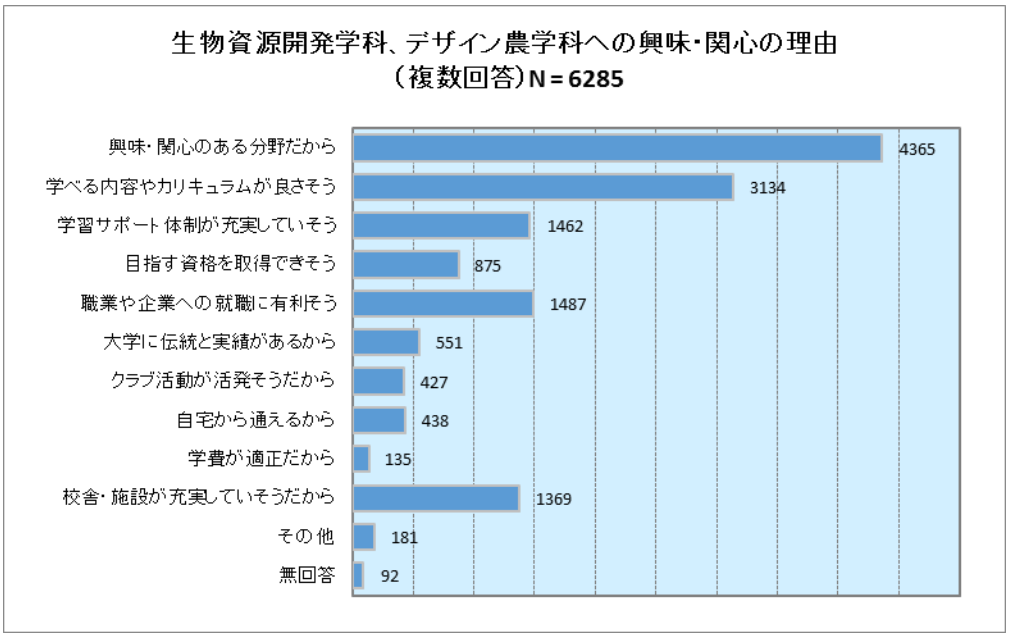


（7）興味・関心の理由について（複数回答）

興味・関心の理由については、「(6) 農学部生物資源開発学科、デザイン農学科学科への興味・関心について」にて東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科に興味・関心を示した 6,285 人のうち、「興味・関心のある分野だから」が 4,365 人（69.5%）と最も多く、次いで「学べる内容やカリキュラムが良さそう」3,134 人（49.9%）、「職業や企業への就職に有利そう」1,487 人（23.7%）、「学習サポート体制が充実していそう」1,462 人（23.3%）、「校舎・施設が充実していそうだから」1,369 人（21.8%）、「目指す資格を取得できそう」875 人（13.9%）、「大学に伝統と実績があるから」551 人（8.8%）、「自宅から通えるから」438 人（7.0%）、「クラブ活動が活発そうだから」427 人（6.8%）、「その他」181 人（2.9%）、「学費が適正だから」135 人（2.1%）、「無回答」92 人（1.5%）の順になっている。

生物資源開発学科、デザイン農学科への興味・関心の理由（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	4,365	69.5
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	3,134	49.9
3	学習サポート体制が充実していそう	1,462	23.3
4	目指す資格を取得できそう	875	13.9
5	職業や企業への就職に有利そう	1,487	23.7
6	大学に伝統と実績があるから	551	8.8
7	クラブ活動が活発そうだから	427	6.8
8	自宅から通えるから	438	7.0
9	学費が適正だから	135	2.1
10	校舎・施設が充実していそうだから	1,369	21.8
11	その他	181	2.9
	無回答	92	1.5
	N（%ベース）	6,285	100



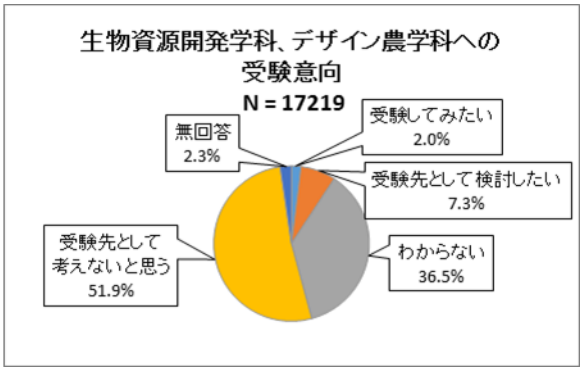
（8）農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向について

「4 年制大学進学」、「短期大学進学」、「専門学校進学」を希望する 35,016 人のうち、「大いに興味・関心がある」、「興味・関心がある」、「すこし興味・関心がある」、「わからない」、「その他」と回答した 17,219 人に、東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向について調査した。

その結果は、「受験してみたい」341 人（2.0%）、「受験先として検討したい」1,257 人（7.3%）、の合計 1,598 人（9.3%）が東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向を示している。

生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	受験してみたい	341	2.0
2	受験先として検討したい	1,257	7.3
3	わからない	6,284	36.5
4	受験先として考えないと思う	8,934	51.9
	無回答	403	2.3
	N（%ﾍﾞｰｽ）	17,219	100



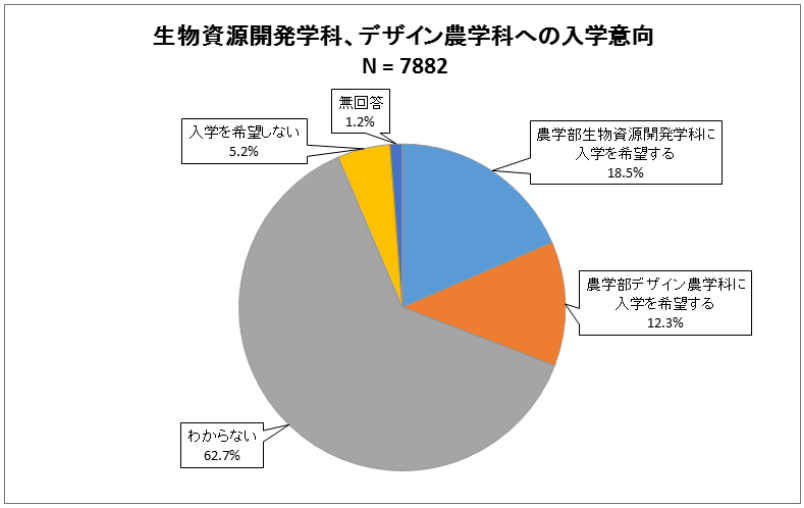
（9）農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への入学意向について

「(8) 農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向について」にて、東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向を示した 1,598 人と、「わからない」と回答した 6,284 人、合計 7,882 人に、東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科を受験し、合格した場合の入学意向について調査した。

その結果は、「農学部生物資源開発学科に入学を希望する」が 1,457 人（18.5%）、「農学部デザイン農学科に入学を検討する」が 972 人（12.3%）となり、合計 2,429 人（30.8%）が東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科への入学意向を示している。

生物資源開発学科、デザイン農学科への入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学部生物資源開発学科に入学を希望する	1,457	18.5
2	農学部デザイン農学科に入学を希望する	972	12.3
3	わからない	4,945	62.7
4	入学を希望しない	413	5.2
	無回答	95	1.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	7,882	100



３．調査結果のまとめ

「(9) 新学科への入学意向について」の調査結果を集計した結果は下表である。

生物資源開発学科、デザイン農学科への入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学部生物資源開発学科に入学を希望する	1,457	18.5
2	農学部デザイン農学科に入学を希望する	972	12.3
3	わからない	4,945	62.7
4	入学を希望しない	413	5.2
	無回答	95	1.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	7,882	100

① 農学部生物資源開発学科について

農学部生物資源開発学科に入学を希望すると回答した高校 2 年生は合計 1,457 人となり、東京農業大学農学部生物資源開発学科の入学定員 125 人に対し、約 11.65 倍の入学意向を示している。

② 農学部デザイン農学科について

農学部デザイン農学科に入学を希望すると回答した高校 2 年生は合計 972 人となり、東京農業大学農学部デザイン農学科の入学定員 123 人に対し、7.9 倍の入学意向を示している。

以上の調査結果と、調査対象の高等学校以外からの高校生の進学も考えられることから、東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科の入学定員を満たす学生は十分に確保できるものと考える。

調査票等

東京農業大学 農学部 生物資源開発学科(仮称)、デザイン農学科(仮称) 設置に係るアンケート調査

・このアンケート調査は 2018 年４月に設置を予定している新学科の設置構想の基礎資料とするため、高校２年生のみなさんの卒業後の進路等についてお聞きするものです。ご協力をお願いいたします。
・このアンケート結果は、統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。

回答は、該当する番号を回答欄へ直接記入してください。

[あなたに関することについてお答えください]

【回答欄】

問１ あなたの学年をおたずねします。

１ 高校１年生　２ 高校２年生　３ 高校３年生

問２ あなたの性別についておたずねします。

１ 男子　２ 女子

問３ あなたのお住まい（現住所）についておたずねします。

１ 東京都（２３区内）	５ 千葉県	９ 栃木県	13 長野県
２ 東京都（２３区外）	６ 宮城県	10 群馬県	14 静岡県
３ 神奈川県	７ 福島県	11 新潟県	15 その他（　　）
４ 埼玉県	８ 茨城県	12 山梨県	

[卒業後の進路についてお答えください]

問４ あなたは高校卒業後どのような進路をお考えですか。次の中から１つだけ選んでください。

１ ４年制大学進学
２ 短期大学進学
３ 専門学校進学
４ 就職
５ その他（　　）

1、2、３を選ばれた方は問５へお進みください。
4、５を選ばれた方は本アンケート終了です。

問５ あなたはどのような設置主体の学校に進学したいですか。次の中からあてはまるものを第２希望まで選んでください。

１ 国公立
２ 私立
３ 国公立・私立を問わない

第１希望
第２希望

問６ あなたは進学先（４年制大学、短期大学、専門学校）で学ぶ分野として、どの分野に興味を持っていますか。次の中であてはまるものを第３位まで選んでください。

１ 農学・獣医学関係	10 家政学関係（被服・住居）
２ 理学・工学・生命科学関係	11 教育学・保育関係
３ 食物学・栄養学関係	12 医学・歯学・薬学関係
４ 建築関係	13 看護学関係
５ 情報関係	14 リハビリテーション関係
６ 社会学・社会福祉学関係	15 保健・医療関係（12～14 を除く）
７ 経済学・経営学・法律学・商学関係	16 健康・スポーツ・体育学関係
８ 文学・史学・文化・外国語関係	17 芸術学関係
９ 哲学・宗教学・心理学関係	18 その他（具体的に　　）

第１位
第２位
第３位

ー次の頁へお進みくださいー

ここからは農学部 生物資源開発学科(仮称)、デザイン農学科(仮称)の概要（リーフレット）と、類似する近隣の大学･学部･学科一覧をご覧いただいた上でお答えください。

問７　あなたは東京農業大学を知っていますか。次の中から１つだけ選んでください。

【回答欄】

1　東京農業大学を進学先の候補の一つとして考えている
2　大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている
3　大学の評判をなんとなく知っている
4　大学の名前を聞いたことがある
5　知らなかった

問８　あなたは東京農業大学の農学部 生物資源開発学科(仮称)、デザイン農学科(仮称)について、どのように考えますか。次の中から１つだけ選んでください。

1　大いに興味・関心がある
2　興味・関心がある
3　すこし興味・関心がある
4　わからない
5　その他（具体的に　　）
6　興味・関心はない

1、2、3を選ばれた方は問９へお進み下さい。
4、5を選ばれた方は問10へお進み下さい。
6を選ばれた方は本アンケート終了です。

問９　問８で「大いに興味・関心がある」「興味・関心がある」「すこし興味・関心がある」と回答された方におたずねします。それは、どのような理由からですか。次の中から３つまで選んでください。回答後は問10へお進みください。

1　興味・関心のある分野だから
2　学べる内容やカリキュラムが良さそう
3　学習サポート体制が充実していそう
4　目指す資格を取得できそう
5　職業や企業への就職に有利そう
6　大学に伝統と実績があるから
7　クラブ活動が活発そうだから
8　自宅から通えるから
9　学費が適正だから
10　校舎・施設が充実していそうだから
11　その他
（具体的に　　）

問10　あなたは東京農業大学の農学部 生物資源開発学科(仮称)、デザイン農学科(仮称)を受験したいと思いますか。次の中から１つだけ選んでください。

1　受験してみたい
2　受験先として検討したい
3　わからない
4　受験先として考えないと思う

1、2、3を選ばれた方は問11へお進み下さい。
4を選ばれた方は本アンケート終了です。

問11　東京農業大学の農学部 生物資源開発学科(仮称)、デザイン農学科(仮称)を受験し、合格した場合の入学意向について次の中から１つだけ選んでください。

1　農学部 生物資源開発学科(仮称)に入学を希望する
2　農学部 デザイン農学科(仮称)に入学を希望する
3　わからない
4　入学を希望しない

◆ご協力ありがとうございました

新学科と類似する近隣の大学･学部･学科一覧

東京農業大学 新学科：
農学部：生物資源開発学科（仮称）／デザイン農学科（仮称）

学部所在地	区分	大学名	学部名	学科名	専攻（コース）名	入学定員	入学金	授業料	施設設備費	実験・実習・体育費	教育充実費特別納付金	維持費他	合計
農学部 生物資源開発学科（仮称）													
青森県	私立	北里大学	獣医学部	動物資源科学科		120	250,000	830,000	270,000	0	0	0	1,350,000
青森県	私立	北里大学	獣医学部	生物環境科学科		80	250,000	830,000	270,000	0	0	0	1,350,000
東京都	私立	玉川大学	農学部	生物資源学科		105	250,000	1,032,000	250,000	275,200	0	0	1,807,200
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	応用生物科学科		120	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	動物資源科学科		130	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
東京都	私立	法政大学	生命科学部	応用植物科学科		78	180,000	1,111,000	312,000	147,000	0	0	1,750,000
東京都	私立	法政大学	生命科学部	生命機能学科		72	180,000	1,111,000	312,000	87,000	0	0	1,690,000
神奈川県	私立	明治大学	農学部	農学科		130	200,000	1,129,000	0	80,000	312,000	0	1,721,000
神奈川県	私立	明治大学	農学部	生命科学科		130	200,000	1,129,000	0	80,000	312,000	0	1,721,000
神奈川県	私立	東京農業大学	農学部	生物資源開発学科（仮称）		125	270,000	760,000	230,000	200,000	0	25,600	1,485,600
農学部 デザイン農学科（仮称）													
神奈川県	私立	麻布大学	生命・環境科学部	食品生命科学科		80	250,000	850,000	300,000	200,000	100,000	0	1,700,000
東京都	私立	玉川大学	農学部	生物環境システム学科		70	250,000	1,032,000	250,000	275,200	0	0	1,807,200
群馬県	私立	東洋大学	食環境科学部	食環境科学科	フードサイエンス専攻	70	250,000	970,000	260,000	70,000	0	0	1,550,000
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	くらしの生物学科		80	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
神奈川県	私立	日本大学	生物資源科学部	食品生命学科		130	260,000	1,050,000	200,000	150,000	0	0	1,660,000
神奈川県	私立	明治大学	農学部	食料環境政策学科		130	200,000	1,020,000	0	40,000	307,000	0	1,567,000
神奈川県	私立	東京農業大学	農学部	デザイン農学科（仮称）		123	270,000	760,000	230,000	200,000	0	25,600	1,485,600

注1）各大学情報については、学生納付金等調査（平成28年度入学生（日本私立大学団体連合））および平成27年度全国大学一覧（公益財団法人文教協会）より転載。
注2）各大学の学費については、諸会費などを含んでいない場合があるため、概算として参考にして下さい。
注3）東京農業大学の学費及び入学定員は予定であり、変更する場合があります。

お問い合わせ先

東京農業大学　大学改革推進室
〒156-8502　東京都世田谷区桜丘 1-1-1
電話：03-5477-2650　　FAX：03-5477-2804

農のこころで社会をデザインする

東京農大
農学部

2018年4月
2学科開設予定

生物資源開発学科（仮称）

デザイン農学科（仮称）

東京農業大学

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

2018年4月

農学部は4学科体制に。

農学は生物の持つ多様な機能を巧みに利用し、高品質の食料を安定生産するとともに生活の質（QOL：Quality of Life）を向上させ、また、生態系保全と修復にも大きな役割を果たす実践的な価値を追求する学問です。現在、農学に対する社会的ニーズはこれまで以上に高まるとともに多様化してきています。

農学は生命（いのち）に触れ、生き物を育てる生産科学の学問であるばかりでなく**そこで得られる知識や知恵を利用して、地域レベルから地球規模の環境保全、生活の質の向上やライフスタイルの形成**にまで関わることが、大きく期待されています。このような時代のニーズに対応し農学部は、農学科、動物科学科（仮称）、生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の4学科体制になります。農学の広がりに対応した学科構成・カリキュラムを整え、豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。

農学部の研究のキーワード　農学2.0

食料生産に特化する形ではじまった農学を「農学 1.0」とすれば、現在の農学が網羅する分野は大きく広がり、「農学 2.0」として展開を始めています。「農学 1.0」の中心課題、食料生産技術関連の研究を完全にふまえた上で、たとえば生物機能開発、農業の多面的機能、生物多様性の確保、食農デザインなど、さまざまな新しい重要な課題に取り組んでいきます。ここでは、**サスティナビリティ※、レジリアンス※、well-being※**がキーワードになっていきます。

農学部の教育のキーワード　農学リテラシー

農学を学ぶうえで、ベースとなる基礎力向上と学びを深めるのに必要な関連分野を見渡す力、さまざまな知識の組合せや連携させる力を養うのが農学リテラシーです。農学リテラシーは、**アカデミックリテラシー・アカデミックスキルズ・農学全体を見わたす講義（農学俯瞰講義）**で構成し、農学部に学ぶすべての学生が、農学部に社会が期待する知識・技術を修得します。

農学部の人間力養成のキーワード　研究室

伝統的に東京農大の学びの中心は研究室です。新しい農学部でも確実に受け継がれます。
ここで培われるのは……

実験計画を立てる 企画力	じっくりと研究を続ける 持続力	研究結果をまとめる 分析力
研究結果を発表する プレゼン力	論文をまとめる 文章力	仲間と協同で研究を進めるチームワークと コミュニケーション力

つまり、研究室で**社会を生き抜く力、知的基礎力を身につけることができる**のです。

※ サスティナビリティ：持続可能性　レジリアンス：復元力　well-being：身体的・精神的・社会的に良好な状態

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

生物資源開発学科（仮称）

Department of Bioresource Development（仮称）

生物多様性をキーワードに
持続的社会に貢献する

野生動物調査

植物多様性学 研究室	昆虫学 研究室	野生動物学 研究室	薬用資源学 研究室	遺伝資源利用学 研究室

生物多様性を保全することは、自然環境の維持や生態系サービスの享受につながり、持続可能な社会構築にもつながります。農業においても、生物多様性への配慮が欠如した農地は、自然環境に著しい負荷をかけていることは明らかです。生物多様性の維持・管理は、人間生活の基盤であり、多面的な生物資源の持続的利用と共に、これからの農学に求められている大きなテーマです。

生物資源開発学科は、農業生態系から自然生態系にいたる動植物の多様性の解明と保全を基軸に、新たな生物資源の探索と生物の多様な機能の活用方法を追究していきます。これからの社会が求める持続可能な農業・環境・社会づくりに貢献しようという人に相応しい学科です。

持続
な社

昆虫調査（フォギング）

予想される進路

大学院、公務員、教員、環境コンサルタント、環境アセスメント、学芸員、自然保護官、農業生産法人、動物園、植物園、博物館、農業および農業関連産業、製薬会社、旅行会社（自然ツアー関連）、出版マスコミ　等

■ 取得資格（予定）

中学校教諭一種免許状（理科）
高等学校教諭一種免許状（理科・農業）
学芸員、図書館司書
環境再生医初級、自然再生士補

予想される研究テーマ例

- 農業生態系と自然生態系における生物相の解明・保全と生物利活用
- 生物多様性管理技術の開発
- 生薬の国産化を目指した栽培体系化と新たな植物資源探索
- 新品種作出を目的とした有用遺伝資源開発
- ゲノム情報活用と新育種技術による次世代型の品種改良
- 農業に有用な昆虫資源・潜在害虫の探索
- 絶滅危惧種の生息域内ならびに生息域外保全
- 野生動物の生態・行動
- 野生動植物との共存を目指した生態系サービスの持続的活用

※ 学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

デザイン農学科（仮称）

Department of Agricultural Innovation for Sustainable Society（仮称）

食と農の多面的機能の開発を通じ
持続可能な社会・地域・生活をデザインする

生物機能開発学 研究室	食資源利用学 研究室	食機能科学 研究室	生活デザイン農学 研究室	社会デザイン農学 研究室

「農」には多面的な機能があります。高品質の食料の安定供給はもちろんのこと、繊維製品、化粧品、健康食品などの「機能性ものづくり」や、都市計画、環境・食農教育、医療福祉などとの「連携・システムづくり」の期待も高まっています。このような多面的機能の開発を通して持続的で豊かな社会を構築し、人類の幸福（well-being）を実現することが農学の最終目標です。

デザイン農学科は、生物や生産物の機能性を解明し、効果的に利活用したり、さまざまな生物や加工および品質評価から、それを利用する消費者の心身の健康までをカバーし、単に生存することに留まらず、食と農との持続的なシステムに基づいた社会、地域、生活をデザインする学科です。新たなライフスタイルを提案し実現したいという意欲あふれる人に相応しい学科です。

デザイン農学：「農」や生物の機能性を利用して社会を耕す応用科学
ESD：**E**ducation for **S**ustainable **D**evelopment「持続的な開発のための教育」

予想される進路

大学院、食品関連会社、化粧品関連会社、健康素材関連会社、バイオベンチャー、バイオミミクリー関連会社、農畜産物卸売業、教員、農業協同組合、生活協同組合、社会福祉事業、公務員、コンサルタント、シンクタンク　等

■取得資格（予定）

高等学教諭一種免許状（農業）
学芸員
図書館司書

予想される研究テーマ例

- 生物機能の解明とそれを利用した機能性製品の開発
- 農畜産物の加工利用技術の開発
- 生物構造を模倣した（バイオミミクリー）製品の開発
- 食品の安全性の評価
- 農業教育と ESD の展開
- 農業による社会的弱者の支援
- バイオ燃料の環境影響評価
- 災害復興支援システムの構築
- 持続的社会の構築のための政策提案

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

厚木キャンパス

東京農業大学農学部のある厚木キャンパスは、神奈川県中西部の厚木市の小高い丘の上にあり、キャンパス全域が植物園として登録されています。約 500 種の自生植物が生育し、四季折々の植物を楽しむことができます。雑木林もあり、アナグマやタヌキなどの野生動物も生息しています。この様な環境の中、“well-being を実現する農学”を追究しています。

研究棟

講義棟

学生会館

植物園温室

動物舎

もったいないガーデン

伊勢原農場

厚木キャンパスから車で約20分の伊勢原市にあり、果樹・野菜・花などの学生実習や研究に活用されています。

富士農場

静岡県富士宮市にあり、総面積33haのうち牧草地が12ha。乳牛・肉牛・豚・家禽などを飼育しており、動物系の学生実習のほか、植生調査・野生動物の調査などに活用されています。

厚木キャンパスまでの交通機関／所要時間

■ 小田急線「本厚木駅」下車
■ 南口 14 番 バスのりば
■ 神奈中バス「東京農業大学行（厚109系統）」約15分

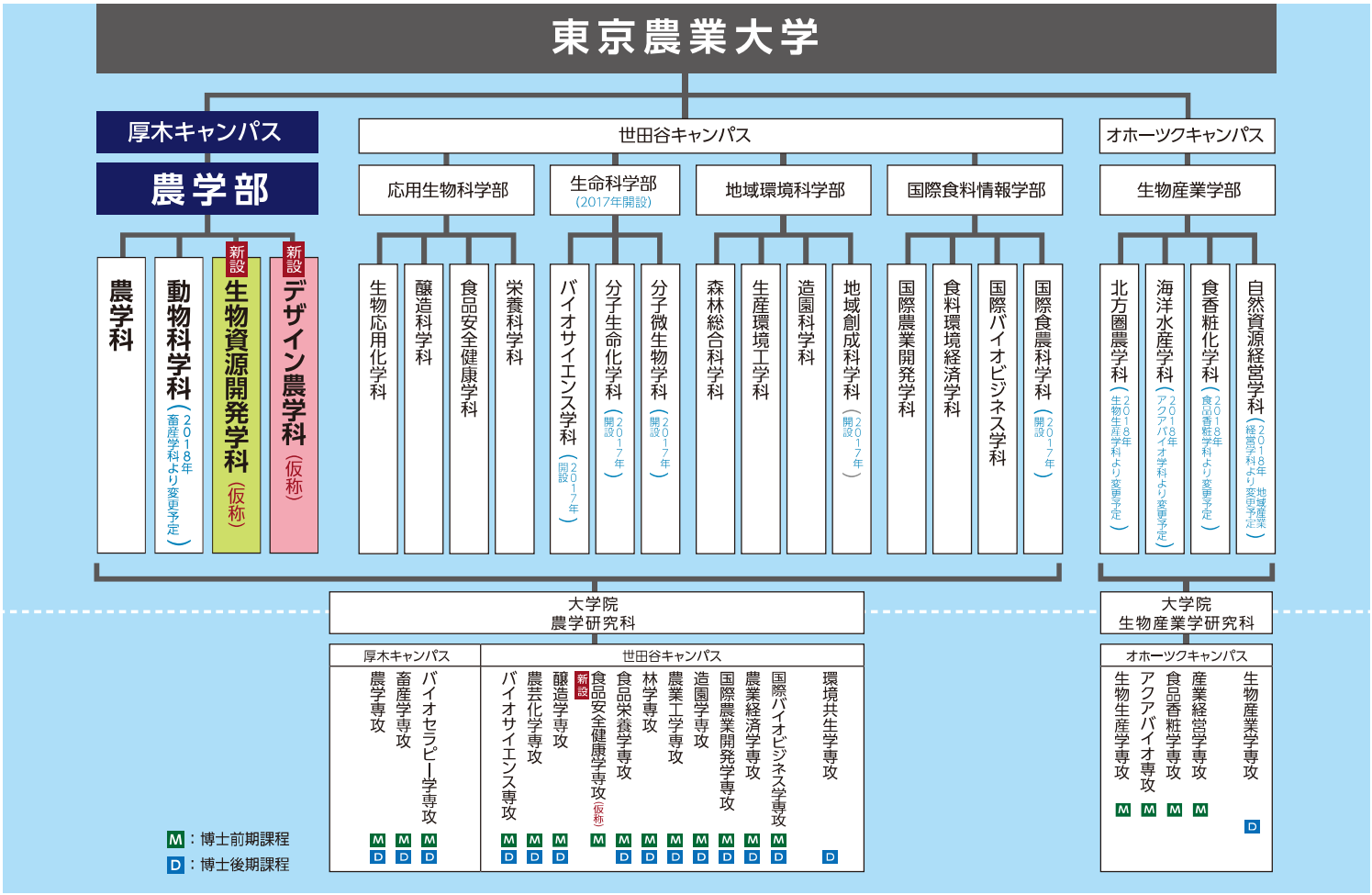
www.nodai.ac.jp

東京農業大学 ■ 農学部／厚木キャンパス 〒243-0034 神奈川県厚木市船子1737 ■ お問合せ先 TEL.046-247-4433（入試課）

農のこころで、社会をデザインする
新しい農学部

（2018年4月からの新体制）

東京農大125年の歴史は、農学部の歴史。
新しい農学部は、広範な動植物分野を研究・教育対象に持続可能な社会の実現に貢献することがミッションです。

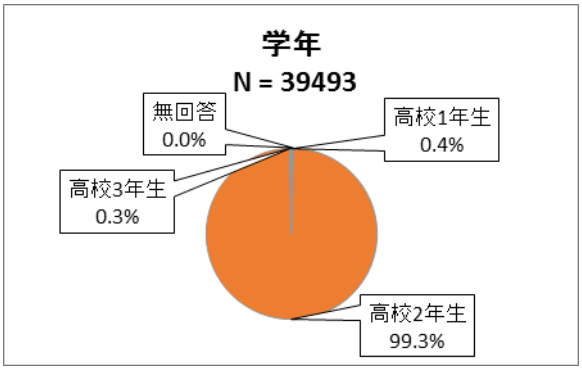


※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

単純集計表

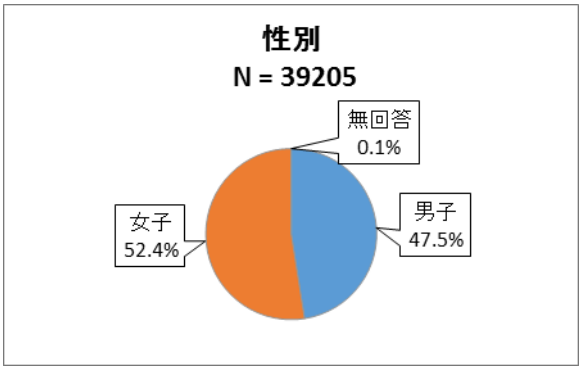
学年

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	高校1年生	146	0.4
2	高校2年生	39,205	99.3
3	高校3年生	134	0.3
	無回答	8	0.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	39,493	100



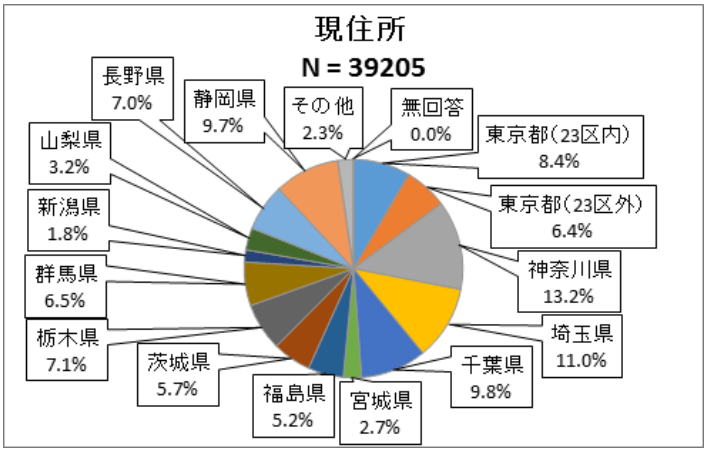
性別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	男子	18,625	47.5
2	女子	20,554	52.4
	無回答	26	0.1
	N（%ﾍﾞｰｽ）	39,205	100



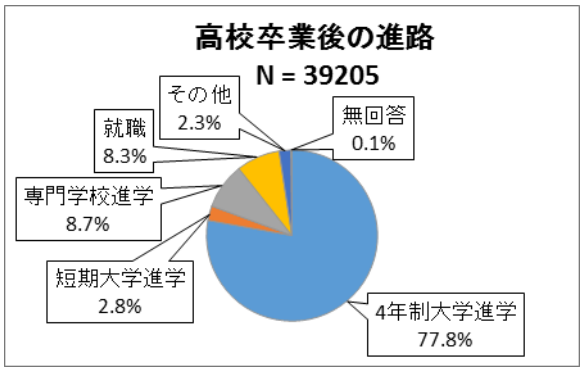
現住所

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東京都(23区内)	3,308	8.4
2	東京都(23区外)	2,512	6.4
3	神奈川県	5,187	13.2
4	埼玉県	4,309	11.0
5	千葉県	3,827	9.8
6	宮城県	1,050	2.7
7	福島県	2,053	5.2
8	茨城県	2,237	5.7
9	栃木県	2,768	7.1
10	群馬県	2,539	6.5
11	新潟県	706	1.8
12	山梨県	1,274	3.2
13	長野県	2,744	7.0
14	静岡県	3,790	9.7
15	その他	892	2.3
	無回答	9	0.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	39,205	100



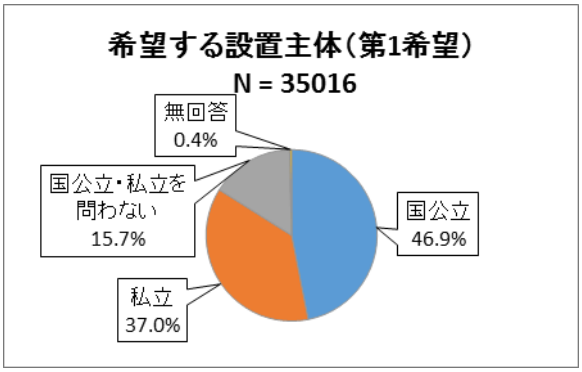
高校卒業後の進路

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	4年制大学進学	30,518	77.8
2	短期大学進学	1,079	2.8
3	専門学校進学	3,419	8.7
4	就職	3,242	8.3
5	その他	889	2.3
	無回答	58	0.1
	N（%ﾍﾞｰｽ）	39,205	100



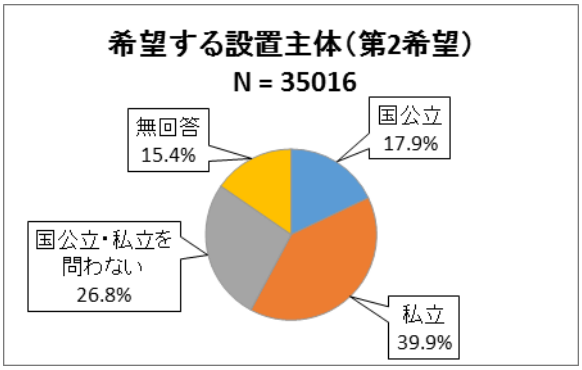
希望する設置主体（第1希望）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	16,424	46.9
2	私立	12,973	37.0
3	国公立・私立を問わない	5,485	15.7
	無回答	134	0.4
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100



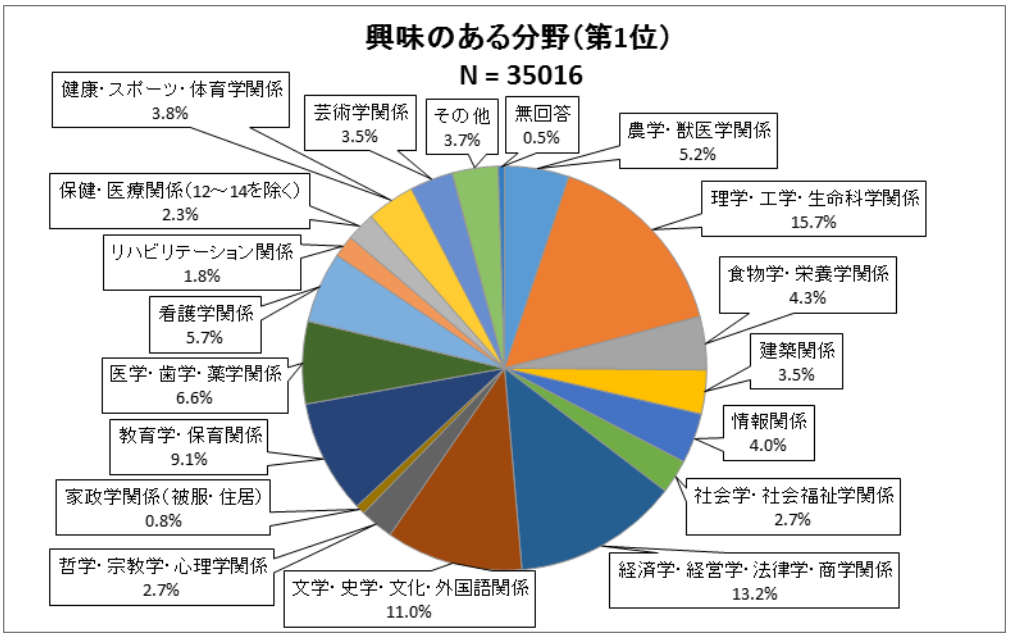
希望する設置主体（第2希望）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	国公立	6,272	17.9
2	私立	13,977	39.9
3	国公立・私立を問わない	9,376	26.8
	無回答	5,391	15.4
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100



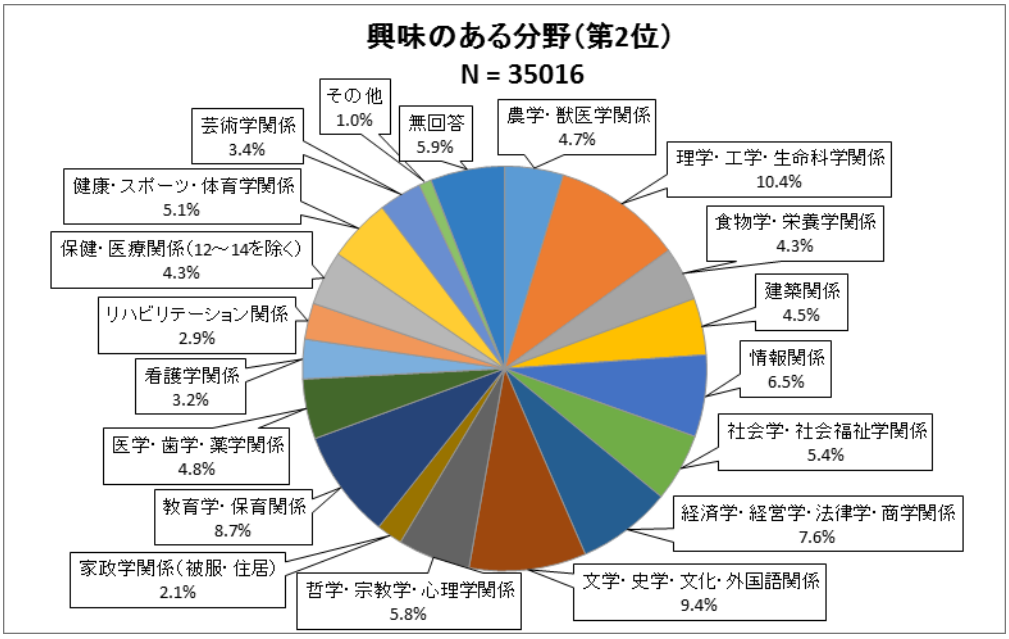
興味のある分野（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学・獣医学関係	1,807	5.2
2	理学・工学・生命科学関係	5,502	15.7
3	食物学・栄養学関係	1,489	4.3
4	建築関係	1,234	3.5
5	情報関係	1,402	4.0
6	社会学・社会福祉学関係	956	2.7
7	経済学・経営学・法律学・商学関係	4,638	13.2
8	文学・史学・文化・外国語関係	3,838	11.0
9	哲学・宗教学・心理学関係	948	2.7
10	家政学関係（被服・住居）	265	0.8
11	教育学・保育関係	3,189	9.1
12	医学・歯学・薬学関係	2,304	6.6
13	看護学関係	1,990	5.7
14	リハビリテーション関係	623	1.8
15	保健・医療関係（12～14を除く）	814	2.3
16	健康・スポーツ・体育学関係	1,346	3.8
17	芸術学関係	1,210	3.5
18	その他	1,286	3.7
	無回答	175	0.5
	N（%ベース）	35,016	100



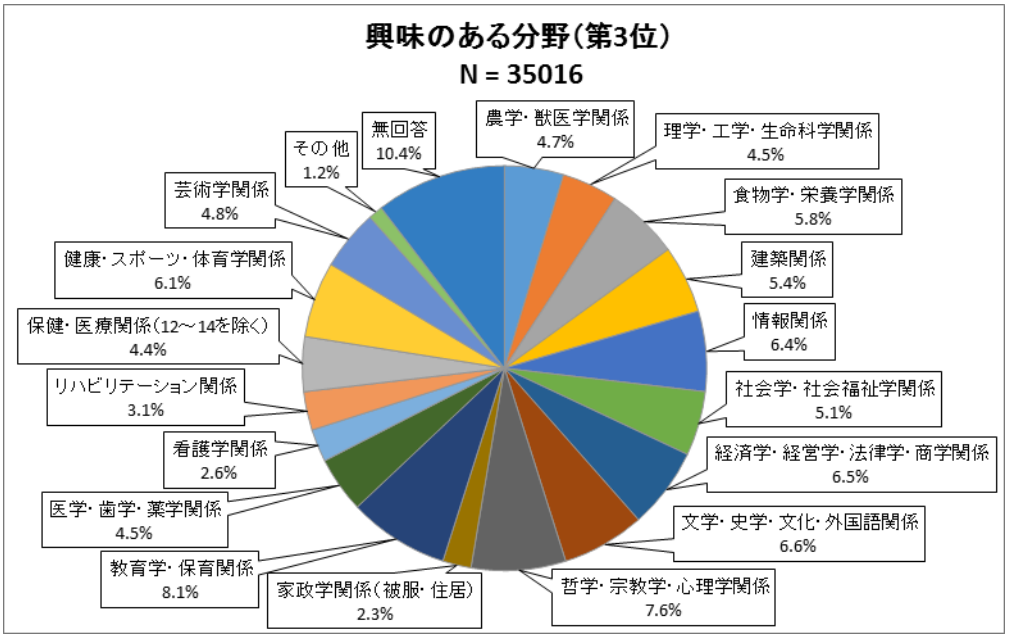
興味のある分野（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学・獣医学関係	1,642	4.7
2	理学・工学・生命科学関係	3,635	10.4
3	食物学・栄養学関係	1,508	4.3
4	建築関係	1,587	4.5
5	情報関係	2,290	6.5
6	社会学・社会福祉学関係	1,908	5.4
7	経済学・経営学・法律学・商学関係	2,648	7.6
8	文学・史学・文化・外国語関係	3,281	9.4
9	哲学・宗教学・心理学関係	2,028	5.8
10	家政学関係（被服・住居）	732	2.1
11	教育学・保育関係	3,037	8.7
12	医学・歯学・薬学関係	1,678	4.8
13	看護学関係	1,106	3.2
14	リハビリテーション関係	1,013	2.9
15	保健・医療関係（12～14を除く）	1,522	4.3
16	健康・スポーツ・体育学関係	1,773	5.1
17	芸術学関係	1,202	3.4
18	その他	349	1.0
	無回答	2,077	5.9
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100



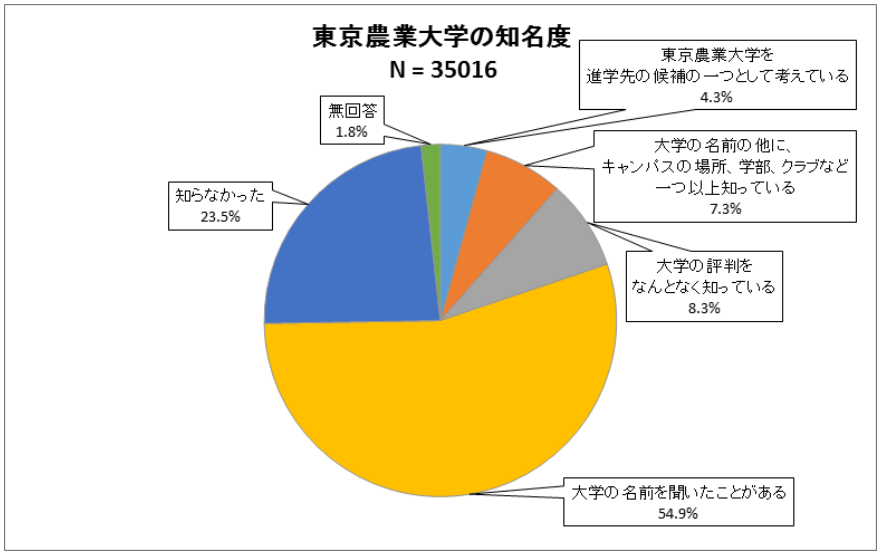
興味のある分野（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学・獣医学関係	1,652	4.7
2	理学・工学・生命科学関係	1,569	4.5
3	食物学・栄養学関係	2,040	5.8
4	建築関係	1,897	5.4
5	情報関係	2,243	6.4
6	社会学・社会福祉学関係	1,803	5.1
7	経済学・経営学・法律学・商学関係	2,265	6.5
8	文学・史学・文化・外国語関係	2,325	6.6
9	哲学・宗教学・心理学関係	2,644	7.6
10	家政学関係（被服・住居）	797	2.3
11	教育学・保育関係	2,822	8.1
12	医学・歯学・薬学関係	1,561	4.5
13	看護学関係	914	2.6
14	リハビリテーション関係	1,081	3.1
15	保健・医療関係（12～14を除く）	1,527	4.4
16	健康・スポーツ・体育学関係	2,125	6.1
17	芸術学関係	1,692	4.8
18	その他	404	1.2
	無回答	3,655	10.4
	N（%ベース）	35,016	100



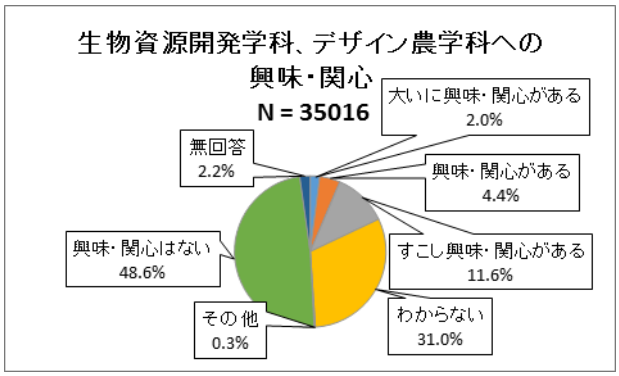
東京農業大学の知名度

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東京農業大学を進学先の候補の一つとして考えている	1,495	4.3
2	大学の名前の他に、キャンパスの場所、学部、クラブなど一つ以上知っている	2,543	7.3
3	大学の評判をなんとなく知っている	2,900	8.3
4	大学の名前を聞いたことがある	19,234	54.9
5	知らなかった	8,231	23.5
	無回答	613	1.8
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100



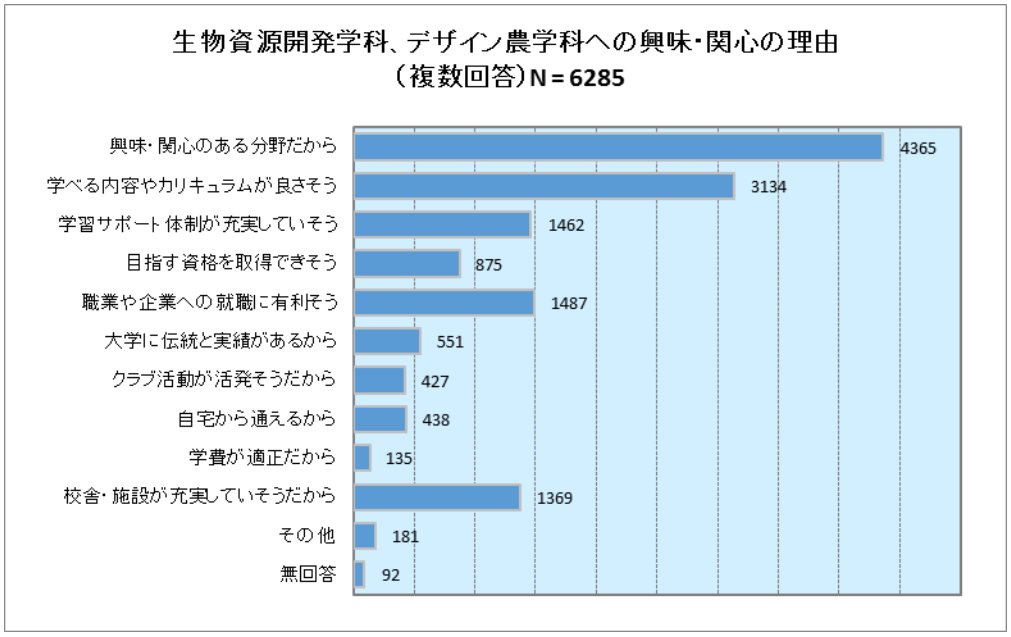
生物資源開発学科、デザイン農学科への興味・関心

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大いに興味・関心がある	702	2.0
2	興味・関心がある	1,530	4.4
3	すこし興味・関心がある	4,053	11.6
4	わからない	10,846	31.0
5	その他	88	0.3
6	興味・関心はない	17,019	48.6
	無回答	778	2.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	35,016	100



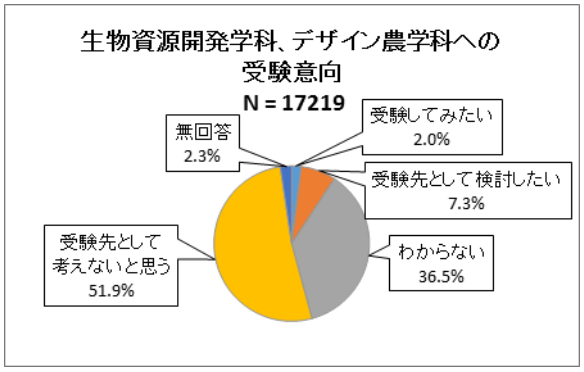
生物資源開発学科、デザイン農学科への興味・関心の理由（複数回答）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	興味・関心のある分野だから	4,365	69.5
2	学べる内容やカリキュラムが良さそう	3,134	49.9
3	学習サポート体制が充実していそう	1,462	23.3
4	目指す資格を取得できそう	875	13.9
5	職業や企業への就職に有利そう	1,487	23.7
6	大学に伝統と実績があるから	551	8.8
7	クラブ活動が活発そうだから	427	6.8
8	自宅から通えるから	438	7.0
9	学費が適正だから	135	2.1
10	校舎・施設が充実していそうだから	1,369	21.8
11	その他	181	2.9
	無回答	92	1.5
	N（%ﾍﾞｰｽ）	6,285	100



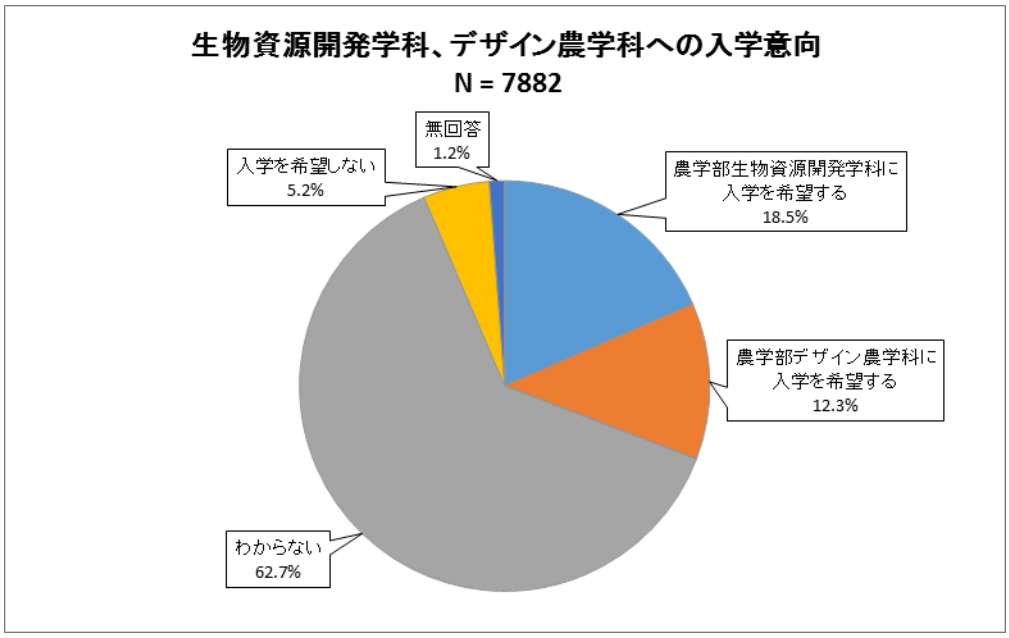
生物資源開発学科、デザイン農学科への受験意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	受験してみたい	341	2.0
2	受験先として検討したい	1,257	7.3
3	わからない	6,284	36.5
4	受験先として考えないと思う	8,934	51.9
	無回答	403	2.3
	N（%ベース）	17,219	100



生物資源開発学科、デザイン農学科への入学意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農学部生物資源開発学科に入学を希望する	1,457	18.5
2	農学部デザイン農学科に入学を希望する	972	12.3
3	わからない	4,945	62.7
4	入学を希望しない	413	5.2
	無回答	95	1.2
	N（%ベース）	7,882	100



資料７

首都圏私立大学進学ガイダンス

大学受験のための進学相談会

日時 **5/29(日)** 11:00▸16:00

入場無料 入退場自由

場所 **秋葉原ダイビル 2F コンベンションホール**

〒101-0021 東京都千代田区外神田 1-18-13

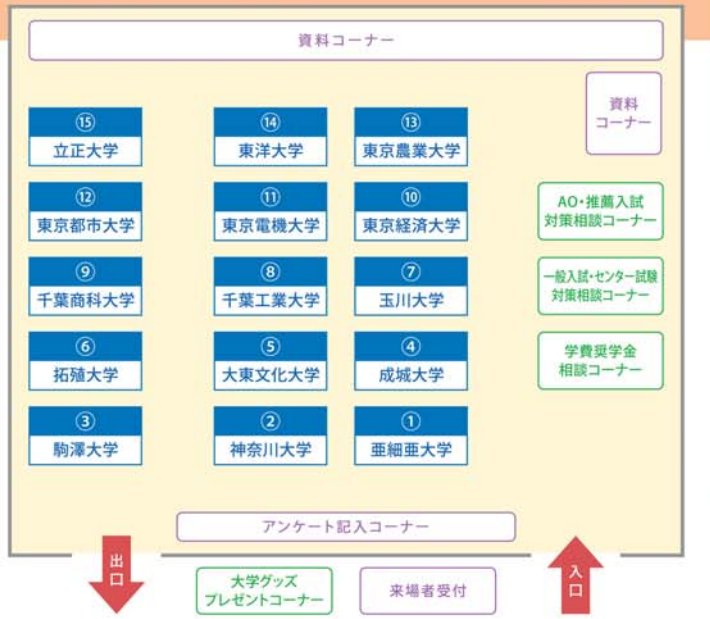
参加大学

亜細亜大学	拓殖大学	東京電機大学
神奈川大学	玉川大学	東京都市大学
駒澤大学	千葉工業大学	東京農業大学
成城大学	千葉商科大学	東洋大学
大東文化大学	東京経済大学	立正大学

- 大学個別相談コーナー
- 一般入試・センター試験対策相談コーナー
- AO・推薦入試対策相談コーナー
- 学費奨学金相談コーナー
- 大学グッズプレゼントコーナー

http://www.15univ.com

首都圏私立大学進学ガイダンス 会場案内図



開催内容

●個別相談コーナー
入試のことから学びのこと、キャンパスライフや将来の進路についてなど、大学職員に気になることを何でも聞いてみよう。

●学費奨学金相談コーナー
進路選択の際、重要な検討材料となる"お金"のこと。専門スタッフが、みなさんのお金に関する悩みを解決します。

●大学グッズプレゼントコーナー
アンケートの記入にご協力頂いた方には、抽選で参加大学の「オリジナルグッズ」をプレゼント。

その他
- 大学パンフレットコーナー
- 一般入試・センター試験対策相談コーナー
- AO・推薦入試対策相談コーナー

などの催しを用意しております。

●主催：大学広報連絡懇談会 ●後援：東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県各教育委員会 ●幹事長校：玉川大学
●企画担当校：亜細亜大学 ●運営補助：株式会社さんぽう ●お問い合わせ：「首都圏私立大学進学ガイダンス」進学相談会事務局
TEL.03-5302-8264（土・日・祝を除く9:00〜18:00） http://www.15univ.com

首都圏私立大学進学ガイダンス 参加大学TOPICS!

亜細亜大学
海外留学制度 派遣数全国３位
本学は2016年創立75周年を迎え、これからも世界を舞台に活躍できる人材育成のために学部教育とあわせ、海外留学プログラムや世界14か国の言語を学べるプログラムなどを設置し、あなたの個性値を伸ばします。

神奈川大学
最大800万円給付、返還不要の奨学金
返還不要の給付型奨学金といえば80年以上の歴史を持つ給費生制度！毎年12月23日に全国19会場で試験を実施します。給費生には4年間で最大800万円を給付。希望者は一年次に海外研修に参加できます。

駒澤大学
夏のオープンキャンパス開催
【夏のオープンキャンパス】7/17(日)・18(月祝)、8/6(土)・7(日)、9/11(日)。各日とも10:00〜16:00、予約不要・入退場自由。
〜百聞は一見にしかず！ あなたも一日駒大生になろう!〜

成城大学
OCで100周年の伝統と会ってみよう!
成城大学は2017年に学園創立100周年を迎えます。オープンキャンパスでは伝統の少人数教育とアットホームな雰囲気をぜひ体感してください。オープンキャンパス開催日：7/16(土)、8/5(金)・6(土)・7(日)

大東文化大学
検定料無料・授業料免除の各種制度
大東文化大学では、センター利用入試・全学部統一入試・一般入試で2つ目の検定料が無料となる「グリーン出願」が好評。入学前予約採用型の「相門の翼奨学金」は、授業料が1年目全額免除、2年目からは半額免除。

拓殖大学
■オープンキャンパス…6/19(日)、8/7(日)・8/8(月)・27(土)
■一般入試対策講座…10/22(土)、12/11(日)
■キャンパス見学会（要予約）…6/1(水)・9(木)・23(木)・29(水)、7/6(水)・14(木)・20(水)・28(木)、9・10月も実施　※詳細は大学案内・HPにて

玉川大学
2017年３学部で新学科スタート
2017年4月設置届出中。文学部 国語教育学科、農学部 生産農学科／生産農学科理科教員養成プログラム／環境農学科／先端食農学科、工学部 情報通信工学科。＊名称その他の計画に変更が生じることがあります。

千葉工業大学
5学部17学科で幅広い学びに対応
「宇宙兄弟」でおなじみの千葉工業大学は、幅広い学びに対応した5学部17学科があります。また様々な学習意欲に応えられる環境も充実しています。受験生向けスペシャルコンテンツを公開中ですので是非Webをご覧下さい。

千葉商科大学
オープンキャンパス開催６月から
千葉商科大学では、6月からオープンキャンパスが始まります。学部説明、体験授業、学食体験など様々なプログラムを用意しています。特に推薦入試・AO入試対策講座は毎年人気のプログラムです。ぜひ、ご参加ください!

東京経済大学
学びながら学部を選べる新プログラム
キャリアの東経大に「キャリアデザインプログラム」誕生!①少人数制のキャリア教育②学部選択は入学後!!年次に全学部の基礎を学び、2年次以降に所属学部を選択③所属学部以外の授業も選択可能。詳細は本学ブースでお伝えします。

東京電機大学
最先端の工学を学べる学部・学科新設
2017年4月東京千住キャンパスに「システムデザイン工学部」を開設し、学部内に「情報システム工学科」「デザイン工学科」を新設します。工学部にも「電子システム工学科」「応用化学科」「先端機械工学科」を新設します。

東京都市大学
6/11・12オープンキャンパス開催
6/11(土)・12(日)の両日、オープンキャンパスを開催します。大学の雰囲気を知ることのできる絶好のチャンス！ 個別相談等、多彩なプログラムを実施する予定です。皆様のご参加をお待ちしております。

東京農業大学
2017年から新学部・学科を開設予定
生命科学部のバイオサイエンス学科・分子生命化学科・分子微生物学科、地域環境科学部の地域創成科学科、国際食料科学部の国際食農学科の1学部5学科を開設予定です。（届出書類提出中、収容定員増加認可申請中、変更する場合があります）

東洋大学
3つの新学部と新キャンパス開設
「グローバル人財」の育成をさらに加速させるため、2017年に新しく「国際学部」「国際観光学部」「情報連携学部」を設置する予定です。また、新たに赤羽台キャンパスを開設します。詳細は入試情報サイトをご覧ください。

立正大学
「キャリア育成奨学金制度」新設
2017年から最大4年間授業料全額免除となる「キャリア育成奨学金」を新設。企画立案や提案（学内業務経験）を通して自ら考える力や問題解決能力を磨き、社会で活躍できる人材を育成する制度です。詳細は入学試験要項参照。

希望の“学び”がある大学を見つけ出そう!

系統・分野別 index

この頁では、本日参加している大学を系統・分野別に紹介しています。自分の興味や得意を活かせる学校選びをすることでさらに学びが楽しくなり、充実したキャンパスライフが送れるはず。学びたい分野の項目に、その学問が学べる大学名・ブース番号が並んでいるので是非話を聞いてみましょう。

自分にあう志望校を選ぶためには、多くの大学についていろんな角度から調べて、比較検討をしてみることが大切。同じ学部でも複数の大学同士を実際に比べると、いろんなことが見えてきますよ。

系統	分野	大学名	ブース番号
文学・歴史・心理・人間	日本文学	駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	外国文学	神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	哲学・宗教学	駒澤大学	③
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	歴史学	駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	考古学・文化財学	駒澤大学	③
		立正大学	⑮
	地理学	駒澤大学	③
		立正大学	⑮
	文化学	神奈川大学	②
		成城大学	④
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮

系統	分野	大学名	ブース番号
文学・歴史・心理・人間	心理学	神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	人間学	神奈川大学	②
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		立正大学	⑮
語学・国際	日本語学	神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	外国語学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	言語学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
	国際関係学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東洋大学	⑭

系統	分野	大学名	ブース番号
経済・経営・商学	経済学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	経営学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	商学・会計学	神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	経営情報学	神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東洋大学	⑭
法律・政治	法学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		東京経済大学	⑩
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	政治学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		大東文化大学	⑤
		拓殖大学	⑥
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	総合政策学	神奈川大学	②
		千葉商科大学	⑨
		東洋大学	⑭

系統	分野	大学名	ブース番号
社会	社会学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		駒澤大学	③
		成城大学	④
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東京都市大学	⑫
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	観光学	亜細亜大学	①
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東洋大学	⑭
	マスコミ学	駒澤大学	③
		成城大学	④
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東洋大学	⑭
	メディア学	駒澤大学	③
		成城大学	④
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
		東京経済大学	⑩
		東京都市大学	⑫
		東洋大学	⑭
理学	数学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
	物理学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
	化学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
	地学	東京都市大学	⑫
		立正大学	⑮
	生物学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	生命科学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
工学	機械工学	神奈川大学	②
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭

系統	分野	大学名	ブース番号
工学	電気・電子・通信工学	神奈川大学	②
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東洋大学	⑭
	画像・音響工学	神奈川大学	②
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
	情報工学	神奈川大学	②
		拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東洋大学	⑭
	建築学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東洋大学	⑭
	土木・環境工学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
	応用物理学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
	応用化学	神奈川大学	②
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
	金属・材料工学	玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
	資源・エネルギー工学	玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
	航空・宇宙工学	千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪
		東京都市大学	⑫
	船舶・海洋工学	東京電機大学	⑪
	経営工学	神奈川大学	②
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京都市大学	⑫
	工業デザイン学	拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京電機大学	⑪

系統	分野	大学名	ブース番号
農・水産	農学	拓殖大学	⑥
		玉川大学	⑦
		東京農業大学	⑬
	環境科学	玉川大学	⑦
		千葉工業大学	⑧
		東京都市大学	⑫
		東京農業大学	⑬
		立正大学	⑮
	森林科学	玉川大学	⑦
		東京農業大学	⑬
	畜産学	東京農業大学	⑬
	水産学	東京農業大学	⑬
教育・福祉	教育学	大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	保育・児童学	大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東京都市大学	⑫
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	教員養成	神奈川大学	②
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
	福祉学	駒澤大学	③
		大東文化大学	⑤
		千葉商科大学	⑨
		東洋大学	⑭
		立正大学	⑮
家政・生活	住居学	東京電機大学	⑪
	食物学	東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
	栄養学	東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
体育・健康	体育学・スポーツ学	亜細亜大学	①
		神奈川大学	②
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東洋大学	⑭
	健康科学	神奈川大学	②
		大東文化大学	⑤
		玉川大学	⑦
		東京農業大学	⑬
		東洋大学	⑭
芸術	美術学	成城大学	④
		玉川大学	⑦
		立正大学	⑮
	デザイン学	玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
	工芸学	玉川大学	⑦
	音楽学	成城大学	④
		玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
	芸術理論学	玉川大学	⑦
	映像学	玉川大学	⑦
		千葉商科大学	⑨
	舞台・演劇学	成城大学	④
		玉川大学	⑦
	書道学	大東文化大学	⑤
看護・医療	臨床検査技術学	大東文化大学	⑤
	診療放射線技術学	駒澤大学	③
	臨床工学	東京都市大学	⑫

地域をつなぎ、元気にする達人
地域コーディネーターになろう！

今、日本国内には過疎化や少子高齢化あるいは自然災害といった問題を抱え、
衰退している地域が少なくありません。
そうした地域の問題を解決し、「自然と人との共生」をテーマに
持続可能な地域づくりを目指す学科が、
来春、東京農業大学地域環境科学部に誕生します。
その名は「地域創成科学科」※。同学科の目標や学びについて宮林茂幸教授に伺いました。

※2017年4月開設予定

トータルな視点から「地域づくり」を考える

「これまで地域環境科学部では、林学・農業工学・造園学という３つの学問分野から、山村・農村・都市部の地域環境や地域資源の保全・利用に関する教育研究を行ってきました。しかし近年、地域が抱える問題は、過疎化や少子高齢化、農業や林業の後継者不足、頻発する自然災害、里山破壊など地域の存続にかかわる総合的な課題が多様化しています。こうした問題を解決し、地域を再生し、持続的に発展させていくためにはどうすればよいのか。それを考えるのが地域創成科学科です。既存の学問分野を横断し、自然科学や政策学など文理を融合させ、トータルな視点から『地域づくり』を学びます」と宮林教授は説明する。

都市部に暮らす人にとって、農山村地域の問題はあまり身近に感じられないかもしれない。だが実際は、食料の生産、水資源の確保、さらに防災という点でも、農山村と都市部は深くつながっているのだ。「例えば、昨年９月の関東・東北豪雨では茨城県内で鬼怒川が氾濫し、多くの被害が出ましたね。でも、上流域の森林の土壌にもっと長い時間雨水をとどめておける保水力があれば、下流域の被害を軽減できたはずです。日本の河川は諸外国に比べて勾配がきつく、さらに梅雨や台風があるため、洪水や土砂災害が発生しやすい。農林業を再生し、元気な地域を守ることは、都市部を自然災害から守ることでもあるのです」

地域創成科学科では、「自然再生」「地域マネジメント」という２つの研究分野を設置。生物多様性や生態系に配慮した土地の利用法、地域の防災力を強化する国土保全・管理技術、農業・林業・畜産を結びつけた新たな農村空間を創出する手法などを学び、安心・安全で、持続可能な地域づくりに貢献できる人材の養成を目指していく。

地域と地域を結びWin-Winな関係を

宮林教授は「地域再生」や「農山村と都市の交流」といったテーマを専門に研究し、地域をつなぐコーディネーターとしてさまざまな取り組みを行っている。その一つが、群馬県川場村と東京都世田谷区の交流事業だ。

交流が始まったのは35年前。「初めて川場村を訪れ、放置され荒れた森林を目にした時、ここをきちんと管理して美しい里山の姿に戻したいと思ったのがきっかけです」と宮林教授は振り返る。特に、里山や人工林は、定期的に保育（植林、下草刈り、間伐など）をし伐採するなど適正な管理を行わないと林内に生息する生物が単一化してしまう。水資源の涵養にも悪影響が出る。しかし、川場村には人手がなかった。

夏にはひまわり畑に変身。地域の人たちと

そこで宮林教授が声をかけたのが世田谷区だ。川場村があるのは利根川の上流域。そして、世田谷区は利根川の水の恩恵を受ける下流域にある。一つの川を介してつながっている村民と区民が一緒に森林の手入れをするしくみを考え、川場村に世田谷区の里山を作ったのだ。「農山村には昔ながらの暮らしの知恵や、文化、伝統技術が息づいているんです。例えば、炊飯器がなければ竹筒でご飯を炊く。鍬を忘れて畑に行ってしまっても、そのあたりに生えている、竹を切って、木を切って、つると石を使ってぱっと鍬を作ってしまう。そんな『自然と共生するための知恵』を村の人に教えてもらいながら、区民が林業や農業、かやぶき体験などを楽しめるようにし、保全活動につなげていきました」

取り組みは実を結び、交流開始前は年間２～３万人だった川場村の観光客は、今や190万人にのぼる。その多くがリピーターだ。川場村は世田谷区民の「第二のふるさと」として親しまれている。また、森林の間伐材を燃やして発電した電力を世田谷区が買い取るなど、川場村に継続的に利益をもたらすシステムも検討されている。「地域交流を進める際には、双方の地域の声を聞き、双方にメリットをもたらすWin-Win（ウィンウィン）な関係を築くことが大切です。川場村のような地域が増えていけば、日本全体が元気になると思います」

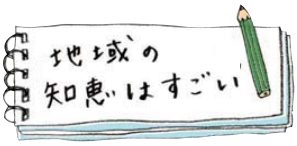
地域に足を運び現場で学ぶ

地域づくりを考えていく上で欠かせないのは、「地域を知ること」だ。地域の生態や特性は地域ごとに異なる。たとえ抱えている問題は同じでも、地域が違えば解決策も違ってくる。このため、地域創成科学科ではフィールドワークを特に重視している。

「まずは現地に足を運び、現地の人と交流し、ともに汗を流す。その中で地域の課題や資源を掘り起こし、データを集める。そして、そのデータをどのようにアレンジし、地域の活性化や新たなビジネスの創出につなげていくかを考えてデザインしていきます。卒業後の進路は、地方自治体の公務員をはじめ、農産物流通業、観光・レクリエーション業、建設業、企業の環境貢献部などを想定しています。地域と地域をつなぎ、元気な地域をつくるコーディネーターとして、ぜひ活躍してほしいですね」

お話を聞いた先生

宮林茂幸教授
東京農業大学 地域環境科学部 地域創成科学科※



東京農業大学「2016年度オープンキャンパス」

みんな来てね！

オホーツクキャンパス
7/30(土) 31(日)
10:00～16:00（要予約）
【プログラム】学部マナビ探検、入試相談、学外バスツアー、在学生トークライブ、保護者向け説明会など
連絡先：0152-48-3814 入試課

厚木キャンパス
8/6(土) 7(日)
10:00～17:00（予約不要）
【プログラム】学科別マナビ体験、見学ツアー、模擬講義、キャンパスライフ紹介、入試相談、学生生活相談など

世田谷キャンパス
8/7(日) 8(月)
10:00～17:00（予約不要）
【プログラム】学科別マナビ体験、模擬講義、入試対策講座、キャンパスライフ紹介・学生の取り組みの紹介など

詳細はHPをご覧ください。

食農プロデューサーが社会を変える

2013年に「和食」がユネスコ無形文化遺産に登録され、日本の伝統的な食文化に対する注目が高まっています。こうした日本の「食」と「農」の価値を国内外に発信し、日本を元気にすることを目指して、来春、東京農業大学 国際食料情報学部に「国際食農科学科※」が誕生します。同学科の学びについて上岡美保教授に伺いました。

※2017年4月開設

生産から消費までをトータルに学ぶ

国際食農科学科では、「農」と「食」、すなわち農産物の「生産」から「消費」までのプロセスをトータルに学ぶ。「1・2年次で農業生産技術、食品の加工・商品開発技術、販売・マーケティング、食農文化・食育の基礎などを一通り学び、その中から興味のある分野を選んで3年次から研究室で研究を深めていきます。座学だけでなく実践を重視し、実験や実習、ファームステイなどを数多く実施。大きな特徴は、農学や食品科学といった自然科学に加えて、経済学や経営学などの社会科学、地域の文化や歴史といった人文科学を融合し、多角的にアプローチすること。非常に学びの幅が広い、欲張りな学科といえるかもしれません」と上岡教授は笑う。

文化や歴史が食と農にどう関わるのか、疑問に思う高校生もいるかもしれないが、実はそれが、農業や地域に新たな価値やビジネスを生み出すカギなのだそうだ。「最近、農作物を使って新たな食品を開発し、地域の活性化につなげようとする取り組みが増えています。でも、単にこの農作物がたくさんとれるから食品にしました、ではうまくいかない場合がある。なぜその農作物がその地で作られ、食べられてきたのか、どんな由来があるのかといった、消費者の心をつかむ『ストーリー』が必要なのです」

例えば、新潟県佐渡市では「朱鷺（とき）と暮らす郷（さと）」と名付けられたコシヒカリが生産されている。トキは国の特別天然記念物。かつて佐渡には野生のトキが生息していたが、環境破壊や乱獲により絶滅してしまった。そこで、トキの野生復帰を目指し、エサとなるさまざまな生物が暮らす生態系の復元に取り組んだ。水田への農薬や化学肥料の使用を抑え、雑草は手で抜く。そうした昔ながらの農法で栽培されているのが、このお米だ。さらに、収穫が終わった冬も水田に水をはり、トキのエサ場を確保。こうした努力が実り、トキは再び佐渡の空によみがえった。生きものを育む農法で作られたお米だから、人間も安心して食べることができる。なお、この取り組みは世界からも高く評価され、2011年、佐渡市は世界農業遺産※1に登録された。

生産の背景を伝え消費者の意識を変える

このお米は栽培に手間がかかるだけに、価格も少々高い。しかし、大量生産・大量消費の時代が終わり、食の安全・安心への関心が高まる今、農産物の背景にあるこうしたストーリーに価値を見出す消費者が増えているという。ちなみに、このお米の売上の一部はトキの保護募金に寄付されているそうだ。

消費者にとって価格の安さは確かに魅力だ。でも、それだけではない「農のさまざまな価値」を伝えていくことで、消費者の意識や行動を変えられると、上岡教授は言う。こうした消費者に対する「食農教育」が、上岡教授の研究テーマの一つだ。「買う人が増えれば生産者はもっと作ろうと思うはずです。農作物の国内生産、国内消費を喚起することは、食料自給率の向上や日本の農業を守ることにつながります。さらに、国産農産物の積極的な生産・消費拡大は、環境問題の解決や、伝統文化の継承、地域経済の活性化などにも寄与します。日本の農業は、後継者不足や安い輸入農作物の増加など厳しい状況に直面していますが、生産者だけに努力を求めるのではなく、消費者自身が変わることで、現状を改善できる可能性は大いにあるのです」

お話を聞いた先生

上岡美保教授

東京農業大学 国際食料情報学部 国際食農科学科

食農の新たな価値を創る人材を育成

消費者の意識を変えていくためには、農業生産の背景を理解し、正しい情報を発信していくことが不可欠だ。上岡教授の研究室では、生産者が都市部で農産物を直売する「マルシェ」に定期的に足を運び、販売のサポートや消費者ニーズの調査を行っている。

「生産者のものづくりにかける思いと、都市に暮らす消費者が食や農に求めていること。その両方を聞き取り、両者に伝えることで、消費者は自分たちが欲しいと思う農産物を手にできるようになるし、農業・農村も活性化していく。消費者と生産者、都市と農村をつなぐことで、双方にメリットをもたらすWin-Win（ウィンウィン）な関係を築くことができるのです」

同学科では、こうした連携を推進するコーディネーターや、「食の6次産業化プロデューサー※2」などの食農振興を支援する人材、食農事業や食農教育に携わる人材の育成を目指している。「食農科学は社会を変える大きな力をもつ学問です。この学科で一緒に学び、地域を、日本を元気にしていきましょう！」

※1…世界農業遺産：国連食糧農業機関（FAO）が2002年より開始。次世代へ継承すべき重要な農法や生物多様性を有する地域を認定するもの

※2…食の6次産業化プロデューサー：生産（1次産業）、加工（2次産業）、流通・販売・サービス（3次産業）の一体化や連携により、食分野で新たなビジネスを創出する人

体感！東京農大 収穫祭

受験生必見！進学説明会も開催

東京農大の学園祭「収穫祭」は世田谷・厚木・オホーツクの3キャンパス合計で12万人以上が訪れるビッグイベント。野菜無料配布をはじめ、個性的な模擬店など、お腹も好奇心も大満足のイベントが目白押しです。受験生に対しては進学説明会で個別相談なども実施。各学科の先生が丁寧にお応えします。ぜひ、東京農大を体感してみてください。

オホーツクキャンパス…10/9(日)・10(祝) 要予約
進学説明会とキャンパスツアーは10/9のみ実施（10:00～15:00）要申込

世田谷キャンパス……10/28(金)～30(日) 予約不要
進学説明会は10/29・30のみ実施（10:00～16:00）入退場自由

厚木キャンパス……10/29(土)・30(日) 予約不要
進学説明会（10:00～16:00）入退場自由

要予約…こちらの受験生向けイベントは予約が必要です。なお、オホーツクキャンパスのイベントは旅費の一部補助制度もあります。連絡先☎0152-48-3814（オホーツクキャンパス入試課）

東京農業大学 PRESENTS #1

生命科学部 新設 特別インタビュー

未来に種まく生命科学

21世紀の人類は「食料」「環境」「健康」「資源」「エネルギー」などのさまざまな問題に直面している。その解決につながる学問として、世界中で活発に研究が進められているのが生命科学だ。なぜ今、生命科学なのか？

そこで2017年4月に新たに「生命科学部」を開設する東京農業大学の応用生物科学部バイオサイエンス学科教授・矢嶋俊介先生（2017年4月より生命科学部長就任予定）に、生命科学の魅力と、東京農大ならではの生命科学研究の醍醐味についてお話を伺った。

お話してくださった先生

東京農業大学 応用生物科学部　バイオサイエンス学科 教授
生物資源ゲノム解析センター長
（2017年4月より生命科学部長 就任予定）
矢嶋 俊介 先生

長野県生まれ。1993年　東京大学大学院 農学系研究科 応用生命工学専攻 博士課程修了　博士（農学）。同年　米国国立衛生研究所（National Institutes of Health）で博士研究員。ドーパミンの受容体遺伝子発現について研究。研究に没頭しつつ、週末はテニス（全く上達せず）。国立公園の雄大さに感動を覚える。1997年から東京農業大学。専門は構造生命科学。X線結晶構造解析法でタンパク質の立体構造を調べる。Imperial College London に研究員として英国滞在を経験。人々のサッカー好きを目の当たりにする。

21世紀の鍵を握る生命科学とは？

iPS細胞の開発者である山中伸弥先生の功績を始め、21世紀は生命科学の世紀ともいわれます。今、生命科学が注目されている理由を教えてください。

さまざまな生命現象を遺伝子レベルで解き明かす「生命科学」が脚光を浴びるようになったのは、今から20年ほど前のことです。クローン羊のドリーやヒトゲノム計画が登場した頃で、ちょうど東京農大でも応用生物科学部を設置し「バイオサイエンス学科」を設立した時期となります。遺伝子研究をきちんとやっていこうという東京農大の取り組みは、当時としては先進的な試みでした。

それから20年を経て、生命科学は今、飛躍的な発展を見せています。背景のひとつにあるのは、ITの急激な進化と普及です。例えばヒトゲノム計画は先進5カ国が10年を費やして挑んだ国際プロジェクトでしたが、現在の解析装置とコンピューターを使えばわずか1カ月ほどで解明できてしまいます。生物の不思議を解き明かすことは、長く困難とされてきました。しかし近年の科学技術の進歩によって、iPS細胞や蛍光タンパク質などのように革新的な発明や発見が相次ぐようになってきたのです。

そうした潮流のなかで、東京農大では2017年4月に「生命科学部」が開設されます。「生命科学部」の特徴はどのような点にあるのでしょうか？

具体的には「分子生物学科」、「分子微生命化学科」、そして現在は応用生物科学部内にある「バイオサイエンス学科」の3つの学科で構成されます。とりわけ従来のイメージを覆すという意味で特徴的なのは「分子生命化学科」でしょう。生物を化学から捉えるというアプローチは、理工学系に並ぶカリキュラムです。応用生物科学部にも「生物応用化学科」がありますが、こちらは長い歴史を持ち食料生産に関わる農芸化学から発展してきています。一方「分子生命化学科」では、バイオプラスチックなどの新しい高分子を創りだすという研究も視野に入れています。

また「分子微生物学科」も、微生物の働きを広く研究する学科としてユニークです。さらに20年余りの実績を誇る「バイオサイエンス学科」では、遺伝子レベルで脳科学研究や哺乳類の発生メカニズムの研究、植物のゲノム編集など複雑な生命現象の解明にも取り組んでいます。

徹底した「実学主義」で生命科学の新たな可能性を探る

東京農大の理念は「実学主義」とお聞きしていますが、生命科学部では何をどのように学んでいくことになるのでしょうか？

生命科学部にも、もちろん「実学主義」の理念は継承されます。その表れといえるのが実習・実験・演習の豊富さです。例えば「分子微生物学科」「分子生命化学科」では1年次から基礎化学実験が始まります。また、東京農大は北海道から沖縄に至るまで各地に広大な農場を持っており、さまざまな形で利用できるのも大きなメリットです。そうした環境の中で実験や演習を繰り返し、座学で得た知識をより深めていくわけです。同時に、自ら積極的に物事を考える姿勢を育むこともできます。なぜなら実験というのは自分で計画を立てて検証し、成果が出るまで辛抱強く繰り返す必要があるからです。それは結果として、社会人になってから必須となる問題解決能力を鍛えることにつながります。1年次から実験や実習を取り入れているのは、そうした狙いがあるからです。

生命科学分野の研究を支えているのは、解析技術の進歩なんです。

実学重視かつ、実践的なカリキュラムが組まれるにあたって、生命科学部を志望する学生にはどのような力を期待しますか？

求める知識としては「生物」「物理」「化学」が基本となりますが、学科によって優先度は少し異なります。とりわけ「分子生命化学科」では、圧倒的に化学を重視しています。なぜならすべての生命現象は化学物質の反応によって起きているからです。

その一方で、ものごとに対する興味関心も強く持っていてほしいです。生命の仕組みを調べたり、ものづくりが好きということでもいい。実験が得意ということでもいいです。

化学合成によって新しい物質を創る過程や生命現象を掘り下げる過程は、論理的思考力を養う鍛錬になります。また「分子微生物学科」で履修するバイオインフォマティクス（生命情報科学）では、コンピューターを扱います。興味関心をステップにしてプラスアルファの力を身につける環境が生命科学部には整っているので、自分のやりたいこと、知りたいことを持って入学してもらえるとよいでしょう。

理系学部は大学院への進学志向が強く、企業も大学院生の採用に積極的と聞きます。生命科学部における大学院進学のメリットはどこにあるのでしょうか？

生命科学部では3年次の前半で研究室に所属となります。これは国公立と比べても早いほうなのですが、それでも研究に打ち込みたいという学生にとっては時間が足りません。大学院に進学すれば、世界の第一線の研究者たちと対等に研究を行い、新たな発見につながる成果を手にする機会にも恵まれます。就職に関しても、研究職は大学院卒という流れがありますから進路の幅も広がります。

また、東京農大の場合、学費のサポートも手厚く、大学院奨学金制度を改正して対象者を拡大しています。これによって、最初の2年間（博士前期課程）については、ほとんどの授業料が半額となります。入学金も免除となりますから、1年目は国公立大学よりも負担がかかりません。さらに本学の学部から博士前期課程を経て博士後期課程まで進めば、学費のほぼ全額が免除となります。新設2学科の大学院はまだありませんが、設置に向けて文科省に申請を行っていく予定です。ぜひ大学院への進学も検討してもらいたいと思います。

生命科学部 各学科の予想される進路

バイオサイエンス学科
大学院進学（32.2%）　就職（60.8%）　内訳：食料品製造業（17.0%）、サービス業（13.2%）、情報通信業（9.5%）、卸売業（8.6%）、公務員（8.6%）等。

分子生命化学科（展望）
製薬、化成品、高分子、香料、化粧品、農薬、材料などの化学に関する幅広い業界。その他、企業の総合職、農業分野、公務員、教員。
1/3が大学院へ進学（見込）。その後、研究職、開発職へ。

分子微生物学科（展望）
医薬品開発、検査・品質管理、食品原料の生産、バイオマス生産、環境浄化等を目的とした企業の企画・商品開発部門、研究機関。情報産業、福祉・看護部門、公務員、教員等。
1/3が大学院へ進学（見込）。その後、研究職、開発職へ。

農と生命を科学して社会に貢献する人材を育成

「農のこころ」を育み、「“生きる”を支える」。

東京農業大学

- 厚木キャンパス
  - 農学部
    - 農学科
    - 畜産学科
    - バイオセラピー学科
- 世田谷キャンパス
  - 応用生物科学部
    - 生物応用化学科
    - 醸造科学科
    - 食品安全健康学科
    - 栄養科学科
  - 新設 生命科学部
    - 新設 バイオサイエンス学科
    - 新設 分子生命化学科
    - 新設 分子微生物学科
  - 地域環境科学部
    - 森林総合科学科
    - 生産環境工学科
    - 造園科学科
    - 新設 地域創成科学科
  - 国際食料情報学部
    - 国際農業開発学科
    - 食料環境経済学科
    - 国際バイオビジネス学科
    - 新設 国際食農科学科
- オホーツクキャンパス
  - 生物産業学部
    - 生物生産学科
    - アクアバイオ学科
    - 食品香粧学科
    - 地域産業経営学科

東京農業大学　www.nodai.ac.jp　問い合わせ先　東京農業大学入試センター　Tel：03-5477-2226　Mail：nyushi@nodai.ac.jp

東京農業大学 PRESENT #2

応用生物科学部 特別インタビュー

『生きる』を支える応用生物科学の力

～生物生産・食品・健康・環境～

2017年4月の「生命科学部」開設を始め、『生きる』を支える農学の進化に挑戦し続けている東京農業大学。「生命」「食料」「環境」「健康」「エネルギー」「地域創成」をキーワードに6学部22学科の多彩な学びの場を提供する同大だが、今回注目するのは農学を「化学」の視点から探究する「応用生物科学部」。学部長の上原万里子先生に、応用生物科学部の4学科の魅力をお聞きした。

お話してくださった先生

東京農業大学 応用生物科学部長
食品安全健康学科 教授
上原 万里子 先生

1988年 東京農業大学・大学院・農学研究科・農学専攻・博士後期課程を修了後（農学博士）、同大学・農学部・栄養学科助手、講師、助教授、フィンランド・ヘルシンキ大学・医学部 博士研究員（臨床生化学研究室）、応用生物科学部・栄養科学科 准教授、教授を経て、平成26年4月より新設の食品安全健康学科に異動し、「食と農」の博物館長を兼務後、平成28年4月より応用生物科学部長

学部全体が〝小さな地球〟応用生物科学部の魅力とは？

2017年4月の生命科学部開設に伴い、これまで応用生物科学部にあったバイオサイエンス学科が生命科学部へ移設となります。応用生物科学部とはどんな学部ですか？

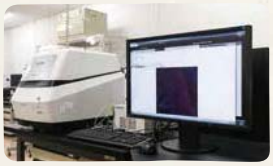
応用生物科学部は「生物応用化学科」「醸造科学科」「食品安全健康学科」「栄養科学科」の4つの学科構成となります。農学の知識と知恵を食品、発酵、健康、環境、エネルギー分野に広く応用展開していきますが、それらはすべて「食」というキーワードで結びついています。応用生物科学部では「基礎から応用へ」という点を重視しますので、分子や遺伝子レベルでの基礎研究により生命現象を掘り下げていく生命科学部に対し、分子や遺伝子レベルでの基礎研究を土台として、私たちの暮らしをより良いものにしていくことを目指しています。食料生産から食品製造、食品が人に及ぼす影響までを学び、研究するわけですから、学部そのものがまるで「小さな地球」のようです。

「食」を通して人間の営みすべてを探求する学部ということですね。各学科の特徴を教えてください。

生物応用化学科では、分子の視点から土壌や肥料、植物、微生物、農薬、食料、栄養などの広範囲な分野の教育と研究が大きな特徴です。

醸造科学科は、伝統技術と先端科学を融合させた学科です。伝統的な醸造・発酵技術の理論を先端的な研究手法でひもといて、そこから更に新しい技術を組み立てています。

食品安全健康学科は、食品の機能性と安全性を考える学科です。食品に含まれる成分が、ある病気に対して予防効果があったとしても、別の毒性が出てしまっては意味がありません。食の「機能」と「安全」を両輪として捉える学科の創設は、東京農大による初の試みとなります。栄養科学科の目的は、国家資格である管理栄養士の養成です。実は農学系大学で栄養系の学科は少数です。医学系の知識のみならず、「農学概論」などの講義で食料生産の知識を学ぶこともできるのは、東京農大ならではでしょう。



研究に使われる共焦点レーザー顕微鏡（左奥）。取材当日もマーセが小腸の凍結切片を素材に、どんなタンパク質がはたらいているかを調べていた。

豊富な実験・実習で「即戦力」としてのスキルを磨く

東京農大の理念は「実学主義」。実験や実習は多いのでしょうか？

どの学科も1年次から実験を行いますね。例えば食品安全健康学科では基礎化学、生化学、生理学、微生物学の4つの必修実験科目を1年次に受講します。実際に手を動かし、基礎的な実験方法を学びながら座学の知識を深めていくわけです。

また、応用生物科学部の特徴として、基礎研究を行いつつも、作物や食品開発などの成果物が見えやすい面があります。例えば、植物由来の機能性成分の研究を企業と共同で行い、このうちのいくつかは現在商品化されています。また、食品や化粧品メーカーなどの企業出身の先生も在籍していて、さまざまな食品の改良、機能性の探索、肌や味覚などの研究もしています。あるいは他大学と連携したり、学内プロジェクトを立ち上げたり、内外を問わずいろいろな形で研究を進めているグループもあります。

商品開発に携わる機会があるのは魅力的です。では応用生物科学部が求める力とは何でしょうか？

やはり生物と化学の基礎知識です。とりわけ化学が重要なのですが、文系出身者や入試で生物を選択した学生の中には化学が苦手という人もいるかもしれません。本学では入学直後に基礎化学と基礎生物の試験を行っていますので、そこで基準点に達していない場合は、リメディアル授業を受けることができます。

質問があればいつでも研究室を訪ねてきてもらいたいと思っていますし、なかには課外授業を行っている先生もいます。苦手科目を克服する機会はたくさん用意していますので、不安の解消につなげてもらうとよいでしょう。一番大切なのは、熱意とやる気です。

サポートも充実しているのですね。最後に4年間の大学生活で身につけてほしい力をお教えください。

学業はもちろんですが、社会では今、コミュニケーション能力が必要とされています。研究室での活動がはじまり、仲間との切磋琢磨を通して社会性が育まれます。また、毎年秋に開催される「収穫祭（下欄参照）」はコミュニケーション能力を育む絶好の機会でしょう。ステージ企画や模擬店、体育祭の応援合戦などすべてが学生の手作りで、とても盛り上がります。毎年多くの高校生が来てくれています。

そして4年間で学んだ成果を持って、ぜひ大学院へ進学していただきたいですね。企業で開発や研究などをしたいのであれば、修士の学位は必須と言っても過言ではありませんし、研究職や大学の教員となれば、博士の学位が必要です。管理栄養士でも、近年、医療の現場では医師や看護師、薬剤師、臨床検査技師、管理栄養士がチーム（ニュートリションサポートチーム：NST）を組んで患者の栄養管理を行う病院が増えており、医師たちの会話についていくには修士レベルの知識が必要となります。大学院で勉強を続け、そこで得た高い専門知識を社会で活かしてもらえればと思います。

応用生物科学部 各学科のおもな進路

生物応用化学科

大学院進学（19.2%）　就職（73.3%）

内訳：食料品製造業（27%）、サービス業（13%）、卸売業（13%）、小売業（11%）、化学工業（10%）等。

醸造科学科

大学院進学（14.4%）　自営（0.6%）　就職（78.0%）

内訳：食料品製造業（39%）、卸売業（13%）、小売業（13%）、サービス業（9%）、化学工業（4%）等。

食品安全健康学科［展望（2014年開設）］

大学院進学、新規食素材開発、食品・医薬品等新薬の安全性を検討する民間研究所、同公的機関、食品・製薬企業の品質管理・検査部門や企画商品開発部門、国際・国内情勢の学術調査部門等。

栄養科学科

大学院進学（10.5%）　就職（81.4%）

内訳：サービス業※（26%）、小売業（20%）、食料品製造業（17%）、保健・福祉・介護事業（7%）、医療保健業（7%）等。

※管理栄養士の資格を活かした業務も含む

2016年 東京農業大学 収穫祭 体育祭 スケジュール

オホーツクキャンパス
収穫祭 10/8（土）～10/10（月祝）

世田谷キャンパス【前夜祭：10/27（木）】
収穫祭 10/28（金）～10/30（日）　体育祭 10/31（月）

厚木キャンパス
収穫祭 10/29（土）～10/30（日）

バイオサイエンス学科
最先端のバイオ技術で遺伝子の働きを解明し、食料・環境・健康問題などの解決を目指す。

分子生命化学科
生物圏のあらゆる現象に関係している原子・分子の働きを、化学的な視点から解き明かす。

分子微生物学科
人類未発見とされる90%の微生物、および微生物が関与する生命現象を解き明かす。

地域創成科学科
里山など地域の伝統文化に最新技術を融合。持続可能な土地利用の構築や、地域づくりの実現を目指す。

国際食農科学科
世界が注目する日本食農文化、栽培技術、加工技術の伝統と発展を総合的に学ぶ。

2017年度 入試TOPICS

全学部統一型 ▶ 全国17会場で実施
日　程 ▶ 2/7（火）～9（木）
会　場
札幌、仙台、新潟、名古屋、大阪、広島、福岡、大宮、津田沼、松戸、池袋、立川、町田、横浜、水戸、世田谷・オホーツクキャンパス

学部志望型 ▶ 全国14会場で実施
日　程 ▶ 2/28（火）
会　場
仙台、名古屋、大阪、福岡、大宮、津田沼、松戸、池袋、横浜、水戸、高崎、世田谷・厚木・オホーツクキャンパス

大学TOPICS

充実の大学奨学金！
博士前期課程はほとんどの授業料が半額となり、1年目は国公立大学よりも学費の負担が少なくなります。さらに、本学の学部から博士前期課程を経て博士後期課程まで進めば、学費のほぼ全額が免除となります。

広がる領域！
東京農大は社会科学、理学、環境系統等、大学の学問系統12のうち9領域をカバー。『生命、食料、環境、健康、エネルギー、地域創成』をキーワードに農と生命を科学し、〝生きる〟を支えます。

東京農業大学
問い合わせ先　東京農業大学入試センター　Tel：03-5477-2226　Mail：nyushi@nodai.ac.jp
www.nodai.ac.jp

学校法人 東京農業大学　御中

山手線新型車両「E235系」
ADトレイン　実施報告書

2016.11.2

jeki ㈱ジェイアール東日本企画

資料9

展開概要

■ユニット名　　山手線新型車両　E235系ADトレイン

■日程　　2016年10月18日（火）～11月2日（水）

■広告内容　　東京農業大学ブランディング 「〇〇を学ぶ、それも農学。」

■制作物　　＜ポスター＞　中づりワイド　　2種類
　　ドア横新B　　6種類

　　＜ムービー＞　まど上チャンネル（3画面）
　　トレインチャンネル・サイドチャンネル（1画面）

制作物一覧

■中づり　　掲出枚数　132枚

制作物一覧

■ドア横新B　掲出枚数　218枚

農学部

応用生物科学部

生命科学部

地域環境科学部

制作物一覧

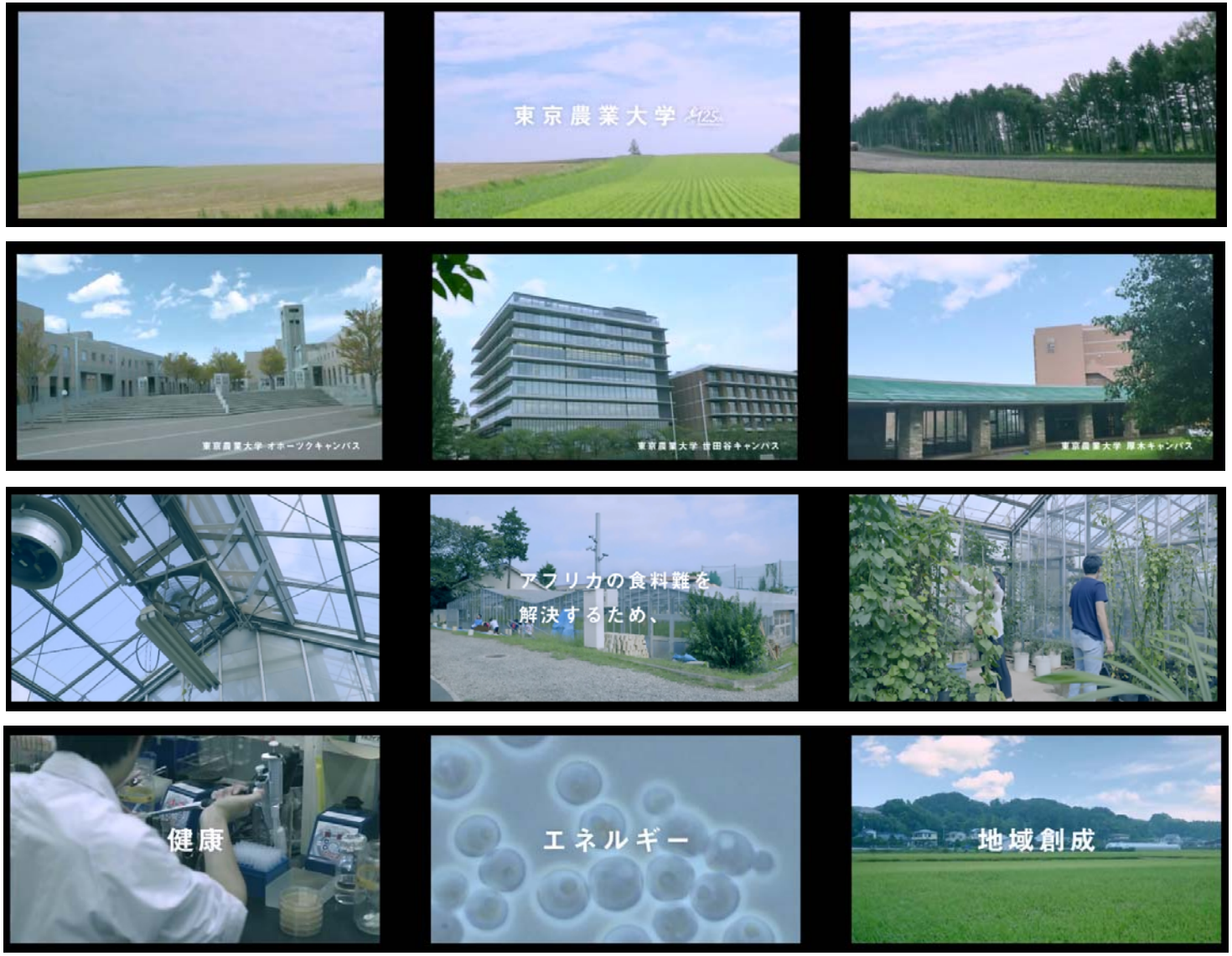
■ドア横新B

生物産業学部

国際食料情報学部

制作物一覧

■動画　まど上チャンネル（3画面）3’59”　全180面



制作物一覧

■動画　トレインチャンネル・サイドチャンネル（１画面）３’１３”　トレインチャンネル全88面　サイドチャンネル全20面

掲出モニター

掲出モニター

SOS
世界に誇る
乳酸菌の
ふるさと。
東京農業大学
SOS
農大産
オーガニック
トラフグ。

カラフルな玉虫のハネの構造をヒントに、
塗料を使わず200種もの色を再現しました。

急停車に注意
Watch for sudden stops
電車は事故防止のため
急停車することがありますので
ご注意ください。
Caution : Train may stop suddenly
in case of emergency.
「農」の進化に、挑み続ける。
東京農業大学

次は
Next Station
田 町
たまち
Tamachi
東京農業大学

SNSでの反応

KOGAWA @ichirokogawa 18時間
初めて山手線のE235系に乗ったんだけど、東京農大のセンスのいい広告に感心させられた。

ガヤ @gayakanki 20時間
山手線の広告が全面農大でビビった。金使ってるなぁ
1 1

なまなま @nama0naman 20時間
山手線の車両でモニターばっかりの車両ある。 なんかすごいな！どこにいても動画観れる！農大の広告しか流してないみたいやけど。

ワタノレ @watanorei 21時間
山手線新車両乗ったら1車両中36個ディスプレイがある！！変な文字と写真がゴッチャになった広告が無くなってるだけでもスッキリなのに、流れてる東京農大の映像も綺麗でいい感じ。このディスプレイが今後雑誌とかパチンコの広告で汚されないといいな。ここまできたら中吊り紙広告は外してほしい。

Fujio Maruyama @maruyama097 21時間
山手線の中で偶然見た、三連のスクリーンを使った東京農大のCMが面白かった。ずいぶんお金もかかっているのだろうが、いいな、この未来感。大学で勉強して、人類にとって価値ある仕事をしようと言っているようだ
fb.me/5clzvPTcw
2

小出敦子 @amanojaku66 1日
山手線(一車両だけ？)東京農大に心地よくジャック。攻めてるなぁ。でも興味津々で見入ってしもた。
資源のない国は、人が資源、ましてや未来を担う子どもは無限大の頭脳持ってる。
大切に育てなね✧ (˘˘) ✧

はじち @hasliy 1日
新型山手線をジャックしてる東京農大の広告がイカす！ 3連ビジョンをしっかり効果的に使っていて見入ってしまう。

いがらっちょ @IGfumi 1日
山手線１台まるごと農大！しかもセンスいい。つり革が緑だから偶然だと思うけど植物みたいで良い。新聞に高い広告出すくらいならドカンと一発の好例

クハ𝄢 @9000_Tc 2日
「農大が山手線の新型車両で広告ジャックをやってる」って話を聞いてびっくらこいてる。農大すげえな(
3

γάτα @soranyan 3日
山手線のつり革が緑色と思ったら車両内が東京農大にジャックされてるw [pic] ー

まりむら @Malimura 3日
山手線の東京農大の広告かっこいい。中身もめっちゃ面白そう。玉虫かわいい。。理系に強い人間に生まれたかった。。。
1

marie k @mariemarietrip 3日
山手線の東京農大の車両ジャック広告、すごいいいなー。世界観、

こんす @ConstantineJP 3日
山手線乗ったんだけど、抹茶色のつり革・座席に一面まみどりの農大の広告が吊られてて、車内ビジョンでも緑が多い農大ムービーが流れていてなんというかもうアオムシを連想するレベルで緑
5

ぜ @zero_pikasha_w 4日
あと山手線使ってる人農大の広告見てください

美樹 @miki0127vivid 4日
山手線乗ったら広告全部が農大になってる…笑
1

vodka118 @vodka118 4日
東京農業大学山手線に乗っている。農大、考えたこともあったなー、高校生のとき。

ふぢふぢ @chibi_marinos 4日
山手線乗ったら農大電車だった

ティロ @rapid_C 6日
新しい山手線の車内CMが某農大だったので今日も頑張ります
1

Reviving oppappy1.11 @yuu1504 6日
今日は山手線の新型車両に乗れた。
車両真ん中の荷物置きの上に液晶が3つあって、東京農大の宣伝してたから、降りるまでずっと見てた。
タマムシの外骨格を応用した、色彩鮮やかな食器欲しいわ。
どこで買えるんだろう。

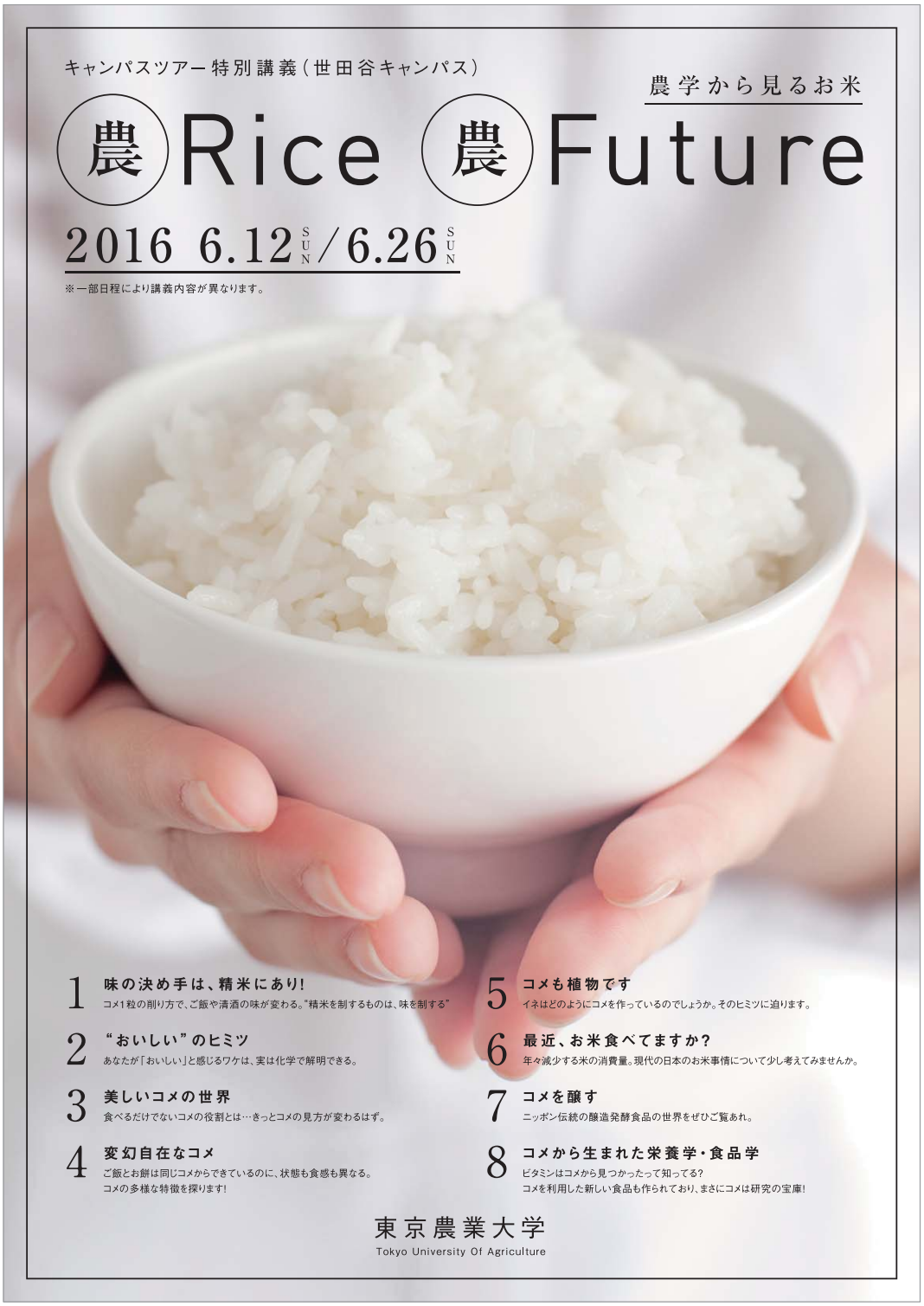
c_n_ranran フォローする

♥ いいね！106件
c_n_ranran 農大が山手線広告ジャックしている電車昨日乗れた
#農大 #広告ジャック… 続きを読む
ponchi1021 #食料不足に立ち向かうヤマイモ
ponchi1021 流行らせたい笑

hitomi0927.g フォローする

♥ いいね！3件
hitomi0927.g なんでー！？ww山手線が農大一色www広告全てにTVも全部www普段の心拍が60なのに、このせいで心拍97wwww
#山手線#広告#農大#東農大#東京農業大学#朝から目

表


キャンパスツアー特別講義（世田谷キャンパス）
農学から見るお米
農 Rice 農 Future
2016 6.12 SUN / 6.26 SUN
※一部日程により講義内容が異なります。
1 味の決め手は、精米にあり!
コメ1粒の削り方で、ご飯や清酒の味が変わる。"精米を制するものは、味を制する"
2 "おいしい"のヒミツ
あなたが「おいしい」と感じるワケは、実は化学で解明できる。
3 美しいコメの世界
食べるだけでないコメの役割とは…きっとコメの見方が変わるはず。
4 変幻自在なコメ
ご飯とお餅は同じコメからできているのに、状態も食感も異なる。
コメの多様な特徴を探ります!
5 コメも植物です
イネはどのようにコメを作っているのでしょうか。そのヒミツに迫ります。
6 最近、お米食べてますか?
年々減少する米の消費量。現代の日本のお米事情について少し考えてみませんか。
7 コメを醸す
ニッポン伝統の醸造発酵食品の世界をぜひご覧あれ。
8 コメから生まれた栄養学・食品学
ビタミンはコメから見つかったって知ってる?
コメを利用した新しい食品も作られており、まさにコメは研究の宝庫!
東京農業大学
Tokyo University Of Agriculture

裏

東京農業大学
キャンパスツアー2016

2016年6月12(日)・6月26日(日) ※両日共に10:00〜16:00 ※世田谷キャンパスのみ実施

イベント内容

キャンパスツアー

研究室や実験室を学生ナビゲーターがガイドツアー形式でご案内!
3コースの中から自分が興味のあるコースを選んでね。

在学生トークブース

在学生と直接話ができるブースを設置。学生生活や受験勉強のことなど、
実際に経験をした先輩だからこそ話せる情報がたくさん!ぜひ生の東京農大生の声を聞きにきてください。

入試ガイダンス

2017年度の最新入試情報をご案内いたします。

特別講義 (各回1時間)

身近な食材である「米」をテーマに、様々な学科が読み解きます!

6月12日(日)			6月26日(日)		
10:45 〜	景観	× 食感	10:45 〜	イネ	× 栄養と健康
12:00 〜	精米機	× ごはん	12:00 〜	精米機	× 米麹
13:15 〜	経済	× イネ	13:15 〜	景観	× 起源
14:30 〜	起源	× 栄養と健康	14:30 〜	米消費	× 食感

※日程により講義内容が異なります、詳細はHPにて。

問い合わせ先

東京農業大学　世田谷キャンパス 入試センター
〒156-8502 東京都世田谷区桜丘1-1-1　TEL:03-5477-2226 / FAX:03-5477-2615

http://www.nodai.ac.jp/

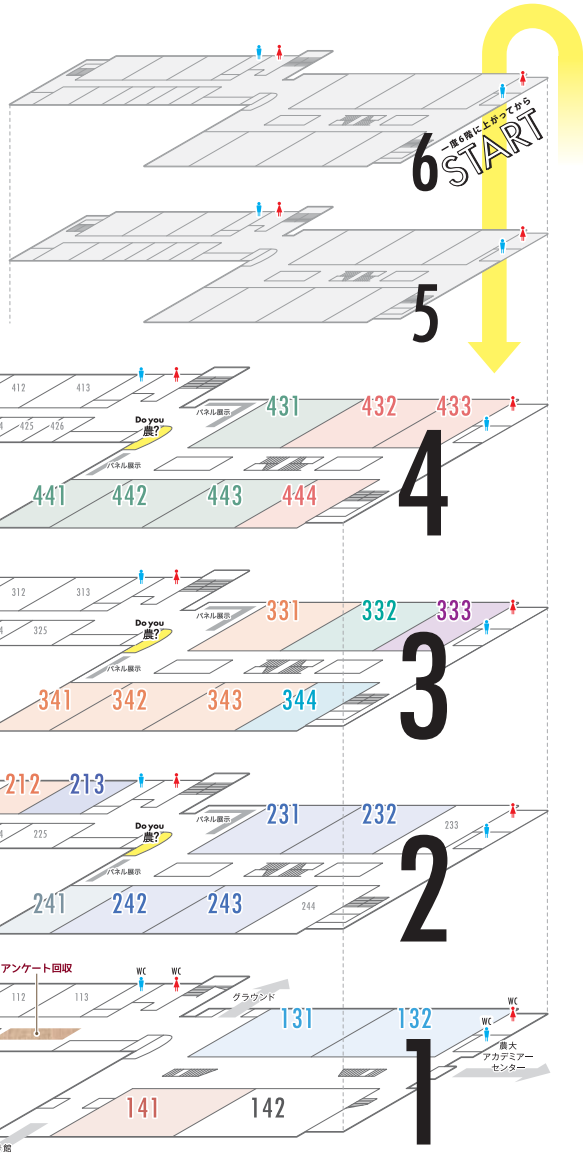
東京農大 検索

MAP

1号館 | オープンキャンパス メイン会場

Do you 農? 農学ヘルプカウンター

東京農大で何が学べるんだろう?自分にぴったりの学科はどこだろう?そんな皆さんの疑問に、学生スタッフが丁寧に回答。思っている以上に幅広い農大の学びをご案内します。



学科別マナビ体験
- 431 生産環境工学科 P4
- 441 地域創成科学科 P5
- 442 森林総合科学科 P4
- 443 造園科学科 P5
- 432 バイオサイエンス学科 P4
- 433 分子生命化学科 P4
- 444 分子微生物学科 P4

- 332
- 333
- 344

模擬講義 P7〜P8

学科別マナビ体験
- 331 国際農業開発学科 P5
- 341 国際食農科学科 P5
- 342 国際バイオビジネス学科 P5
- 343 食料環境経済学科 P5

学科別マナビ体験
- 231 生物応用化学科 P3
- 232 醸造科学科 P3
- 242 食品安全健康学科 P3
- 243 栄養科学科 P3
- 241 教職・学情 P6

分野別模擬実習 P6
- 212 食品コース
- 213 バイオコース

学科別マナビ体験
- 131 生物産業学部 P6
- 132 生物産業学部 P6
- 141 農学部 P6
- 142 入試対策講座 P9
- ~~113 国際協力センター and 世界学生フォーラム P9~~

PRESENT!

アンケートに答えてくださった方には、手作り味噌などをプレゼント！アンケートは1階で回収しています。

東京農業大学
東京農業大学短期大学部

OPEN CAMPUS

農学フェス NOUGAKU FESTIVAL 2016

TOKYO UNIVERSITY OF AGRICULTURE

8.2 Sun 8.3 Mon

10:00 ▸ 17:00

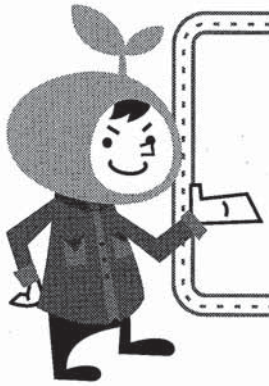
7学部15学科へ、
進化した農大で
実りある農学を。

東京農業大学
東京農業大学短期大学部
オープンキャンパス

- 学科別マナビ体験
- 分野別模擬実習
- 模擬講義
- 入試対策講座

www.nodai.ac.jp

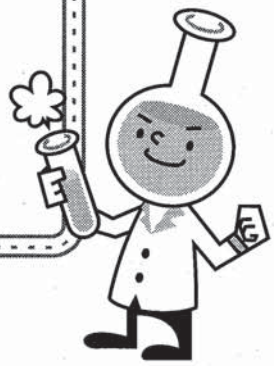
資料11



東京農業大学

進学説明会

【開催日】10月29日(土)・10月30日(日)
【開催時間】10:00～16:00



1号館6階

学科別個人相談会

「あの学科とこの学科の違いは？」「こういう勉強がしたいんだけど、この学科でいいの？」「この学科の研究の楽しさを教えてほしい」そんな質問に各学科の先生たちが答えます。

資料展示

推薦入試用小論文用紙
入試の過去問題・解答用紙の展示など

農大アカデミアセンター地下1階　横井講堂

入試説明

入学試験を突破するためのポイントは？「一般入試」「センター試験利用入試」と、目前に迫った「推薦入試」について、入試センターのスタッフが解説します。

オホーツクキャンパス紹介コーナー

横井講堂前にオホーツクキャンパス（北海道）紹介コーナーを開設し、オホーツクの教職員・在学生が展示・紹介をします。

【お問合せ先】入試センター（農大アカデミアセンター1階）
TEL：03-5477-2226
FAX：03-5477-2615

大学研究＆学問発見のための国公私立大 合同進学ガイダンス

さあ、未来への第一歩！

夢ナビライブ Yumenavi LIVE 2016

7.9 土 10:30［10:00受付開始］▶17:00

東京ビッグサイト 東3・4・5・6ホール

入場無料
入退場自由
服装自由

学問の講義ライブ
大学教授が行うさまざまな学問のミニ講義
333講義

大学個別説明ブース
大学担当者による個別ガイダンス
国公立大学38校
私立大学163校

まなびステーション
大学教員が学問の魅力を紹介する個別ガイダンス
「心理学」「看護学」「コンピュータ理工学」など実施

夢ナビTALK
大学教授による学問の3分間プレゼンテーション
40TALK

参加方法は裏表紙をチェック！

「自分が本当に学びたい学問と、それを学べる大学を見つける」。夢ナビライブが、その機会を提供します。
関心のある学問を見つけられる「学問の講義ライブ」。多様な学問の存在を教えてくれる「夢ナビTALK」。
学問のイメージを具体化する「まなびステーション」。各大学の魅力を直接聞ける「大学個別説明ブース」。
夢ナビライブは、学びたい学問の発見から学べる大学との出会いまで、一度に体験できるイベントです！

主催 FROMPAGE　後援 文部科学省　協賛 河合塾　Z-KAI　Benesse®

大学個別説明ブース

さまざまな大学の入試制度や特色を、直接知ることができます。個別説明ブースを実施するすべての大学が、あなたが進学する「可能性」です。進学について知りたいこと、関心のあることをぜひ聞きに来てください。

国公立大学38校　私立大学163校

国 国立大学　公 公立大学　私 私立大学
大 大学校　留 留学関連機関

国 札幌学院大学
国 千歳科学技術大学
国 北星学園大学
国 北海学園大学
国 北海道大学
国 北海道医療大学
国 北海道文教大学
国 酪農学園大学
国 弘前大学
国 東北大学
国 東北福祉大学
公 国際教養大学
国 山形大学
公 会津大学
国 奥羽大学
国 福島大学
国 茨城大学
国 筑波大学
国 国際医療福祉大学
国 群馬大学
国 群馬パース大学
公 高崎経済大学
国 高崎健康福祉大学
国 東京福祉大学
公 前橋工科大学
国 埼玉医科大学　保健医療学部
国 埼玉学園大学
国 川口短期大学
公 埼玉県立大学
国 城西大学
国 城西短期大学
国 尚美学園大学
国 女子栄養大学
国 駿河台大学
国 西武文理大学
私 東京国際大学
私 獨協大学
私 日本医療科学大学
私 日本工業大学
私 日本薬科大学
私 文教大学
私 国際武道大学
私 秀明大学
私 城西国際大学
私 聖徳大学（女子）
国 千葉大学
私 千葉工業大学
私 千葉商科大学
私 中央学院大学
私 明海大学
私 流通経済大学
私 青山学院大学
私 亜細亜大学
私 跡見学園女子大学
私 上野学園大学
私 桜美林大学
私 大妻女子大学
私 学習院大学
私 学習院女子大学
私 北里大学
私 共立女子大学
私 共立女子短期大学
私 杏林大学
私 恵泉女学園大学
私 工学院大学
私 國學院大学
私 国際基督教大学（ICU）
私 国士舘大学
私 駒澤大学
私 駒沢女子大学
私 駒沢女子短期大学
私 産業能率大学
私 実践女子大学
私 芝浦工業大学
公 首都大学東京
私 順天堂大学
私 上智大学
私 昭和女子大学
私 昭和薬科大学
私 女子美術大学
私 白百合女子大学
私 成蹊大学
私 成城大学
私 聖心女子大学
私 清泉女子大学
私 聖路加国際大学（旧・聖路加看護大学）
私 専修大学
私 創価大学
私 創価女子短期大学
私 大正大学
私 大東文化大学
私 宝塚大学　東京メディア芸術学部
私 拓殖大学
私 多摩大学
私 多摩美術大学
私 中央大学
私 津田塾大学
私 帝京大学
私 帝京大学短期大学
私 帝京短期大学
私 帝京科学大学
私 帝京平成大学
私 デジタルハリウッド大学
国 電気通信大学
私 東海大学
国 東京大学
私 東京有明医療大学
国 東京医科歯科大学
私 東京医療保健大学
国 東京海洋大学
国 東京学芸大学
私 東京家政大学
私 東京家政学院大学（女子）
私 東京経済大学
私 東京工科大学
国 東京工業大学
私 東京女子大学
私 東京女子体育大学
私 東京女子体育短期大学
私 東京電機大学
私 東京都市大学
私 東京農業大学
国 東京農工大学
私 東京未来大学
私 東京薬科大学
私 東京理科大学
私 東邦大学
私 東洋大学
私 日本大学
私 日本獣医生命科学大学
私 日本女子大学
私 日本体育大学
国 一橋大学
私 文化学園大学
私 文京学院大学
私 法政大学
私 星薬科大学
私 武蔵大学
私 武蔵野大学
私 武蔵野美術大学
私 明治大学
私 明治学院大学
私 明治薬科大学
私 明星大学
私 目白大学
私 ヤマザキ学園大学
私 立教大学
私 立正大学
私 早稲田大学
私 麻布大学
私 神奈川大学
私 神奈川工科大学
私 鎌倉女子大学
私 関東学院大学
私 相模女子大学
私 昭和音楽大学
私 洗足学園音楽大学
私 洗足こども短期大学
私 鶴見大学
私 桐蔭横浜大学
私 東京工芸大学
私 東洋英和女学院大学
私 日本映画大学
私 フェリス女学院大学
国 横浜国立大学
私 横浜商科大学
公 横浜市立大学
私 横浜美術大学
私 横浜薬科大学
国 長岡技術科学大学
国 新潟大学
私 新潟医療福祉大学
私 金沢工業大学
公 都留文科大学
国 山梨大学
私 山梨学院大学
私 諏訪東京理科大学
国 京都大学
私 京都産業大学
私 京都薬科大学
私 同志社大学
国 大阪大学
私 大阪医科大学
私 関西大学
私 関西医科大学
私 関西外国語大学
私 近畿大学
私 関西学院大学
公 神戸市外国語大学
私 奈良大学
国 奈良女子大学
公 公立鳥取環境大学
国 鳥取大学
国 九州工業大学
私 西南学院大学
私 福岡大学
国 長崎大学
私 崇城大学
私 立命館アジア太平洋大学
私 宮崎国際大学
公 名桜大学
大 防衛大学校
大 防衛医科大学校
留 ISI国際学院 海外大学進学予備校
留 HIUCヒューマン国際大学機構
留 北京外国語大学中文学院 NFLO（東京オフィス）

●2016年6月現在の情報です。
当日は追加・変更になる場合があります。

まなびステーション

まなびステーションでは、大学の先生が専門とするジャンルの、「学びの進路相談」を受けることができます。めったにないこの機会に、学問への疑問を解消し、新たな知識を手にすれば、あなたの夢がより具体化されます。

- **人文学**　協力：立正大学 文学部
- **東洋思想歴史学／比較文化学**　協力：立正大学 仏教学部
- **地理学**　協力：立正大学 地球環境科学部
- **心理学**　協力：立正大学 心理学部
- **グローバルコミュニケーション学**　協力：東京国際大学 言語コミュニケーション学部
- **教育学（教員養成）**　協力：東京学芸大学
- **音楽学・作曲デザイン学・芸術マネジメント学**　協力：昭和音楽大学
- **音楽文化論・文化政策・アートプロデュース**　協力：上野学園大学 音楽学部
- **法学**　協力：立正大学 法学部
- **経済学**　協力：東京経済大学
- **都市経済学**　協力：立正大学 経済学部
- **経営学**　協力：立正大学 経営学部
- **商学・会計学・マネジメント学**　協力：拓殖大学 商学部
- **流通情報学**　協力：流通経済大学 流通情報学部
- **マーケティング**　協力：産業能率大学 経営学部、情報マネジメント学部
- **社会学**　協力：千葉商科大学
- **地域社会学（まちづくり、生活）**　協力：文京学院大学 人間学部
- **社会福祉学**　協力：立正大学 社会福祉学部
- **多文化社会学**　協力：長崎大学 多文化社会学部
- **国際社会**　協力：東京女子大学
- **国際関係学**　協力：拓殖大学 国際学部
- **国際ビジネス学**　協力：拓殖大学 商学部
- **情報学・メディア学**　協力：東京経済大学
- **情報ネットワーク学・情報システム学**　協力：富山大学 工学部
- **理工学（化学・生物化学、機械知能システム理工学、環境創生理工学）**　協力：群馬大学 理工学部
- **環境科学**　協力：立正大学 地球環境科学部
- **コンピュータ理工学**　協力：会津大学
- **工学（機械、電子、情報・デザイン）**　協力：拓殖大学 工学部
- **航空・宇宙学**　協力：東海大学 工学部
- **パイロット養成学**　協力：崇城大学 工学部
- **繊維・ファイバー工学**　協力：信州大学 繊維学部
- **農学・農芸化学・農業経済学**　協力：東京農業大学
- **獣医・畜産学**　協力：麻布大学
- **薬学**　協力：横浜薬科大学
- **看護学**　協力：横浜市立大学
- **生体医工学**　協力：日本生体医工学会
- **臨床工学（臨床工学技士）**　協力：埼玉医科大学 保健医療学部
- **理学療法学・スポーツリハビリ学**　協力：新潟医療福祉大学 医療技術学部
- **食物・栄養学**　協力：女子栄養大学 栄養学部
- **児童学（幼稚園教諭・保育士・小学校教諭）**　協力：聖徳大学（女子）児童学部

●2016年6月現在の情報です。当日は追加・変更になる場合があります。

夢ナビTALK

夢ナビTALKは、大学教授が学問の魅力を3分に凝縮してあなたに伝える「学問のプレゼンテーション」です。「学びたいことが見つからない」「わくわくする学問を知りたい」と考えているあなたにピッタリ。素敵な学問との出会いが待っています。

	夢ナビTALKタイトル		
1時限目	現実世界を拡張して仮想世界に没入しよう	電気通信大学　准教授	橋本 直己 先生
	感性を活かしたモノづくり技術：感性工学	信州大学　教授	上條 正義 先生
	スポーツ科学って何？	山梨学院大学　教授	遠藤 俊郎 先生
			など 7TALK実施予定
2時限目	再生可能エネルギーが主力の日本を作ろう	福島大学　教授	佐藤 理夫 先生
	犯罪社会学で未来の「犯罪」を予測する	立正大学　教授	小宮 信夫 先生
	これからの薬剤師	横浜薬科大学　教授	石毛 敦 先生
			など 6TALK実施予定
3時限目	ナノから始める環境汚染物質の測定	長岡技術科学大学　准教授	高橋 由紀子 先生
	「社会とつながる私の“音楽”」	昭和音楽大学　教授	有田 栄 先生
	簿記は身近な存在です	札幌学院大学　准教授	坂口 勝幸 先生
			など 7TALK実施予定

	夢ナビTALKタイトル		
4時限目	宇宙のどこに生命はいるだろうか？	東京工業大学　教授	中本 泰史 先生
	電波で地球宇宙環境を探る、予測する！	電気通信大学　教授	芳原 容英 先生
	タンパク質・形が機能を物語る	山梨大学　准教授	大山 拓次 先生
			など 7TALK実施予定
5時限目	環境にやさしい自動運航水上バスをめざして	東京海洋大学　准教授	清水 悦郎 先生
	夢の自動運転自動車の開発	金沢大学　准教授	菅沼 直樹 先生
	国際法って何だろう？	長崎大学　助教	石司 真由美 先生
			など 7TALK実施予定
6時限目	眼からわかる心や病気のサインー医工学入門	新潟大学　准教授	飯島 淳彦 先生
	世界を凌駕する日本の機能性ヨーグルト研究	東北大学　教授	齋藤 忠夫 先生
	画像・映像の品質って数値で評価できる？	富山大学　教授	堀田 裕弘 先生
			など 6TALK実施予定

●2016年6月現在の情報です。詳細は夢ナビライブ特設サイトをご覧ください。

資料13

333名の大学教授による

学問の講義ライブ

他の方法では聴くことができない大学の学問の魅力が、30分でわかりやすくまとめられた学問の講義ライブ。興味のあるテーマや、希望している学部・学科の講義ライブをどんどん受講すれば、きっと大学で学びたい学問が見えてきます。

国 国立大学　公 公立大学　私 私立大学　…夢ナビライブで以前実施した講義ライブの一部を、夢ナビライブ特設サイト（http://yumenavi.tokyo）から動画（約1分間）で見ることができます（パソコン・スマホ対応）。

時限	学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
1 時限目 11:00〜11:30	文学・人文系統	それでも君は宇宙人に誘拐されたと言うのか 私 札幌学院大学　人文学部 臨床心理学科 教授　森 直久 先生
	文学・人文系統	多民族・多文化共存の可能性を探る 国 鳥取大学　地域学部 地域文化学科 准教授　柳 静我 先生
	文学・人文系統	日本の祭りとユネスコ無形文化遺産 私 武蔵大学　人文学部 日本・東アジア文化学科 教授　福原 敏男 先生
	教育系統	子どもがわる、絵がわる！ 私 聖徳大学　児童学部 児童学科 教授　奥村 高明 先生
	教育系統	子どもたちのくいのちと心>を守る 私 東京家政大学　人文学部 心理カウンセリング学科 教授　相馬 誠一 先生
	美術・デザイン・芸術系統	ファッションを学び社会に役立てよう 私 文化学園大学　服装学部 ファッションクリエイション学科 教授　高村 是州 先生
	法律・政治系統	企業不正に挑む〜企業法務の課題〜 国 一橋大学　法学部 法律学科 教授　阿部 博友 先生
	経済・経営・商学系統	お金の秘密 私 埼玉学園大学　経済経営学部 経済経営学科 教授　奥山 忠信 先生
	経済・経営・商学系統	コンビニの商品棚をめぐる激烈な攻防 私 拓殖大学　商学部 経営学科 准教授　堂野崎 衛 先生
	経済・経営・商学系統	幸せを求めて！　震災から考える福祉と経済 私 明海大学　経済学部 経済学科 教授　下田 直樹 先生
	社会学系統	コミュニケーションのコツ、教えます。 私 千葉商科大学　人間社会学部 人間社会学科 准教授　勅使河原 隆行 先生
	国際関係学系統	異文化と国際ビジネス 私 亜細亜大学　国際関係学部 国際関係学科 講師　荒井 将志 先生
	情報・メディア系統	テレビにネット、世界を動かすマスメディア 私 実践女子大学　生活科学部 現代生活学科 教授　行実 洋一 先生
	情報・メディア系統	いまプログラミングを学ぶ意味 私 東洋大学　情報連携学部 情報連携学科（総務）　情報連携学部 情報工学科（設置届出中）　委員長　坂村 健 先生 ※2017年4月開設（同月付届出設置届提出中）　設置推進委員会
	理学系統	スパコン・京で解き明かす物質・生物の世界 公 横浜市立大学　国際総合科学部 理学系 教授　立川 仁典 先生
	工学系統	飛ばせ有翼ロケット　地球から太陽系外へ 国 九州工業大学　工学部 機械知能工学科 宇宙工学コース 教授　米本 浩一 先生
	工学系統	ハリーポッターの魔法を解き明かす光と化学 私 東京工科大学　工学部 応用化学科 教授　山下 俊 先生
	工学系統	建築空間が学びを変える 私 東洋大学　理工学部 建築学科 教授　工藤 和美 先生
	農・獣医・畜産系統	食品の「フワフワ」「トロトロ」を科学する 私 東京農業大学　応用生物科学部 食品安全健康学科 教授　阿久澤 さゆり 先生
	医学系統	ミトコンドリアから探る3つのルーツ 私 東京薬科大学　生命科学部 生命医科学科 教授　柳 茂 先生
	薬学系統	薬剤師だからできること 私 帝京平成大学　薬学部 薬学科 教授　濃沼 政美 先生
	看護・医療技術系統	チーム医療を支える19の専門職を知ろう！ 私 国際医療福祉大学　医療福祉学部 医療福祉・マネジメント学科 教授　西堀 眞弘 先生
	看護・医療技術系統	チーム医療における最後の専門職とは？ 私 高崎健康福祉大学　健康福祉学部 医療情報学科 准教授　木村 憲洋 先生
	看護・医療技術系統	短期間で効果的・効率的に行う心理療法とは 私 東洋英和女学院大学　人間科学部 人間科学科 准教授　長谷川 明弘 先生
	家政・生活系統	何を、どのくらい、いつ食べる？ 私 女子栄養大学　栄養学部 実践栄養学科 准教授　西村 早苗 先生
2 時限目 11:50〜12:20	文学・人文系統	こんな心理学もあったのか！ 公 金沢工業大学　情報フロンティア学部 心理情報学科 教授　神宮 英夫 先生
	文学・人文系統	なぜイヌは映画大国になったのか 私 専修大学　文学部 歴史学科 准教授　志賀 美和子 先生
	文学・人文系統	江戸時代、人はどうやって外国語を学んだか 国 長崎大学　多文化社会学部 多文化社会学科 教授　木村 直樹 先生
	語学系統	元気が出る英語でコミュニケーション［この講義ライブは英語で実施されます］ 私 恵泉女学園大学　人文学部 英語コミュニケーション学科 教授　Ken Fujioka 先生
	美術・デザイン・芸術系統	絶滅した生物を甦らせる復元画の世界 私 東京工科大学　デザイン学部 デザイン学科 教授　伊藤 丙雄 先生
	音楽系統	社会、そして人生を豊かにする音楽の仕事 私 昭和音楽大学　音楽学部 音楽芸術運営学科 教授　武藤 京子 先生
	経済・経営・商学系統	スポーツドリンクはいつ飲む？　ヒットの裏話 私 産業能率大学　経営学部 教授　松尾 尚 先生
	経済・経営・商学系統	あなたと地球の未来を変えるお金の話 公 高崎経済大学　経済学部 経営学科 教授　水口 剛 先生
	経済・経営・商学系統	「儲かる」とはどういうことでしょう？ 私 東京理科大学　経営学部 経営学科 准教授　大沼 宏 先生
	社会学系統	性の社会学・超入門：トイレはなぜ男女別か 私 明治学院大学　社会学部 社会学科 教授　加藤 秀一 先生
	情報・メディア系統	ゲーム制作は君の未来を変える 私 宝塚大学　東京メディア芸術学部 メディア芸術学科 ゲーム領域 教授　井上 幸喜 先生
	理学系統	色鮮やかな光をつくる化学の魅力 私 千歳科学技術大学　理工学部 応用化学生物学科 准教授　坂井 賢一 先生
	理学系統	オーロラ、宇宙天気と私たちの生活環境 私 武蔵野大学　工学部 環境システム学科 講師　田所 裕康 先生
	工学系統	モノのインターネットとビッグデータ解析 私 工学院大学　情報学部 システム数理学科 教授　三木 良雄 先生

時限	学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
	文学・人文系統	踊りはなぜ気持ちいいか〜ダンスの現象学〜 私 専修大学　文学部 哲学科 教授　貫 成人 先生
	文学・人文系統	プロファイリングで犯人を追いつめる！ 私 法政大学　文学部 心理学科 教授　越智 啓太 先生
	語学系統	英語4技能「読書聞話」、5番目の技能は？［この講義ライブは英語で実施されます］ 私 武蔵野大学　グローバル学部 グローバルコミュニケーション学科 教授　A.C. イハタ 先生
	教育系統	わたしの地図、あなたの地図 私 大正大学　心理社会学部 臨床心理学科 教授　玉井 邦夫 先生
	美術・デザイン・芸術系統	CGで人体を描くコツ 私 宝塚大学　東京メディア芸術学部 メディア芸術学科 教授　桜木 晃彦 先生
	音楽系統	音楽をプロモーションする楽しさ 私 尚美学園大学　芸術情報学部 音楽応用学科 教授　檜山 乃武 先生
	経済・経営・商学系統	未来ビジネス学を現代エンタメから学ぶ 私 駒澤大学　経営学部 市場戦略学科 教授　青木 茂樹 先生
	経済・経営・商学系統	アジアビジネスの留意点 私 専修大学　商学部 マーケティング学科 教授　小林 守 先生
	経済・経営・商学系統	グローバルビジネスのためのキャリアとは？［この講義ライブは英語で実施されます］ 私 武蔵野大学　グローバル学部 グローバルビジネス学科 教授　デイビッド・テドネ 先生
	社会学系統	「プロジェクトマネジメント」って、なに？ 私 千葉工業大学　社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科 准教授　田渕 広紀 先生
	社会学系統	心理学とコミュニケーションで社会を変える 私 東京都市大学　環境学部 環境マネジメント学科 教授　枝廣 淳子 先生
	国際関係学系統	グローバル市民と異文化コミュニケーション 私 順天堂大学　国際教養学部 国際教養学科 准教授　石黒 武人 先生
	情報・メディア系統	癌や人技術と放射線量を見える化するLED 私 東京電機大学　システムデザイン工学部 情報システム工学科 教授　宮保 憲治 先生
	理学系統	哺乳動物の冬眠の謎に迫る 私 北里大学　理学部 生物科学科 教授　高松 信彦 先生
	工学系統	命を救うための工学技術〜人工心臓の開発〜 国 茨城大学　工学部 機械工学科 教授　増澤 徹 先生
	工学系統	宇宙で発電と農業を両立する太陽発電技術 私 諏訪東京理科大学　工学部 電気電子工学科 准教授　渡邊 康之 先生
	工学系統	テクノロジーやゲームの知的財産を知ろう 私 東京理科大学　イノベーション研究科 知的財産戦略専攻 教授　平塚 三好 先生
	農・獣医・畜産系統	ヒトとイヌ、共生の歴史が生んだ心の繋がり 私 麻布大学　獣医学部 動物応用科学科 教授　菊水 健史 先生
	農・獣医・畜産系統	素敵な生活環境を、牛の立場から科学する 私 酪農学園大学　農食環境学群 循環農学類 教授　森田 茂 先生
	歯学系統	不老は口から 私 鶴見大学　歯学部 歯学科 教授　斎藤 一郎 先生
	薬学系統	健康薬学が拓く信頼のサプリメントとは？ 私 横浜薬科大学　薬学部 健康薬学科 総合健康メディカルセンター 教授　渡邊 泰雄 先生
	看護・医療技術系統	話題の疾病と 栄養管理の進め方 私 駒沢女子大学　人間健康学部 健康栄養学科 教授　田中 弥生 先生
	看護・医療技術系統	理学療法士がしなければならないこと 私 帝京平成大学　地域医療学部 理学療法学科 教授　長尾 邦彦 先生
	看護・医療技術系統	義足で歩くメカニズム 私 新潟医療福祉大学　医療技術学部 義肢装具自立支援学科 助教　前田 雄 先生
	スポーツ・健康系統	スポーツ科学の視点から、君のバネを鍛える 私 国際武道大学　体育学部 体育学科 准教授　眞鍋 芳明 先生
	文学・人文系統	「スリル」を求める心理学 私 埼玉学園大学　人間学部 心理学科 ※2017年4月開設 教授　古澤 照幸 先生
	文学・人文系統	英語で文章を書くには文化を知ることが大切 私 多摩大学　グローバルスタディーズ学部 グローバルスタディーズ学科 教授　ウィリアム シャング（安田 貴一）先生
	文学・人文系統	無意識の記憶：思い出せない記憶の働き 国 名古屋大学　情報工学部 情報工学科 社会システム情報学科 心理システム系 情報学部 ※2017年4月新設（設置計画中）　教授　川口 潤 先生
	教育系統	子どもの特性を知って不慮の事故を減らそう 私 聖徳大学短期大学部　保育科 教授　小櫃 芳江 先生
	音楽系統	POPSソングライティングのススメ 私 尚美学園大学　芸術情報学部 音楽表現学科 准教授　片岡 大志 先生
	法律・政治系統	刑法って何だろう？　〜なぜ人を処罰できるか 私 亜細亜大学　法学部 法律学科 講師　後藤 啓介 先生
	経済・経営・商学系統	経営学入門　〜企業経営成功への4つの力〜［この講義ライブは英語で実施されます］ 私 上智大学　国際教養学部 国際教養学科 教授　パトリック・パリッサ 先生
	経済・経営・商学系統	グローバル企業の環境経営 私 東京都市大学　環境学部 環境マネジメント学科 教授　伊坪 徳宏 先生
	経済・経営・商学系統	コンビニから人間の意識と行動特性を探る 私 北星学園大学　経済学部 経営情報学科 教授　鈴木 克典 先生
	国際関係学系統	北「朝鮮」？　国際関係をみる国内的文脈 私 津田塾大学　学芸学部 国際関係学科 准教授　朴 正鎮 先生
	情報・メディア系統	学生による被災地支援の市民メディア活動 私 武蔵大学　社会学部 メディア社会学科 教授　松本 恭幸 先生
	理学系統	最新技術で探る果ての宇宙 国 東北大学　理学部 宇宙地球物理学科 教授　市川 隆 先生
	工学系統	捨てられた家電製品から溶け出るものは？ 私 麻布大学　生命・環境科学部 環境科学科 教授　稲葉 一穂 先生
	工学系統	頭を強く打つとどうして気を失うのだろう？ 私 芝浦工業大学　システム理工学部 機械制御システム学科 准教授　渡邊 大 先生

時限	学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
2 時限目 11:50〜12:20	工学系統	化学の力で医療に革命を起こす 公 首都大学東京　都市環境学部 分子応用化学コース 教授　川上 浩良 先生
	工学系統	微小重力あれこれ　重量と質量の違いとは？ 私 千葉工業大学　工学部 先端材料工学科 准教授　小澤 俊平 先生
	工学系統	ロボットと共に地球環境を守る 私 日本工業大学　工学部 創造システム工学科 准教授　柳橋 康博 先生
	農・獣医・畜産系統	農村から日本を元気にしよう！ 私 東京農業大学　地域環境科学部 生産環境工学科 准教授　中村 貴彦 先生
	農・獣医・畜産系統	健康と食品のつながりを科学する 国 弘前大学　農学生命科学部 食料資源学科 助教　前多 隼人 先生
	医学系統	赤ちゃんの命をツナグ心臓手術と研究開発 私 大阪医科大学　医学部 医学科 教授　根本 慎太郎 先生
	薬学系統	薬物体内挙動を製剤手法でコントロールする 私 星薬科大学　薬学部 薬学科 教授　大西 啓 先生
	看護・医療技術系統	薬に頼らない医療〜鍼治療の魅力〜 私 東京有明医療大学　保健医療学部 鍼灸学科 教授　高倉 伸有 先生
	看護・医療技術系統	「障がい」から共生社会を考える 公 埼玉県立大学　保健医療福祉学部 社会福祉こども学科 教授　朝日 雅也 先生
	保健・福祉系統	スポーツで変える　スポーツ傷害予防の最前線 私 国際武道大学　体育学部 体育学科 教授　松井 完太郎 先生
	スポーツ・健康系統	映画祭で映画研究を楽しもう！ 私 白百合女子大学　文学部 英語英文学科 准教授　マクナイト アン 先生
3 時限目 12:40〜13:10	文学・人文系統	日本近代文学のなかの不良少年少女たち 公 都留文科大学　文学部 国文学科 教授　古川 裕佳 先生
	文学・人文系統	英語の「りょ日本語では何になりますか？ 私 武蔵野大学　グローバル学部 日本語コミュニケーション学科 教授　堀井 惠子 先生
	語学系統	キャラクターコンテンツのデザイン展開 私 宝塚大学　東京メディア芸術学部 メディア芸術学科 コンテンツデザイン領域 准教授　渡邊 哲意 先生
	美術・デザイン・芸術系統	デザインは、人が人らしく暮らすための知恵 私 武蔵野美術大学　造形学部 基礎デザイン学科 教授　柴田 文江 先生
	美術・デザイン・芸術系統	「農」が日本を救う？　環境・IT・女性の力 私 実践女子大学　生活科学部 現代生活学科 准教授　野津 喬 先生
	法律・政治系統	じゃんけん政治学［この講義ライブは英語で実施されます］ 私 宮崎国際大学　国際教養学部 比較文化学科 教授　ベンジャミン・ピーターズ 先生
	法律・政治系統	格差・貧困はなぐせないのか？ 私 中央大学　経済学部 経済学科 教授　松丸 和夫 先生
	経済・経営・商学系統	自分探しのオンリーワンな旅と楽しみの創造 私 横浜商科大学　商学部 観光マネジメント学科 教授　宍戸 学 先生
	経済・経営・商学系統	国境を越える病原体　グローバル感染症 私 順天堂大学　国際教養学部 国際教養学科 准教授　ニヨンサバ フランソワ 先生
	社会学系統	映像表現とドラマについて考えてみよう 私 大正大学　表現学部 表現文化学科 教授　成瀬 活雄 先生
	国際関係学系統	「モモンガの森と地域活性化」プロジェクト 公 公立鳥取環境大学　環境学部 環境学科 教授　小林 朋道 先生
	情報・メディア系統	宇宙の謎を解く鍵：ニュートリノ 国 東北大学　理学部 物理学科 教授　井上 邦雄 先生
	理学系統	ニホンジカが生物多様性に与える影響 国 立正大学　地球環境科学部 環境システム学科 教授　須田 知樹 先生
	理学系統	自動運転を可能にするフィードバック制御 ※2017年4月 電気システム工学科から名称変更届出中　電気システム工学科 准教授　向井 正和 先生
	工学系統	人の心地を知る感性計測技術 国 信州大学　繊維学部 教授　上條 正義 先生
	工学系統	イヌの鳴き声の行動学 私 帝京科学大学　生命環境学部 アニマルサイエンス学科 教授　飯田 慎司 先生
	農・獣医・畜産系統	おいしさと香り　〜香りの不思議な世界〜 私 東京農業大学　生物産業学部 食品香粧学科 教授　佐藤 広顕 先生
	農・獣医・畜産系統	イモリとマウスに学ぶ新しい再生医療への道 国 鳥取大学　医学部 生命科学科 准教授　林 利憲 先生
	医学系統	リハビリテーションの未来と作業療法 公 埼玉県立大学　保健医療福祉学部 作業療法学科 教授　濱口 豊太 先生
	看護・医療技術系統	現代医療における医療技術者の役割 私 桐蔭横浜大学　医用工学部 生命医工学科 教授　米坂 知昭 先生
	看護・医療技術系統	環境デザインって何だろう？ 私 大妻女子大学　社会情報学部 社会情報学科 環境情報学専攻 准教授　谷口 新 先生
	家政・生活系統	これで勝てる！　最先端サッカー戦術映像分析 私 尚美学園大学　総合政策学部 ライフマネジメント学科 講師　江頭 満正 先生
	スポーツ・健康系統	沖縄のマリンスポーツ・野外教育とその効果 公 名桜大学　人間健康学部 スポーツ健康学科 准教授　遠矢 英憲 先生
	スポーツ・健康系統	ヨーロッパアルプスでも農村移住ブーム？！ 私 専修大学　文学部 環境地理学科 教授　山本 充 先生
4 時限目 13:30〜14:00	文学・人文系統	テーマパークの誕生と発展 私 中央大学　文学部 人文社会学科 英語文学文化専攻 教授　中尾 秀博 先生
	文学・人文系統	オノマトペの意味変化：「ほくほく」の場合 私 明治大学　文学部 文学科 日本文学専攻 教授　小野 正弘 先生
	語学系統	ことばが変化するとき：その理由とは？ 私 専修大学　文学部 日本語学科 講師　阿部 貴人 先生
	教育系統	歌おう、遊ぼう！　楽しい音楽表現活動！ 私 東京福祉大学　社会福祉学部 保育児童学科 教授　岡村 弘 先生
	美術・デザイン・芸術系統	アニメや映画では伝えられない何か 私 尚美学園大学　芸術情報学部 舞台表現学科 教授　小林 仁 先生
	美術・デザイン・芸術系統	アニメ新時代　デジタルとアナログの融合 私 デジタルハリウッド大学　デジタルコミュニケーション学部 デジタルコンテンツ学科 教授　村田 充範 先生
	経済・経営・商学系統	近代日本における旅・交通・余暇 私 専修大学　経済学部 経済学科 教授　永江 雅和 先生
	経済・経営・商学系統	企業の国際経営と「グローカリゼーション」［この講義ライブは日本語と英語で実施されます］ 私 明治大学　経営学部 講師　鷲見 淳 先生

時限	学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
	工学系統	バーチャルを用いた新しい工場の設計方法 私 成蹊大学　理工学部 システムデザイン学科 教授　篠田 心治 先生
	工学系統	自然に学ぶ 生物型ハイブリッド・モーター 私 東洋大学　生命科学部 生命科学科 教授　伊藤 政博 先生
	農・獣医・畜産系統	ニーズを掴み価値を伝える！ 農業者の経営力 私 東京農業大学　国際食料情報学部 国際バイオビジネス学科 准教授　鈴村 源太郎 先生
	農・獣医・畜産系統	動物の行動を考える：実験動物学の紹介 私 日本獣医生命科学大学　応用生命科学部 動物科学科 准教授　藤平 薫志 先生
	農・獣医・畜産系統	地下にあるもうひとつの日本：モグラの世界 私 ヤマザキ学園大学　動物看護学部 動物看護学科 教授　安藤 元一 先生
	薬学系統	注射器要らず！　皮膚にペタッと貼るワクチン 国 大阪大学　薬学部 教授　中川 晋作 先生
	看護・医療技術系統	気持ちよさをもたらす看護ケア理論の創成 私 高崎健康福祉大学　保健医療学部 看護学科 教授　縄 秀志 先生
	看護・医療技術系統	人をやる気にさせる！　歯科衛生士の魔法 国 東京医科歯科大学　歯学部 口腔保健学科 講師　小原 由紀 先生
	家政・生活系統	食べ物のおいしい香りは何でできているの？ 私 神奈川工科大学　応用バイオ科学部 栄養生命科学科 教授　飯島 陽子 先生
	スポーツ・健康系統	治すより防ぐ！　スポーツ傷害予防の最前線 私 帝京平成大学　現代ライフ学部 経営マネージメント学科 講師　土屋 篤生 先生
	文学・人文系統	本の未来―紙から電子書籍へ 私 専修大学　文学部 人文・ジャーナリズム学科 教授　植村 八潮 先生
	文学・人文系統	この性格は親ゆずり！？　〜親と子の心理学〜 私 東京末来大学　こども心理学部 准教授　藤本 昌樹 先生
	教育系統	未来の授業を考えよう！ 私 東北福祉大学　教育学部 教育学科 教授　上條 晴夫 先生
	美術・デザイン・芸術系統	環境デザインとは何か 私 多摩美術大学　美術学部 環境デザイン学科 教授　岸本 章 先生
	音楽系統	音楽活動に役立つドラッカーのマネジメント 私 フェリス女学院大学　音楽学部 音楽芸術学科 教授　立神 粧子 先生
	法律・政治系統	図書館の民間委託をめぐる大バトル 私 専修大学　法学部 政治学科 准教授　鈴木 潔 先生
	経済・経営・商学系統	マーケティングがわかると「経営」がわかる 私 神奈川大学　経済学部 現代ビジネス学科 准教授　八ッ橋 治郎 先生
	経済・経営・商学系統	利己的な協調行動　裏切りの誘惑に勝つために 私 武蔵大学　経済学部 金融学科 准教授　鈴木 唯 先生
	国際関係学系統	タイ北部のストリートチルドレンとNGO 私 恵泉女学園大学　人間社会学部 国際社会学科 准教授　堀 芳枝 先生
	情報・メディア系統	先端技術で英語発音力を伸ばそう！［この講義ライブは英語で実施されます］ 公 会津大学　語学研究センター 教授　イアン ウィルソン 先生
	情報・メディア系統	現実を書き換える「拡張現実感」技術 国 電気通信大学　情報理工学域（旧情報系）　メディア情報学プログラム　准教授　橋本 直己 先生
	理学系統	ソリトンの数学――広がる数学の世界―― 私 津田塾大学　学芸学部 数学科 教授　中屋敷 厚 先生
	理学系統	雪や氷の形の科学 私 明治大学　理工学部 物理学科 教授　長島 和茂 先生
	理学系統	人の声を聞き取って理解し答えるロボット 国 大阪大学　工学部 電子情報工学科 教授　駒谷 和範 先生
	工学系統	ものづくりとデザイン 私 芝浦工業大学　デザイン工学部 デザイン工学科 教授　橋田 規子 先生
	工学系統	人工衛星や宇宙船の安全を見守る目と頭脳 私 東京理科大学　理工学部 電気電子情報工学科 教授　木村 真一 先生
	農・獣医・畜産系統	生物工学の視点から、医薬品を作る！ 私 東京工科大学　応用生物学部 応用生物学科 教授　佐藤 淳 先生
	農・獣医・畜産系統	武田信玄もビックリ！　幻のワイン開発 国 山梨大学　生命環境学部 地域食物科学科 教授　柳田 藤寿 先生
	看護・医療技術系統	X線で身体の中を見ると、何が見えるのか！ 私 群馬パース大学　保健科学部 放射線学科　平成29年4月開設予定（設置届出中）教授（就任予定）　土屋 仁 先生
	看護・医療技術系統	潜在能力を引き出す理学療法 私 高崎健康福祉大学　保健医療学部 理学療法学科 教授　吉田 剛 先生
	看護・医療技術系統	「スポーツリハビリ」について学ぼう！ 私 新潟医療福祉大学　医療技術学部 理学療法学科 講師　江玉 睦明 先生
	家政・生活系統	コンビニのおにぎりが美味しいのはなぜ？ 私 東洋大学　食環境科学部 食環境科学科 准教授　太田 昌子 先生
	スポーツ・健康系統	スポーツ選手を支えるトレーナーと鍼灸 私 帝京平成大学　ヒューマンケア学部 鍼灸学科 講師　吉田 成仁 先生
	スポーツ・健康系統	実力発揮とメンタルトレーニング 私 山梨学院大学　スポーツ科学部 スポーツ科学科 教授　遠藤 俊郎 先生
	文学・人文系統	秀吉、一計を案ずる　〜史料を読む楽しさ〜 私 大正大学　文学部 歴史学科 教授　佐々木 倫朗 先生
	文学・人文系統	卑弥呼の伝言　大和=日本の誕生 国 奈良女子大学　文学部 人文社会学科 教授　小路田 泰直 先生
	文学・人文系統	景色から未来の犯罪を予測する 私 立正大学　文学部 社会学科 教授　小宮 信夫 先生
	教育系統	教育と紛争、そして平和について考えよう 私 上智大学　総合人間科学部 教育学科 教授　小松 太郎 先生
	教育系統	赤ちゃんのコミュニケーションの心理学 私 北海道文教大学　人間科学部 こども発達学科 教授　後藤 守 先生
	美術・デザイン・芸術系統	日本美術にみる「擬人化」の背景 私 女子美術大学　芸術学部 美術学科 芸術文化専攻 教授　稲木 吉一 先生
	美術・デザイン・芸術系統	キャラクターデザインで「地産地消」！ 私 東海大学　教養学部 芸術学科 デザイン学課程 教授　池村 明生 先生
	経済・経営・商学系統	夢の国のキャリアデザイン 私 法政大学　キャリアデザイン学部 キャリアデザイン学科 准教授　田中 研之輔 先生
	経済・経営・商学系統	はやるファミレスのマーケティング戦略 私 明星大学　経営学部 経営学科 准教授　大森 寛文 先生

時限	学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
4 時限目 13:30〜14:00	経済・経営・商学系統	経済フィールドワーク AA 立正大学　経済学部 経済学科 准教授　櫻井 一宏 先生
	社会学系統	「文化」は趣味の問題か？ 23 高崎経済大学　地域政策学部 地域づくり学科 教授　友岡 邦之 先生
	国際関係学系統	散らばったデータから真実を探ろう！ AA 創価大学　国際教養学部 国際教養学科 教授　杉本 一郎 先生
	国際関係学系統	異文化理解　ユーモアを通じて AA 千葉商科大学　国際教養学部 国際教養学科 講師　ムズラックル・ハリト 先生
	理学系統	遺伝情報を正確に子孫に伝える仕組み AA 国際基督教大学　教養学部 アーツ・サイエンス学科(生物学メジャー) 教授　布柴 達男 先生
	工学系統	先進医療と医工学連携 AA 金沢工業大学　工学部 機械工学科 教授　新谷 一博 先生
	工学系統	ドローンが拓く「空の産業革命」 EE 東京大学　工学部 航空宇宙工学科 教授　鈴木 真二 先生
	工学系統	気候風土に適合した住環境と「熱的」快適性 AA 東京都市大学　環境学部 環境創生学科 准教授　リジャル ホム・バハドゥル 先生
	工学系統	再生可能エネルギー「田舎」が先進地！ EE 福島大学　共生システム理工学類 産業システム工学専攻 教授　佐藤 理夫 先生
	農・獣医・畜産系統	生命工学を利用して魚を増やす EE 東京海洋大学　海洋科学部 海洋生物資源学科 教授　吉崎 悟朗 先生
	農・獣医・畜産系統	愛犬という、奇跡のパートナー AA 東京農業大学　農学部 バイオセラピー学科 教授　増田 宏司 先生
	農・獣医・畜産系統	骨（関節）の構造から動きを知る。 AA ヤマザキ学園大学　動物看護学部 動物看護学科 教授　今村 伸一郎 先生
	薬学系統	これからの薬剤師に漢方知識は必要か？ AA 横浜薬科大学　薬学部 漢方薬学科 教授　石毛 敦 先生
	保健・福祉系統	沖縄＝長寿？「健康長寿を愉しもう！」 23 名桜大学　人間健康学部 スポーツ健康学科 教授　高瀬 幸一 先生
	スポーツ・健康系統	選手をサポートする、スポーツ食育のススメ AA 高崎健康福祉大学　健康福祉学部 健康栄養学科 教授　木村 典代 先生
5 時限目 14:20〜14:50	文学・人文系統	耳を澄ませば〜音楽から始まる知の探検〜 AA 上野学園大学　音楽学部 音楽学科 講師　箕口 一美 先生
	文学・人文系統	しゃべって伝える？　伝わる！？　あなたの心 AA 東京未来大学　モチベーション行動科学部 准教授　磯 友輝子 先生
	文学・人文系統	地図のデジタル化は、社会をどう変えたか？ 23 立正大学　地球環境科学部 地理学科 教授　鈴木 厚志 先生
	教育系統	理科教育における3Dプリンタの可能性 AA 秀明大学　学校教師学部 准教授　寺前 洋生 先生
	教育系統	あなたの英語学習法、それで大丈夫？ AA 津田塾大学　学芸学部 英文学科 准教授　稲垣 善律 先生
	美術・デザイン・芸術系統	不思議な美術館・博物館 AA 多摩美術大学　美術学部 芸術学科 教授　海老塚 耕一 先生
	音楽系統	この世はすべて舞台　総合芸術「オペラ」の力 AA 昭和音楽大学　音楽学部 教授　有田 栄 先生
	法律・政治系統	殺人罪とは何か AA 立正大学　法学部 法学科 准教授　友田 博之 先生
	経済・経営・商学系統	人気マンガからわかる経営学の大切さ AA 駒澤大学　経営学部 経営学科 教授　中村 公一 先生
	経済・経営・商学系統	インバウンド拡大を経済学的視点で観察する AA 専修大学　経済学部 国際経済学科 准教授　大倉 正典 先生
	経済・経営・商学系統	総合政策としての観光政策　沖縄の事例から 23 名桜大学　国際学群 観光産業専攻 准教授　大谷 健太郎 先生
	社会学系統	社会調査の力：大学生が歩いた被災地の記憶 AA 専修大学　人間科学部 社会学科 教授　嶋根 克己 先生
	社会学系統	多文化時代の宗教と共生 EE 長崎大学　多文化社会学部 多文化社会学科 准教授　滝澤 克彦 先生
	情報・メディア系統	ゲームに隠されたシステムを見極めよう AA 尚美学園大学　芸術情報学部 情報表現学科 准教授　野上 竜一 先生
	理学系統	先端科学技術を支える材料開発と物性評価 EE 京都大学　理学部 化学教室 教授　吉村 一良 先生
	工学系統	日本が誇る安心・安全な鉄道技術を世界へ AA 上智大学　理工学部 機能創造理工学科 教授　疇道 佳明 先生
	工学系統	地雷探知機の開発と改良で平和に貢献しよう AA 東京電機大学　未来科学部 ロボット・メカトロニクス学科 教授　石川 潤 先生
	工学系統	ナノサイズのカラーボールで水を分析しよう EE 長岡技術科学大学　工学部 物質材料工学専攻 准教授　高橋 由紀子 先生
	薬学系統	薬物相互作用〜薬と食品の微妙な関係〜 AA 東京理科大学　薬学部 薬学科 教授　青山 隆夫 先生
	看護・医療技術系統	チェーン店が頑固親父の味か、医療者は？ AA 群馬パース大学　保健科学部 臨床工学科 出平成29年4月開設予定（設置届出中） 教授（就任予定）　芝本 隆 先生
	看護・医療技術系統	あなたの骨と筋はどんな形？　やさしい解剖学 AA 北海道文教大学　人間科学部 理学療法学科 准教授　白幡 知尋 先生
	保健・福祉系統	世の中を創る仕事　ソーシャルワークを学ぼう AA 東北福祉大学　総合福祉学部 社会福祉学科 教授　三浦 剛 先生
	保健・福祉系統	「いるだけ支援」って何だ？ EE 福島大学　行政政策学類 地域と行政専攻 教授　鈴木 典夫 先生
6 時限目 15:10〜15:40	文学・人文系統	源氏物語の表現〜〈物の怪〉描写を中心に〜 EE 京都大学　文学部 准教授　金光 桂子 先生
	文学・人文系統	作家はみんな、「検閲」を受けていた AA 昭海学園大学　人文学部 日本文化学科 教授　田中 綾 先生
	文学・人文系統	仏像が宿す記憶とメッセージ AA 立正大学　仏教学部 仏教学科 教授　秋田 貴廣 先生
	美術・デザイン・芸術系統	テレビドラマ美術のデザイン手法を知ろう！ AA 多摩美術大学　美術学部 演劇舞踊デザイン学科 教授　山下 恒彦 先生
	法律・政治系統	なぜ多くの企業は株式会社なのか AA 成城大学　法学部 法律学科 教授　今野 裕之 先生

学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
社会学系統	地図×ウェブ＝新しい国際貢献のカタチ AA 青山学院大学　地球社会共生学部 地球社会共生学科 教授　古橋 大地 先生
社会学系統	「メディア」が「現実」をつくる？ AA フェリス女学院大学　文学部 コミュニケーション学科 教授　諸橋 泰樹 先生
国際関係学系統	万能の人　レオナルド・ダ・ヴィンチと東洋 AA 大東文化大学　国際関係学部 国際文化学科 教授　田辺 清 先生
理学系統	最高の空間分解能でブラックホールを「見る」 AA 京都産業大学　理学部 宇宙物理・気象学科 准教授　岸本 真 先生
理学系統	コーヒーイクラを作ろう！　ブースで試食可！ AA 千歳科学技術大学　理工学部 応用化学生物学科 教授　オラフ・カートハウス 先生
工学系統	人と生態系と地球環境を守る工学技術とは EE 京都大学　工学部 地球工学科 環境工学コース 教授　清水 芳久 先生
工学系統	癒やし系AI対話ロボットの開発体験談 AA 東京工科大学　コンピュータサイエンス学部 コンピュータサイエンス学科 教授　亀田 弘之 先生
工学系統	ナノテクノロジーによる次世代のものづくり AA 東京理科大学　基礎工学部 電子応用工学科 教授　谷口 淳 先生
工学系統	洗濯を科学する　〜洗濯学入門〜 AA 武蔵野大学　工学部 数理工学科 准教授　友枝 明保 先生
農・獣医・畜産系統	海の哺乳類を研究する魅力をご紹介します！ AA 東京農業大学　生物産業学部 アクアバイオ学科 教授　小林 万里 先生
農・獣医・畜産系統	日本が世界に誇る「高機能性ヨーグルト」 EE 東北大学　農学部 生物生産科学科 教授　齋藤 忠夫 先生
薬学系統	化学の力でインフルエンザウイルスを撃退 AA 東京薬科大学　薬学部 医療薬物薬学科 教授　三浦 剛 先生
看護・医療技術系統	接骨院における新しい臨床治療 AA 帝京平成大学　ヒューマンケア学部 柔道整復学科 教授　樽本 修和 先生
家政・生活系統	「もったいない」とファッションの関係は？ AA 跡見学園女子大学　マネジメント学部 生活環境マネジメント学科 准教授　横井 由利 先生
文学・人文系統	少女たちのあえかな世界　百年前の少女小説 AA 専修大学　文学部 日本文学文化学科 教授　山口 政幸 先生
文学・人文系統	自分らしく生きるには AA 立正大学　心理学部 臨床心理学科 教授　小澤 康司 先生
語学系統	英語の語彙力を高めるＴｒｉｃｋを伝授！【この講義ライブは【東京】で実施されます】 23 国際教養大学　国際教養学部 EAP(英語集中プログラム) 教授　パトリック・ドーティ 先生
教育系統	異文化としての幼児絵画 AA 高崎健康福祉大学　人間発達学部 子ども教育学科 准教授　石原 縞成 先生
教育系統	命のぬくもりを伝える「動物介在教育」 AA 帝京科学大学　こども学部 こども学科 教授　花園 誠 先生
美術・デザイン・芸術系統	“魅惑の映画を作る「私」”を作る AA 武蔵野美術大学　造形学部 映像学科 教授　小口 詩子 先生
法律・政治系統	EUによる国際的なルール作り AA 共立女子大学　国際学部 国際学科 教授　八十田 博人 先生
経済・経営・商学系統	アジアの成長と都市の未来 AA 亜細亜大学　都市創造学部 都市創造学科 教授　後藤 康浩 先生
経済・経営・商学系統	帳簿は会社のスコアブックです AA 札幌学院大学　経営学部 会計ファイナンス学科 准教授　坂口 勝幸 先生
経済・経営・商学系統	グローバル化する日本の企業と私たちの仕事 EE 一橋大学　経済学部 教授　冨浦 英一 先生
経済・経営・商学系統	「プレミアムうまい棒」の人気の秘密を探る AA 明治大学　政治経済学部 政治学科 教授　木谷 光宏 先生
社会学系統	「相違」や「争いごと」の解決の方法とは？ AA 東洋英和女学院大学　国際社会学部 国際社会学科 准教授　名嘉 憲夫 先生
社会学系統	メディアは社会を変える AA 明治大学　情報コミュニケーション学部 教授　大黒 岳彦 先生
情報・メディア系統	生体情報を分析してゲームをもっと面白く！ AA 東京工科大学　メディア学部 メディア学科 教授　三上 浩司 先生
工学系統	建築の「保存・再生デザイン」とは？ AA 工学院大学　建築学部 建築デザイン学科 准教授　大内田 史郎 先生
工学系統	衛星を利用した誤差数ｃｍの位置決定とは？ EE 東京海洋大学　海洋工学部 海事システム工学科 准教授　久保 信明 先生
工学系統	エンジンを通して環境とエネルギーを考える AA 東京都市大学　工学部 機械工学科 准教授　伊東 明美 先生
農・獣医・畜産系統	哺乳類の個体発生に卵子と精子が必要なわけ AA 東京農業大学　生命科学部 バイオサイエンス学科 ※2017年4月開設予定　教授　小川 英彦 先生
薬学系統	食中毒の研究が薬の開発のヒントになる！ AA 北海道医療大学　薬学部 薬学科 衛生薬学講座 教授　和田 容爾 先生
看護・医療技術系統	高度先進医療に貢献する臨床検査技師の育成 AA 国際医療福祉大学　成田保健医療学部 医学検査学科 教授　大澤 進 先生
保健・福祉系統	ボランティア・コーディネートの情報収集術 AA 高崎健康福祉大学　健康福祉学部 社会福祉学科 教授　金井 敏 先生
保健・福祉系統	体験してみよう。今日からできる介護入門。 AA 東洋大学　ライフデザイン学部 生活支援学科 生活支援学専攻 教授　渡辺 裕美 先生
文学・人文系統	英語の発音〜変遷の歴史と方言〜 AA 専修大学　文学部 英語英米文学科 教授　三浦 弘 先生
文学・人文系統	心の地図の描き方 AA 明治学院大学　心理学部 心理学科 准教授　川端 一光 先生
教育系統	となりのトトロから学ぶ子どもの発達と心理 AA 洗足こども短期大学　幼児教育保育科 准教授　山本 有紀 先生
音楽系統	人間愛あふれるモーツァルトのオペラの世界 AA 上野学園大学　音楽学部 音楽学科 准教授　吉田 伸昭 先生
法律・政治系統	これからの「公」の話をしよう EE 名古屋大学　法学部 准教授　加藤 哲理 先生

時限	学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
6 時限目 15:10〜15:40	経済・経営・商学系統	「アジア経済成長のヒミツ〜導入編〜 AA 亜細亜大学　経済学部 経済学科 講師　布田 功治 先生
	経済・経営・商学系統	それって本当にお得？　戦略思考でお買い物 AA 創価女子短期大学　現代ビジネス学科 准教授　川島 秀明 先生
	経済・経営・商学系統	異文化コミュニケーション：人格と国文化 23 横浜市立大学　国際総合科学部 経営科学系 教授　大西 純 先生
	社会学系統	心理学の視点からみる「千と千尋の神隠し」 AA 東北福祉大学　総合福祉学部 福祉心理学科 教授　渡部 純夫 先生
	国際関係学系統	グローバルコミュニケーションとは何か？【この講義ライブは【日本語】で実施されます】 AA 帝京平成大学　現代ライフ学部 人間文化学科 講師　ジェイソン・グディア 先生
	情報・メディア系統	大学生が作るテレビ局 AA 専修大学　ネットワーク情報学部 ネットワーク情報学科 教授　福富 忠和 先生
	情報・メディア系統	可愛く見せるインスタ写真の撮影＆加工術！ AA デジタルハリウッド大学　デジタルコミュニケーション学部 デジタルコンテンツ学科 准教授　小倉 以索 先生
	情報・メディア系統	組織コミュニケーションの広告とPRの違い AA 東洋大学　社会学部 メディアコミュニケーション学科 准教授　園部 靖史 先生
	情報・メディア系統	人類を超越した歌手を創る「歌声補完計画」 EE 山梨大学　工学部 コンピュータ理工学科 助教　森勢 将雅 先生
	理学系統	生命を分子の物理法則から理解〜CGで再現 EE 九州工業大学　情報工学部 生命情報工学科 准教授　入佐 正幸 先生
	理学系統	タンパク質：形が機能を物語る EE 山梨大学　生命環境学部 生命工学科 准教授　大山 拓次 先生
	工学系統	次世代航空機のジェット推進 EE 東京大学　工学部 航空宇宙工学科 教授　渡辺 紀徳 先生
	工学系統	自然災害からの安全な避難について AA 東京電機大学　理工学部 建築・都市環境学系 教授　高田 和幸 先生
	工学系統	体内埋込型医療機器への無線電力伝送 AA 東京理科大学　基礎工学部 電子応用工学科 准教授　柴 建次 先生
	工学系統	動物実験はどこまで置き換えられるのか？ EE 横浜国立大学　理工学部 化学・生命系学科 教授　板垣 宏 先生
	農・獣医・畜産系統	きのこの知られざる世界をあなたに！！ AA 東京農業大学　地域環境科学部 森林総合科学科 教授　江口 文陽 先生
	歯学系統	すべての人に白い歯を　歯のホワイトニング EE 東京医科歯科大学　歯学部 歯学科 准教授　大槻 昌幸 先生
	看護・医療技術系統	音楽活動からみる精神科リハビリテーション AA 北海道医療大学　リハビリテーション科学部 作業療法学科 准教授　浅野 雅子 先生
	家政・生活系統	インテリアのリフォーム　ビフォーアフター AA 東京家政学院大学　現代生活学部 生活デザイン学科 教授　原口 秀昭 先生
7 時限目 16:00〜16:30	文学・人文系統	あなたの明後日を変える学習心理学 AA 専修大学　人間科学部 心理学科 教授　澤 幸祐 先生
	文学・人文系統	ハローキティに隠された脅威【この講義ライブは【東京】で実施されます】 AA 法政大学　GIS(グローバル教養学部) グローバル教養学科 准教授　ダニエル・ホワイト 先生
	教育系統	小・中・高校と「大学」はどこが違うの？ AA 埼玉学園大学　人間学部 子ども発達学科 教授　吉村 日出東 先生
	教育系統	教育の常識をとらえ直す〜教育社会学入門〜 AA 日本女子大学　人間社会学部 教育学科 教授　藤田 武志 先生
	音楽系統	音楽と物語が響き合うとき〜舞台芸術の魅力 AA 上野学園大学　音楽学部 音楽学科 グローバル教養コース 講師　向井 大策 先生
	法律・政治系統	未成年者の喫煙を禁じたのは誰なのか？ AA 専修大学　法学部 法律学科 准教授　坂詰 智美 先生
	法律・政治系統	著作物の類似――どこまで似てたら侵害？ AA 明治大学　法学部 法律学科 准教授　金子 敏哉 先生
	経済・経営・商学系統	身近にある「ブランド」の正体とは！？ AA 専修大学　経営学部 経営学科 准教授　橋田 洋一郎 先生
	経済・経営・商学系統	アニメ・漫画の舞台が新しい観光資源に！ AA 帝京平成大学　現代ライフ学部 観光経営学科 教授　宮越 雅明 先生
	国際関係学系統	あなたに知らされない隠された「真実」とは【この講義ライブは【日本語】で実施されます】 AA 東洋大学　国際学部 グローバル・イノベーション学科(仮称) 平成29年4月開設に向けて届出設置者相談中 准教授(就任予定)　迫部冨 チャーレズ 先生
	情報・メディア系統	超会議2015で大賞！　世界が注目 VR技術 AA 神奈川工科大学　情報学部 情報メディア学科 准教授　白井 暁彦 先生
	情報・メディア系統	知って得する統計学？ AA 東海大学　情報通信学部 経営システム工学科 准教授　田畑 智章 先生
	理学系統	超伝導をつツーア　極限な物質をみてみよう！ EE 大阪大学　基礎工学部 電子物理科学科 物性物理科学コース 教授　清水 克哉 先生
	理学系統	重力波源を探せ！ EE 東京工業大学　理学院 物理学系 教授　河合 誠之 先生
	理学系統	ヒトiPS細胞とアインシュタインの関係式 EE 長岡技術科学大学　技学研究院 技術科学イノベーション専攻・主専攻 准教授　大沼 清 先生
	工学系統	社会・生活・環境を守る材料工学 AA 芝浦工業大学　工学部 材料工学科 教授　野田 和彦 先生
	工学系統	球乗り型パーソナルモビリティの開発 AA 西武所東京理科大学　工学部 機械工学科 教授　星野 祐 先生
	工学系統	物質の機能を原子レベルでデザインする EE 電気通信大学　情報理工学域 国際(理工系) 電子工学プログラム 教授　中村 淳 先生
	工学系統	環境にやさしい自動運航水上バスをめざして EE 東京海洋大学　海洋工学部 海洋電子機械工学科 准教授　清水 悦郎 先生
	工学系統	眼からわかる心や病気のサイン　医工学入門 EE 新潟大学　工学部 福祉人間工学科 准教授　飯島 淳彦 先生
	医学系統	麻痺した体を動かす、そのメカニズム AA 大阪医科大学　医学部 医学科 教授　小野 富三人 先生
	医学系統	子どものこころの問題について EE 弘前大学　医学部 医学科 教授　中村 和彦 先生
	保健・福祉系統	関節運動を感知する神経機能の役割とは何か 23 埼玉県立大学　保健医療福祉学部 理学療法学科 教授　金村 尚彦 先生
	家政・生活系統	食品パッケージと菓子からみる現代の食文化 AA 女子栄養大学　栄養学部 食文化栄養学科 准教授　平野 覚堂 先生

学問系統	講義タイトル（上段）／講師（下段）
経済・経営・商学系統	会計不正「循環取引」と監査人の対決！ AA 専修大学　商学部 会計学科 教授　奥西 康宏 先生
経済・経営・商学系統	ファッションをビジネスとして考える AA 明治大学　商学部 准教授　西 剛広 先生
経済・経営・商学系統	ディズニーリゾートに見る経営学 AA 立正大学　経営学部 経営学科 教授　佐藤 一義 先生
社会学系統	すべての人のための社会をめざす社会福祉 AA 立正大学　社会福祉学部 社会福祉学科 教授　蟻塚 昌克 先生
情報・メディア系統	どこでもだれとでもつながるネットワーク AA 成蹊大学　理工学部 情報科学科 教授　栗林 伸一 先生
情報・メディア系統	「プロジェクションマッピング」の未来像 AA 宝塚大学　東京メディア芸術学部 メディア芸術学科 映像領域 講師　田島 悠史 先生
情報・メディア系統	LINEで感情や気持ちは伝わる？ AA 東京女子大学　現代教養学部 人間科学科 コミュニケーション専攻 准教授　加藤 尚吾 先生
情報・メディア系統	映画化する方法教えます AA 日本映画大学　映画学部 映画学科 准教授　中川 譲 先生
理学系統	長生きの秘訣とDNA EE 茨城大学　理学部 理学科 教授　石見 幸男 先生
理学系統	宇宙のどこに生命はいるだろうか？ EE 東京工業大学　理学院 地球惑星科学系 教授　中本 泰史 先生
工学系統	電波観測を用いた宇宙地球環境の監視と予測 EE 電気通信大学　情報理工学域 I類(融合系) 電子情報学プログラム 教授　芳原 容英 先生
工学系統	世界初！　日本発！　寝電計の開発最前線 AA 東京電機大学　工学部 電気電子工学科 教授　植野 彰規 先生
工学系統	使用済み天ぷら油＝身近で眠る大切な資源 AA 東京都市大学　工学部 エネルギー化学科 准教授　高津 淑人 先生
工学系統	数値な模型の作り方（流体を例にして） AA 明星大学　理工学部 総合理工学科 環境科学系 准教授　櫻井 達也 先生
農・獣医・畜産系統	動物の卵の話〜生殖細胞の老化について〜 AA 東京農業大学　農学部 畜産学科 教授　岩田 尚孝 先生
農・獣医・畜産系統	植物も病気になる AA 法政大学　生命科学部 応用植物科学科 教授　廣岡 裕吏 先生
薬学系統	薬剤師のこれから〜臨床薬学の広まり〜 AA 日本薬科大学　薬学部 薬学科 教授　松田 佳和 先生
保健・福祉系統	健康に関する情報の見方 23 埼玉県立大学　保健医療福祉学部 健康開発学科 教授　延原 弘章 先生
家政・生活系統	常識のウソ？　わかってきた味覚のメカニズム AA 日本女子大学　家政学部 食物学科 准教授　太田 正人 先生
文学・人文系統	良い顔になるための「哲学入門」 AA 東洋大学　文学部 哲学科 教授　河本 英夫 先生
語学系統	日本語の方言比較、日本語と英語の比較 23 名桜大学　国際学群 語学教育専攻 教授　中村 浩一郎 先生
教育系統	英語発音クリニック EE 東京学芸大学　教育学部 英語科 教授　馬場 哲生 先生
美術・デザイン・芸術系統	「本当のデザイン」って何だろう？ AA 明星大学　デザイン学部 デザイン学科 教授　西本 剛己 先生
音楽系統	映像作品における音楽とその作曲法について AA 洗足学園音楽大学　音楽学部 音楽：音響デザインコース 教授　渡辺 俊幸 先生
法律・政治系統	ヘイトスピーチは規制してよいのだろうか？ AA 中央大学　法学部 教授　橋本 基弘 先生
経済・経営・商学系統	小さな会社に学ぶ、私も社長になれるかな？ AA 亜細亜大学　経営学部 経営学科 教授　高石 光一 先生
経済・経営・商学系統	経営に生かす心理情報学 AA 多摩大学　経営情報学部 経営情報学科 教授　大森 拓哉 先生
社会学系統	学問のすすめ〜地域とメディアを考える〜 AA 大正大学　地域創生学部 地域創生学科 教授　北郷 裕美 先生
国際関係学系統	国際法から世界をみる EE 長崎大学　多文化社会学部 多文化社会学科 助教　石司 真由美 先生
情報・メディア系統	プログラミング教育の新しい流れ AA 津田塾大学　学芸学部 情報科学科 教授　来住 伸子 先生
情報・メディア系統	デジタル画像・映像の品質ってキレイなの？ EE 富山大学　工学部 知能情報工学科 教授　堀田 裕弘 先生
理学系統	有機化学でできること AA 成蹊大学　理工学部 物質生命理工学科 教授　横山 明弘 先生
理学系統	陽電子が織りなす物理学 AA 東京理科大学　理学部第二部 物理学科 教授　長嶋 泰之 先生
工学系統	夢の自動運転自動車の開発 EE 金沢大学　新学術創成研究機構 未来社会創造コア 自動運転ユニット 准教授　菅沼 直樹 先生
工学系統	もっと取り出せ、太陽光のエネルギー EE 信州大学　工学部 電子情報システム工学科 教授　橋本 佳男 先生
工学系統	伝わる！　伝える！　聴覚障がい者支援技術 EE 筑波技術大学　産業技術学部 産業情報学科 准教授　若月 大輔 先生
工学系統	環境にやさしい明日の飛行機 EE 東京大学　工学部 航空宇宙工学科 教授　李家 賢一 先生
工学系統	医用工学の技術で人工心臓や車いすを開発 AA 東京都市大学　工学部 医用工学科 教授　和多田 雅哉 先生
工学系統	コンピュータを用いた手芸設計支援 AA 明治大学　総合数理学部 先端メディアサイエンス学科 講師　五十嵐 悠紀 先生
医学系統	ブラックジャックをめざせ！ EE 東京医科歯科大学　大学院医歯学総合研究科 肝胆膵外科学分野 教授　田邊 稔 先生
薬学系統	クスリの「立体」を作り分ける AA 高崎健康福祉大学　薬学部 薬学科 教授　山際 教之 先生
家政・生活系統	くらしの情景を物語にする住空間デザイン AA 駒沢女子大学　人文学部 住空間デザイン学科 准教授　佐藤 勉 先生

大学説明会

各大学の担当者が自学の特徴を30分間でわかりやすく説明します。

時限	講義タイトル	大学名
1時限目	大阪大学　概要説明	国 大阪大学
	農学・工学の力で地球の課題を解決しよう!:東京農工大学	国 東京農工大学
2時限目	未来を構想する 筑波大学の「今日」と「明日」	国 筑波大学
	東京大学　大学案内&入試説明会　東京大学で学びたい人へ	国 東京大学
	世界を知り、日本で戦い抜くこと～北京外国語大学中文学院	他 北京外国語大学中文学院 NFLO(東京オフィス)
3時限目	京都大学で学ぶ～新世界への扉を開く～	国 京都大学
	東京理科大学で「学ぶ」とは	私 東京理科大学
4時限目	千葉大学の概要・入試などの説明	国 千葉大学
	電気通信大学は時代を先取りする新たな教育をスタートしました。	国 電気通信大学
	新潟大学「創生学部(仮称)」(2017年開設予定)での新しい学びの紹介	国 新潟大学
5時限目	ICUはどこが違うのか	私 国際基督教大学
	首都大学東京　大学説明会～学びの特色と学生生活～	公 首都大学東京
	世界トップ10に入る研究大学をめざす東京工業大学の教育改革と入試	国 東京工業大学
	『海外留学』という選択　将来につながる英語+αの留学とは?	他 HIUCヒューマン国際大学機構
6時限目	上智大学　大学説明会～上智大学で創るあなただけのVOYAGE～	私 上智大学
	実学の中央。その魅力をお伝えします! ～中央大学　大学紹介～	私 中央大学
	東京海洋大学　大学概要・入試説明会	国 東京海洋大学
	東北大学への招待	国 東北大学
7時限目	立教を知ろう!　～立教大学の学び、留学、奨学金、入試制度について～	私 立教大学

受験講座

予備校などの講師が入試分析、学習法などを説明します。

時限	講義タイトル	開催元
1時限目	本質理解で力を伸ばす、高1・夏からの勉強法	ベネッセコーポレーション
2時限目	東工大合格のための個別試験学習法	Z会
3時限目	高1・2 夏の数学学習法ガイダンス	河合塾
	難関大現役合格への第一歩　～数学～	スタディサプリ
	東大入試分析と合格のための学習法	Z会
4時限目	高1 夏の英語学習法ガイダンス	河合塾
	脳科学に基づいた記憶法～集合! 暗記が苦手な人～	城南予備校
	医学部入試研究	Z会
5時限目	高2 夏の英語学習法ガイダンス	河合塾
	センター満点宣言! 発音・アクセント講座	スタディサプリ
	一橋大合格のための個別試験学習法	Z会
	志望大合格に近づく、高2・夏からの勉強法	ベネッセコーポレーション
7時限目	タイトル未定	株式会社トライグループ

保護者向け講演会

保護者として知っておきたい大学入試の基本的な仕組みなどを、受験事情に精通している担当者がレクチャーします。

時限	講義タイトル	開催元
2時限目	親子で学ぶ「今どき」の大学選びと、これからの学習法	河合塾
6時限目	大学入試改革の見通しと、今後の対策法	Benesseお茶の水ゼミナール

1講義30分

1時限目 11:00～11:30
2時限目 11:50～12:20
3時限目 12:40～13:10
4時限目 13:30～14:00
5時限目 14:20～14:50
6時限目 15:10～15:40
7時限目 16:00～16:30

確実に着席したい講義はWebで申し込むと安心!

各講義とも満席となる場合がありますので、確実に着席して受講したい講義は事前に申し込んでおくと安心です。

夢ナビライブ

http://yumenavi.tokyo

※満席になり次第、事前の受講申込みは終了となります。満席になった場合や事前に受講申込みをしていない場合、当日その場でも受講できます(立ち見になる場合があります)。
※受講申込みはパソコン・スマホをご利用ください。ケータイからは申し込めません。

夢ナビライブ特設サイトからの講義受講申込み期間

講義ライブ	6月27日(月)17時～講義開始の1時間前まで
大学説明会・受験講座・保護者向け講演会	講義開始の1時間前まで 受講申込み受付中

※夢ナビTALKは受講申し込み不要です。

その他のイベント

受験・進学相談コーナー

志望校合格のための学習計画アドバイスや進学相談、学習法の体験、大学進学後の住まいについての相談などを実施します。

講義ライブ質問コーナー

講義ライブ終了後、疑問に思ったことなどを担当講師に直接質問できます。

塾・予備校パンフレットコーナー

塾・予備校などのパンフを直接持ち帰ることができます。

学生スタッフによるサポートもバッチリ!

夢ナビライブの会場では、各コーナーで夢ナビライブ公式大学生スタッフがみなさんをサポートしています。各イベントをどのように活用していいのかわからないときなどは「夢ナビライブ大学生スタッフ」の腕章をつけているスタッフに声をかけてください。

5～7時限目受講者限定　見逃した講義があっても大丈夫!

あとで動画で見られる!

全講義の動画が視聴可能に!

講義を聴きまくるぞという人はもちろん、開催日当日に予定がある人、遅い時間にしか参加できない人も、ぜひ5時限目以降の講義を狙って会場に行こう!
1時限目から7時限目のすべての学問の講義ライブ・大学説明会・受験講座の動画を後日、「夢ナビライブ特設サイトのマイページ」から視聴できます。

※5・6・7時限目の講義(夢ナビTALKを含む)を実際に受講した方が動画を視聴できます。該当の講義を申し込んだだけでは視聴できませんのでご注意ください。
※著作権の都合等により、一部の講義は公開できない場合があります。
※高校で団体参加の場合は、受講した時限に関わらず動画を視聴できます。

6・7時限目受講者限定　6・7時限目の講義受講で

図書カード500円分

特別プレゼント!

抽選で10人に1人。
当日もらえます!

当日16時30分、会場内にて当選発表!

※6・7時限目の講義ライブ・大学説明会・受験講座・夢ナビTALKを受講した高校生・高卒生が対象です。

夢ナビライブに参加しよう!

方法1　夢ナビライブ特設サイトから事前に参加申込みをして、カンタン入場!

当日、参加申込書を記入する必要がないので、スムーズに入場できます。
※参加申込みはパソコン・スマホをご利用ください。ケータイからは申し込めません。　※高等学校などを経由して受講申込みをされた方は夢ナビライブの参加申込みは不要です。

夢ナビライブ特設サイト

http://yumenavi.tokyo　夢ナビライブ

参加大学や講義ライブ、まなびステーションなどの詳しい情報に加え、
参加イベントや受講講義の検討に役立つコンテンツや便利な機能がたくさん!
参加申込みや講義の受講申込みも、特設サイトから行えます!

方法2　当日の直接参加もOK!

当日、会場に直接お越しください。高校生・受験生はもちろん、保護者とご一緒の参加や、保護者の方だけの参加も歓迎!
※小学生以下のお子様のご入場は、保護者同伴でもお断りさせていただいております。ご了承ください。

CHECK

参加大学や講義ライブ、まなびステーションなどの詳しい情報が満載の

イベントパンフレットを

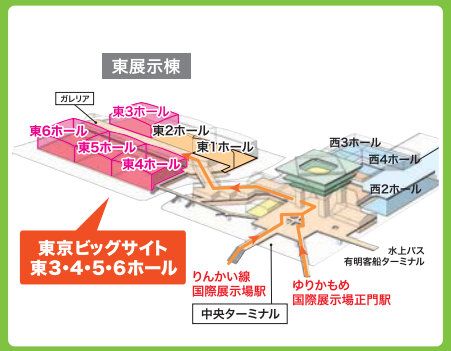
テレメールで取り寄せられます!

送料とも無料でスグ届く!

スマホ・ケータイからアクセス

※イベントパンフレットは一部の高等学校や予備校などでも配付しています。

ACCESS　東京ビッグサイト 東3・4・5・6ホール



最寄り駅

●りんかい線「国際展示場駅」より徒歩約7分　●ゆりかもめ「国際展示場正門駅」より徒歩約3分

国際展示場駅までは、新宿駅から約25分、池袋駅から約31分、川崎駅から約30分、横浜駅から約42分、大宮駅から約56分、所沢駅から約62分、津田沼駅から約43分、千葉駅から約58分、国際展示場正門駅までは、新橋駅から約22分、豊洲駅から約8分
※イベント当日の駐車場は混雑が予想されますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

お問合せ　テレメールカスタマーセンター 夢ナビライブ係　050-8601-0102(受付時間 9:30～18:00)
講義やイベントに追加・変更・訂正が生じた場合は、夢ナビライブ特設サイトでお知らせします。

歩き方ガイド

と　き：2016年6月18日〈土〉13時－18時30分 ◎入退場自由
ところ：東京ビッグサイト・西3

みらいガク
IN TOKYO BIG SIGHT
2016
MIRAIGAKU SHINGAKU
MIRAIGAKU

みらいガク当日の流れ

STEP 1

気になるキーワードを選ぼう。

10個のキーワードは、きっと身近に感じるキーワードばかり。
キミの好きなことや興味のあるものを選んでみよう！

STEP 2

キーワードから興味のあるゼミ・研究室を選ぼう！

一つのキーワードは、
いろんな分野の学びにつながっていることを知ろう！
キーワードに沿ったテーマのゼミや研究室を体験し、
どんな学びがあるのかを体験してみよう！

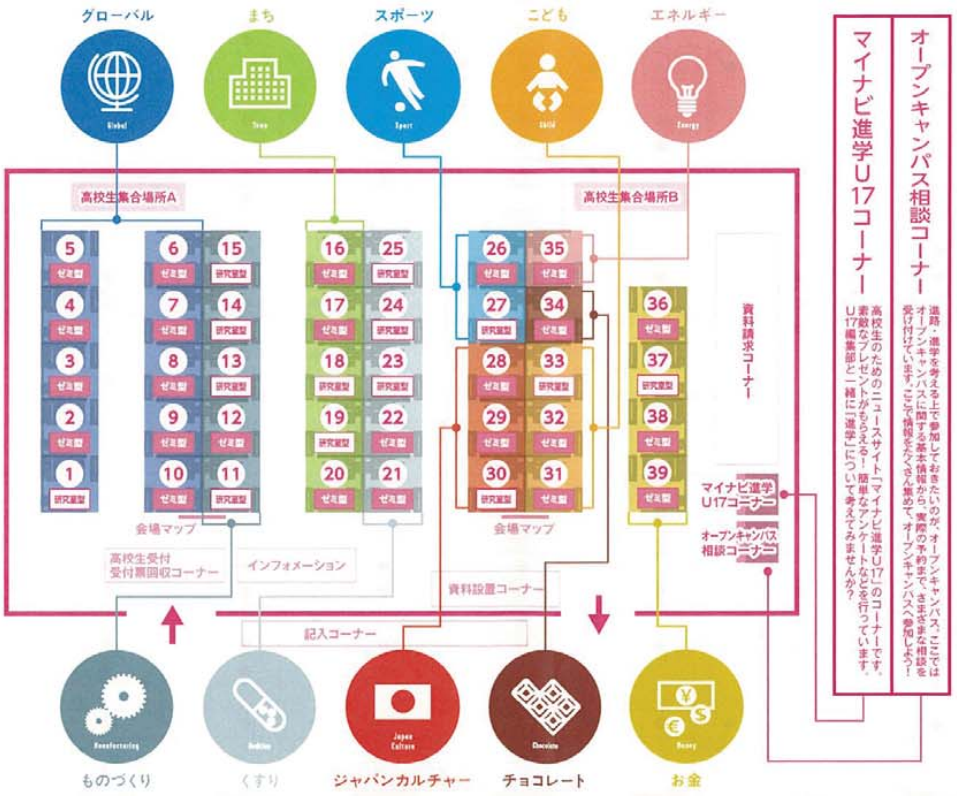
STEP 3

いろんな体験を通して、学びの広がりを知ろう！

一日でいろんな学びを体験できるチャンス！
一つのキーワードの中で学びの広がりを
知ることはもちろん、
これまで興味がなかったキーワードの中にも自分の
興味のある学びがあるかもしれない。
いろんな体験を通して、
進路選びのヒントを見つけよう！

キーワードから、自分の知りたいことを探してみよう！

それぞれのキーワードに沿って、大学のゼミ・研究室を体験することができます！



マイナビ進学U17コーナー
高校生のためのニュースサイト「マイナビ進学U17」のコーナーです。素敵なプレゼントがもらえる！簡単なアンケートなどを行っています。U17編集部と一緒に「進学」について考えてみませんか？

オープンキャンパス相談コーナー
進路・進学を考える上で参加しておきたいのが、オープンキャンパス。ここではオープンキャンパスに関する基本情報から、実際の予約まで、さまざまな相談を受け付けています。ここで情報をたくさん集めて、オープンキャンパスへ参加しよう！

	キーワード	出展学校名	ゼミ・研究室テーマ	出展形式
①	グローバル	亜細亜大学	4 connections to expand your future	研究室型
②		上野学園大学	就職に役立つ×ファシリテーション×音楽	ゼミ型
③		神奈川大学	境界を超えた学びとは？	ゼミ型
④		国立音楽大学	ケチャをやってみたい	ゼミ型
⑤		淑徳大学	世界の都市ランキング！ 未来の住みやすいTOKYOを創造する	ゼミ型
⑥		首都大学東京	「作業療法士は世界で活躍する ライフスタイル・デザイナー」って本当!?	ゼミ型
⑦		戸板女子短期大学	航空業界のお仕事を知ろう！	ゼミ型
⑧		東洋大学	持続可能な社会に貢献する観光とは	ゼミ型
⑨		東洋英和女学院大学	これ、英語でなんて言う？ ～"英語らしさ"に迫る発想法～	ゼミ型
⑩		武蔵野学院大学	未来の自分、未来の世界、求められる力 ――結せる時学 ――	ゼミ型
⑪	ものづくり	芝浦工業大学	製品のデザインを考えよう！	研究室型
⑫		昭和音楽大学・ 昭和音楽大学短期大学部	音楽が創り出されるまで―― 作曲・編曲に触れてみよう！	ゼミ型
⑬		東京家政学院大学	衣服の3Rを考えてみよう！	研究室型
⑭		東京工科大学	化学反応でいろいろな色の変化	研究室型
⑮		日本工業大学	医療福祉ロボット	研究室型
⑯	まち	跡見学園女子大学	まちのミライを考える ～ あなたの街の30年後を考えよう ～	ゼミ型
⑰		杏林大学 総合政策学部	東京で「地域」を考えるということ	ゼミ型
⑱		帝京大学	一人ひとりの「自分流」が見つかる	研究室型
⑲		文京学院大学	都市や農村、被災地や途上国、商店街や地域の子どもなど、誰もが幸せになる街創りって？ キャリアデザインの視点で考える地域づくり ～団地×シェア＝みらい～	研究室型
⑳		法政大学		ゼミ型
㉑	くすり	麻布大学	獣医学から発信！人と動物の新しいクスリづくり	ゼミ型
㉒		東京有明医療大学	クスリを使わない医療	ゼミ型
㉓		日本薬科大学	暮らしに活かす香りの力－精油成分の作用を生かしたアロマクラフトの作成	研究室型
㉔		目白大学・ 目白大学短期大学部	医療を体験！ ～スポーツ×理学療法　自律神経×作業療法 生命×看護　健康×保健師～	研究室型
㉕		横浜薬科大学	あなたの体質を決める遺伝子	研究室型
㉖	スポーツ	城西大学	ビューティー＆スポーツ	ゼミ型
㉗		帝京科学大学	福祉×スポーツ	研究室型
㉘	ジャパンカルチャー	共立女子大学・ 共立女子短期大学	「きもの」の魅力　－文化と科学の視点から－	ゼミ型
㉙		淑徳大学	2020年 福祉×○○　でNIPPONを変えよう！	ゼミ型
㉚		東京農業大学	世界農業遺産　茶草場・棚田の魅力	研究室型
㉛	こども	恵泉女学園大学	子ども×やさい　子育て家族が子どもと一緒に野菜をつくると、何が起こる??	ゼミ型
㉜		洗足学園音楽大学	音大の先生から学ぶ！ 中学の音楽授業のつくりかた	ゼミ型
㉝		帝京科学大学	動物介在教育って知ってる？	研究室型
㉞	チョコ	嘉悦大学	チョコでちょこっと○○を元気に ～自分たちでできる地方創生～	ゼミ型
㉟	エネルギー	東海大学	極々なエネルギーで探る宇宙の神秘	ゼミ型
㊱	お金	多摩大学	賢い消費者になるための心理経営学	ゼミ型
㊲		東京農業大学	あなたが毎日食べているその食品、 どのように作られているか知っていますか？	研究室型
㊳		立教大学	「お金」について経済学で考える －ゼミ活動を通じて－	ゼミ型
㊴		流通経済大学	なぜわたしたちはその値段で買ってしまうのか －価格と心理のお話－	ゼミ型

ゼミ体験型

各ブースごとに
タイムテーブルがあり
実際の授業のようにゼミを
体験することができます。

研究室体験型

実際の大学の研究室の雰囲気を
体験できます。
パネルや展示物を用いて、
学びを紹介します。

資料14

INDEX

ゆめみらいワークの会場で出会える
企業や職種、学校をみてみよう。

キーワード	カテゴリー	企業名・職種(学校名)・学校	ページ
ものづくり	企業	大阪シーリング印刷株式会社	11
		九州鉄道機器製造株式会社	11
		新日鉄住金化学株式会社	11
		東邦チタニウム株式会社	12
		株式会社戸畑製作所	12
		株式会社ドーワテクノス	12
		日本コークス工業株式会社 北九州事務所	13
		日本鉄塔工業株式会社	13
		富士鉄工産株式会社	13
		株式会社フジコー	14
		三島光産株式会社	14
		三菱化学株式会社 黒崎事業所	14
		吉川工業株式会社	15
		株式会社隆文堂	15
	職種(学校名)	和裁士(あさい和裁学院)	16
	学校	九州工業大学	17
		九州産業大学	17
		九州職業能力開発大学校	17
		西日本工業大学	18
		福岡県立鞍手高等学校	18
		福岡県立戸畑・小倉高等技術専門校	18
		福岡工業大学	19
		早稲田大学大学院 情報生産システム研究科	19
ロボット・機械・くるま	企業	オグマ工業株式会社	20
		オリオ精機株式会社	20
		北九州イノベーションギャラリー	20
		東洋精工株式会社	21
		株式会社戸畑ターレット工作所	21
		トヨタ自動車九州株式会社	21
		株式会社中島ターレット	22
		日産自動車九州株式会社	22
		富士ソフト株式会社	22
		株式会社三井ハイテック	23
		株式会社安川電機	23
		株式会社リョーワ	23
	職種(学校名)	二輪自動車整備士(大原昂自動車・スポーツ専門学校)	24
		自動車整備士(専門学校 北九州自動車大学校)	24
	学校	北九州工業高等専門学校	25
		九州工業大学	25
エコ・エネルギー	企業	シャボン玉石けん株式会社	26
		株式会社新菱	26
		株式会社タカギ	26
		楽しい株式会社	27
	学校	北九州市立大学	28
		九州大学	28
		水産大学校	28
		福岡県立東筑高等学校	29
パソコン・スマホ	企業	i6コンサルティンググループ株式会社	30
		株式会社インフォメックス	30
		北九州コンタクトセンター協議会	30
		株式会社ゼンリン	31
		株式会社TMJ	31
		株式会社ネットワークソリューション	31
		富士通コミュニケーションサービス株式会社	32
		株式会社毎日新聞社　西部本社	32
		ヤフー株式会社	32
	職種(学校名)	ゲームプログラマー・CG デザイナー(麻生情報ビジネス専門学校 北九州校)	33
交通・運輸	企業	佐川急便株式会社	34
		株式会社スターフライヤー	34
		第一交通産業株式会社	34
		株式会社名門大洋フェリー	35
まちづくり	企業	明日の北九州市を創る建設業	36
		板井築炉株式会社	36
		学校法人北九州予備校	36
		株式会社ケイ・イー・エス	37
		有限会社ゼムケンサービス	37
		大和ハウス工業株式会社	37
		公益社団法人福岡県宅地建物取引業協会　北九州支部	38
		一般社団法人福岡県中小企業家同友会　北九州地区	38
		株式会社不動産中央情報センター	38
	学校	折尾愛真短期大学	39
		北九州市立大学	39
		九州共立大学	39
		九州女子大学	40
		西南女学院大学	40
		西南女学院大学短期大学部	40
		梅光学院大学	41
病院・介護・福祉	企業	株式会社サンキュードラッグ	42
		社会福祉法人年長者の里	42
		メディカルネットサービス・スポーツ株式会社	42
		横尾器械株式会社	43
		リーフ株式会社	43
	職種(学校名)	医療事務(大原医療福祉製菓専門学校　小倉校)	44
		看護師(北九州市立看護専門学校)	44
		幼稚園教諭・保育士(北九州保育福祉専門学校)	44
		理学療法士(北九州リハビリテーション学院)	45
		柔道整復師・鍼灸師(九州医療スポーツ専門学校)	45
		作業療法士(小倉リハビリテーション学院)	45
		臨床検査技師(美萩野臨床医学専門学校)	46
	学校	九州栄養福祉大学	47
		九州歯科大学	47
		産業医科大学	47
		西南女学院大学	48
		第一薬科大学	48
お金・ファッション・ショッピング	企業	株式会社井筒屋	49
		株式会社北九州銀行	49
		ザザグループ　株式会社ザザホラヤ	49
		株式会社ハローデイ	50
		福岡ひびき信用金庫	50
		株式会社リーガロイヤルホテル小倉	50
	職種(学校名)	ホテルスタッフ・ブライダルコーディネーター(専門学校 麻生医療福祉&観光カレッジ)	51
		理容師・美容師(北九州市立高等理容美容学校)	51
		経理事務員、一般事務員(専門学校九州テクノカレッジ)	51
		美容師・メイクアップアーティスト・エステティシャン・アイリスト・ネイリスト(福岡美容専門学校　北九州校)	52
	学校	北九州市立戸畑高等専修学校	53
たべもの	企業	入江製菓株式会社	54
		北九州市農林水産部	54
		北九州市立総合農事センター	54
		株式会社しんこう	55
		株式会社ふじた	55
	職種(学校名)	調理師(北九州調理製菓専門学校)	56
		パティシエ(製菓・医療　九州ビジネス専門学校)	56
	学校	九州栄養福祉大学	57
		東京農業大学	57
公務員		海上保安庁(第七管区海上保安本部)	58
		北九州市消防局	58
		北九州市役所	58
		福岡県警察	59
		防衛省　自衛隊	59

資料15

出展学問・研究紹介

Keyword たべもの

テーマ **五感で学ぼう！！楽しい食事**

出展内容

みなさんは食事をする時に“楽しい”と感じていますか？普段の食事についてあまり考えたことがないという人もいると思います。誰もが楽しいと感じる食事って、どのような食事でしょうか？今回は、みなさんの五感（視覚・聴覚・嗅覚・味覚・触覚）をフル活用して、楽しい食事について考えてみましょう！（8月26日（金）出展）

協力

九州栄養福祉大学
〒803-8511　福岡県北九州市小倉北区下到津5丁目1番1号
tel. 093-561-2136

Keyword たべもの

テーマ **生命　食料　環境　健康　地域創成**
“生きる”を支える

出展内容

東京農業大学は、１２５年の中で「生命・食料・健康・エネルギー・地域創成」など人類の生存に関わる幅広い領域を研究対象に国内外の課題解決に取り組んでいます。創立当初からの教育研究理念「実学主義」は継承され今日に至りました。今回は「食」と「香り」について参加者に体験して頂きます。

協力

東京農業大学
〒156-8502
東京都世田谷区桜丘1-1-1
tel. 03-5477-2226

ものづくり
ロボット・機械・くるま
エコ・エネルギー
パソコン・スマホ
交通・運輸
まちづくり
病院・介護・福祉
お金・ファッション・ショッピング
たべもの
公務員

出展企業紹介 | Keyword 公務員 |

DATA

海上保安庁（第七管区海上保安本部）

〒801-8507　福岡県北九州市門司区西海岸1-3-10
tel. 093-321-2931
http://www.kaiho.mlit.go.jp/07kanku

プロフィール

海上保安庁では、452隻の船艇と74機の航空機を保有しており、海上の安全・治安の確保に努めています。仕事内容はさまざまで、船艇を運転する航海士や航空機を運行するパイロット、潜水士や在外公館での勤務など、世界の海を舞台に活躍することができます。

イベント出展内容

3D眼鏡をかけると、海底の起伏が立体的に見え、まるで海底の上を浮かんでいる感覚が得られる巨大3D海底地形図の体験を行います。また、海上保安庁の仕事やその内容について、疑問に思うことや分からないことなど、詳しくご案内します。海に興味のある方、人助けに興味のある方は、ぜひお越しください。

DATA

北九州市消防局

〒803-8509　福岡県北九州市小倉北区大手町3-9
tel. 093-582-3805
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/shoubou/shoubou.html

プロフィール

火災予防、警戒、鎮圧、交通事故や労働災害などによる救急・救助業務、地震や風水害対策など、市民の生命を災害から守る防災活動を行っています。また、被害を最小限にするため、全国に先駆け「泡消火剤」を用いた消火活動の導入や、応急手当資器材を積載し、救急事案に対応する「あかきゅう」を実施しています。

イベント出展内容

消防の制服・防火服の試着ができます。
また、災害現場で使用する装備品・道具を準備しているので、実際に手にとって触れてみて下さい。
ブースでは消防業務のビデオを放映しています。消防士にどんどん質問して消防のイメージを掴んで頂きたいと思います。

DATA

北九州市役所

〒803-8501　福岡県北九州市小倉北区城内1番1号
tel. 093-582-2203
http://www.city.kitakyushu.lg.jp/

プロフィール

北九州市では、基本構想・基本計画である「元気発進！北九州」プランに基づき、「人と文化を育み、世界につながる、環境と技術のまち」の実現に向けて、市民と一体となり、新たなまちづくりを進めていきます。また「環境」と「アジア」をキーワードとした緑の成長戦略に取り組み、経済・雇用対策の成功モデルを発信していきます。

イベント出展内容

当日は、北九州市の紹介およびわたしたちがどのような仕事をしているのかをご説明します。普段みなさんが何気なく利用している道や施設など、さまざまなところにわたしたちの仕事はあります。北九州市の隠れた魅力をこの機会に見つけてみてください。

資料16

農林水産省生物多様性戦略

農 林 水 産 省
平成１９年７月

農林水産省生物多様性戦略のポイント

１．戦略の策定と位置づけ

○　農林水産業は、人間の生存に必要な食料や生活物資などを供給する必要不可欠な活動であるとともに、多くの生きものにとって、貴重な生息・生育環境の提供、特有の生態系の形成・維持など生物多様性に貢献。

・自然と対立する形でなく順応する形で自然に働きかけ、上手に利用し、循環を促進することによってその恵みを享受する生産活動。
・国土の８割及び国土の約１２倍に及ぶ排他的経済水域において展開。

○　しかし、不適切な農薬・肥料の使用、経済性や効率性を優先した農地・水路の整備、埋め立て等による藻場・干潟の減少など一部の農林水産業の活動が生物多様性に負の影響。
　また、担い手の減少などによる農林水産業の活動の停滞に伴い身近に見られた種の減少や鳥獣被害が深刻化。

○　これらの負の影響を見直し、生物多様性保全を重視した農林水産業を強力に推進するための指針として位置づけるべく戦略を策定。

○　なお、本戦略は、第３次生物多様性国家戦略に全て反映。
　また、平成２２年に我が国（愛知県名古屋市）で開催予定の第１０回締約国会議においては、本戦略に基づく農林水産省の取組を積極的にＰＲ。

２．施策への反映

○　本戦略を踏まえ、生物多様性保全をより重視した施策を総合的に展開。また、平成２０年度予算に反映。

３．戦略の概要

○　基本的な方針

・生物多様性保全をより重視した農林水産施策の推進
・国民各層に対する農林水産業及び生物多様性への理解の促進
・多様な主体による地域の創意工夫を活かした取組の促進
・農林水産業を通じた地球環境の保全への貢献

○　各地域での生物多様性の保全の取組

・　田園地域・里地里山の保全

（生物多様性をより重視した農業生産の推進、鳥獣被害を軽減するための里地里山の整備・保全の推進、水田や水路、ため池等の水と生態系のネットワークの保全の推進など）

・　森林の保全

（多様な森林づくりの推進、森林の適切な保全・管理の推進、「保護林」や「緑の回廊」をはじめとする国有林野の保全・管理の推進など）

・　里海・海洋の保全

（藻場・干潟等の保全の推進、生物多様性に配慮した海洋生物資源の保存・管理の推進、資源管理の一層の推進とポスト資源回復計画の導入など）

○　森・川・海を通じた生物多様性保全の推進

（森林、田園地域・里地里山、里海などは相互に関連しており、森・川・海の生態系全体を通じた生物多様性保全施策を推進）

○　遺伝資源の保全と持続可能な利用の推進

（・農林水産業にとって有用な遺伝資源の保全と持続可能な利用の推進
・遺伝子組換え農作物等の規制による我が国の生物多様性の確保）

○　農林水産分野における地球環境保全への貢献

（持続可能な農林水産業に対する国際協力の推進、砂漠化防止、水資源の持続的利用、地球温暖化対策などの地球環境保全への積極的な貢献）

○　農林水産業の生物多様性指標の開発

（農林水産業の生物多様性への正負の影響を把握するための科学的根拠に基づく指標や農林水産関連施策を効果的に推進するための生物多様性指標の開発の検討）

農林水産省生物多様性戦略のポイント

戦略の策定と位置づけ

○農林水産業は、人間の生存に必要な食料や生活物資などを供給する必要不可欠な活動であるとともに、多くの生きものにとって、貴重な生息生育環境の提供、特有の生態系の形成・維持など生物多様性に貢献。

○しかし、不適切な農薬・肥料の使用、経済性や効率性を優先した農地・水路の整備、埋め立て等による藻場・干潟の減少など一部の農林水産業の活動などが生物多様性に負の影響。

○また、担い手の減少などによる農林水産業の活動の停滞に伴い身近に見られた種の減少や鳥獣被害が深刻化。

○これらの負の影響を見直し、生物多様性の保全を重視した農林水産業を強力に推進するための指針として位置づけるべく戦略を策定。

農林水産省
生物多様性戦略

(平成19年７月策定)

これまで

①農林水産業の活動が生物多様性に与える負の影響

○不適切な農薬・肥料の使用

○経済性や効率性を優先した農地・水路の整備

〔三面張りの水路〕

○埋め立て等による藻場・干潟の減少

〔沿岸の埋め立て〕

②担い手の減少による農林水産業の活動の停滞(耕作放棄地の増加等)に伴う生物多様性に与える負の影響

○種の減少
○鳥獣被害の深刻化

〔田んぼに集う生きもの〕

農林水産省生物多様性戦略に基づく施策の推進

平成20年度予算に反映

これから

○田園地域・里地里山の保全

・有機農業をはじめとする環境保全型農業の推進(冬期湛水による生物多様性保全)　等

・生物多様性に配慮した生産基盤整備(環境との調和に配慮した水路)　等

・野生鳥獣被害対策(鳥獣の隠れ場所となる農地に接する藪などを刈り払い)　等

○森林の保全

・間伐等適切な森林の整備・保全
・優れた自然環境を有する森林の保全・管理　等

○里海・海洋の保全

・藻場・干潟の保全
・生物多様性に配慮した海洋生物資源の保存・管理　等

○森・川・海を通じた生物多様性保全の推進

○遺伝資源の保全と持続可能な利用の推進

○農林水産分野における地球環境保全への貢献

○農林水産業の生物多様性指標の開発

○第３次生物多様性国家戦略へ全て反映。

○平成２２年(2010年)に我が国(愛知県名古屋市)で開催予定の第１０回締約国会議において、本戦略に基づく農林水産省の取組を積極的にＰＲ。

資料17

東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の卒業生に対する企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

平成２８年１１月

一般財団法人　日本開発構想研究所

東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の卒業生に対する企業等の採用意向に関するアンケート調査報告

１．調査概要

(1)　調査目的

平成 30 年 4 月に予定している東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の開設に向けて、東京農業大学卒業生の採用実績のある企業、または卒業生の就職が見込まれる、45 都道府県（奈良県、長崎県を除く都道府県）の企業等の採用担当者にアンケートを実施し、東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の卒業生に対する企業等の採用意向を把握することを目的とする。

(2)　調査対象

東京農業大学卒業生の採用実績のある企業、または卒業生の就職が見込まれる企業等 3,262 社の採用担当者にアンケートを実施し、627 件の有効回答があった。

(3)　調査方法

東京農業大学卒業生の採用実績のある企業、または卒業生の就職が見込まれる企業等 3,262 社の採用担当者にアンケート用紙及び東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の概要を示したリーフレットを送付し、アンケートを実施した。回答については第三者機関へ企業等から直接郵送。

集計結果より、東京農業大学農学部生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の卒業生に対する採用意向を分析した。

(4)　調査実施期間

平成 28 年 9 月～平成 28 年 11 月

(5)　有効回収率等

配布数　　：3,262 社
有効回答数：627 件
有効回収率：約 19.2%

※東京農業大学にて設置を構想している農学部生物資源開発学科、デザイン農学科は仮称であるが、その旨の表示を本文中では省略した。

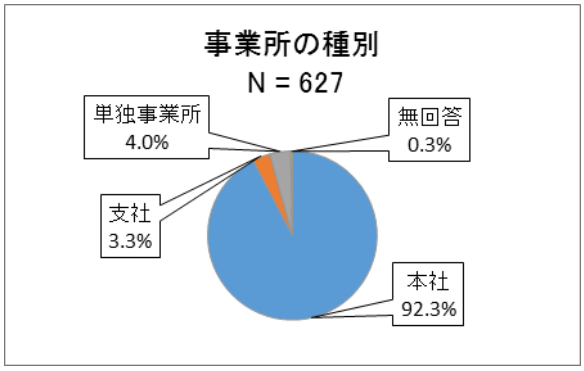
２．調査結果

（1）事業所の種別について

事業所の種別について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、「本社」が 579 件（92.3%）と最も多く、次いで「単独事業所」25 件（4.0%）、「支社」21 件（3.3%）、「無回答」2 件（0.3%）の順になっている。

事業所の種別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	本社	579	92.3
2	支社	21	3.3
3	単独事業所	25	4.0
	無回答	2	0.3
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100

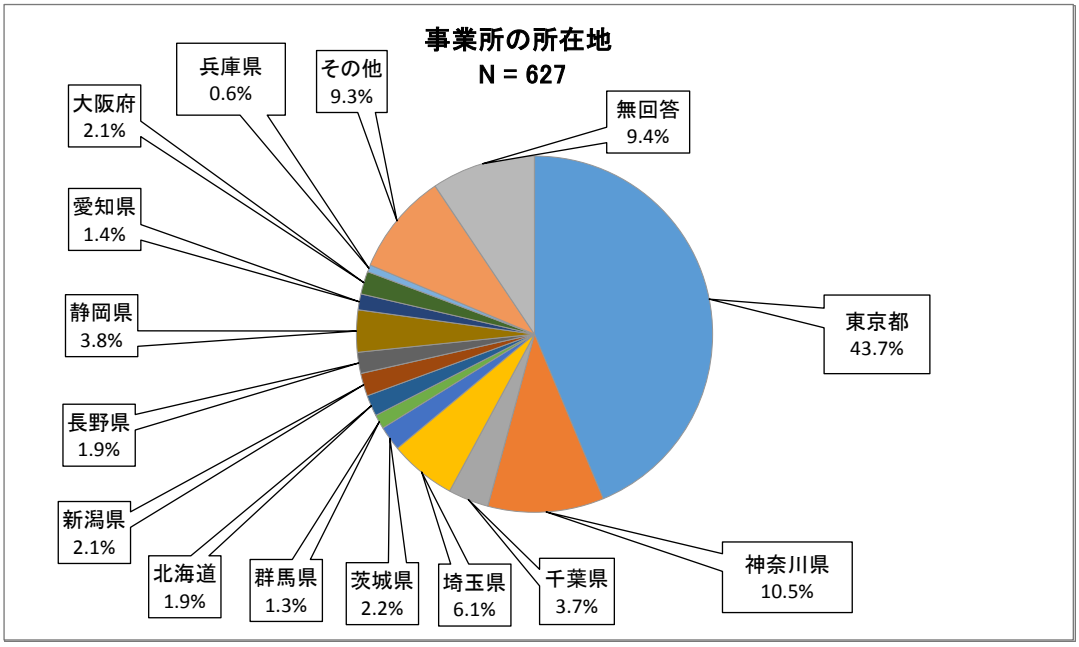


（2）事業所の所在地について

事業所の所在地について調査した結果、回答のあった企業等627件のうち、「東京都」が274 件（43.7%）と最も多く、次いで「神奈川県」66 件（10.5%）、「無回答」59 件（9.4%）、「その他」58 件（9.3%）、「埼玉県」38 件（6.1%）、「静岡県」24 件（3.8%）、「千葉県」23 件（3.7%）、「茨城県」14 件（2.2%）、「新潟県」13 件（2.1%）、「大阪府」13 件（2.1%）、「北海道」12 件（1.9%）、「長野県」12 件（1.9%）、「愛知県」9 件（1.4%）、「群馬県」8 件（1.3%）、「兵庫県」4 件（0.6%）の順になっている。

事業所の所在地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東京都	274	43.7
2	神奈川県	66	10.5
3	千葉県	23	3.7
4	埼玉県	38	6.1
5	茨城県	14	2.2
6	群馬県	8	1.3
7	北海道	12	1.9
8	新潟県	13	2.1
9	長野県	12	1.9
10	静岡県	24	3.8
11	愛知県	9	1.4
12	大阪府	13	2.1
13	兵庫県	4	0.6
14	その他	58	9.3
	無回答	59	9.4
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100

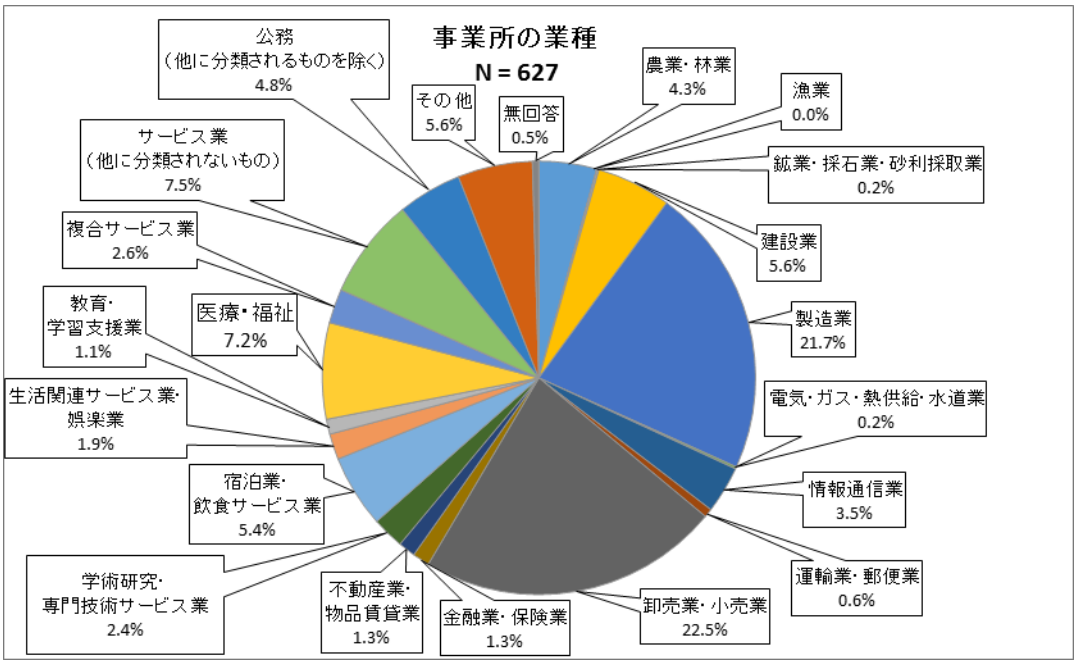


（3）事業所の業種について

事業所の業種について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、4%以上の割合を占めたものを挙げると、「卸売業・小売業」が 141 件（22.5%）と最も多く、次いで「製造業」136 件（21.7%）、「サービス業（他に分類されないもの）」47 件（7.5%）、「医療・福祉」45 件（7.2%）、「建設業」35 件（5.6%）、「その他」35 件（5.6%）、「宿泊業・飲食サービス業」34 件（5.4%）、「公務（他に分類されるものを除く」30 件（4.8%）、「農業・林業」27 件（4.3%）の順になっている。

事業所の業種

№.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農業・林業	27	4.3
2	漁業	0	0.0
3	鉱業・採石業・砂利採取業	1	0.2
4	建設業	35	5.6
5	製造業	136	21.7
6	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.2
7	情報通信業	22	3.5
8	運輸業・郵便業	4	0.6
9	卸売業・小売業	141	22.5
10	金融業・保険業	8	1.3
11	不動産業・物品賃貸業	8	1.3
12	学術研究・専門技術サービス業	15	2.4
13	宿泊業・飲食サービス業	34	5.4
14	生活関連サービス業・娯楽業	12	1.9
15	教育・学習支援業	7	1.1
16	医療・福祉	45	7.2
17	複合サービス業	16	2.6
18	サービス業（他に分類されないもの）	47	7.5
19	公務（他に分類されるものを除く）	30	4.8
20	その他	35	5.6
	無回答	3	0.5
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100

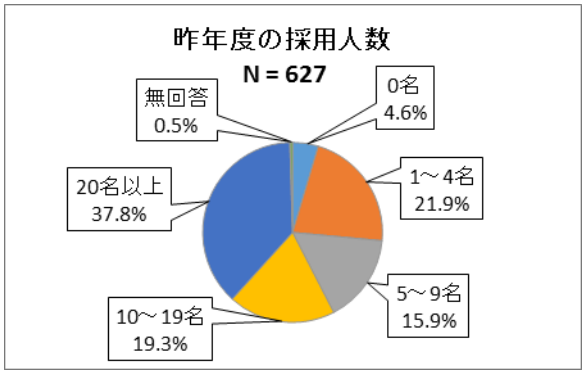


（4）昨年度の採用人数について

昨年度の採用人数について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、「20 名以上」が 237 件（37.8%）と最も多く、次いで「1~4 名」137 件（21.9%）、「10～19 名」121 件（19.3%）、「5～9 名」100 件（15.9%）、「0 名」29 件（4.6%）、「無回答」3 件（0.5%）の順になっている。

昨年度の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0名	29	4.6
2	1～4名	137	21.9
3	5～9名	100	15.9
4	10～19名	121	19.3
5	20名以上	237	37.8
	無回答	3	0.5
	N（%ベース）	627	100

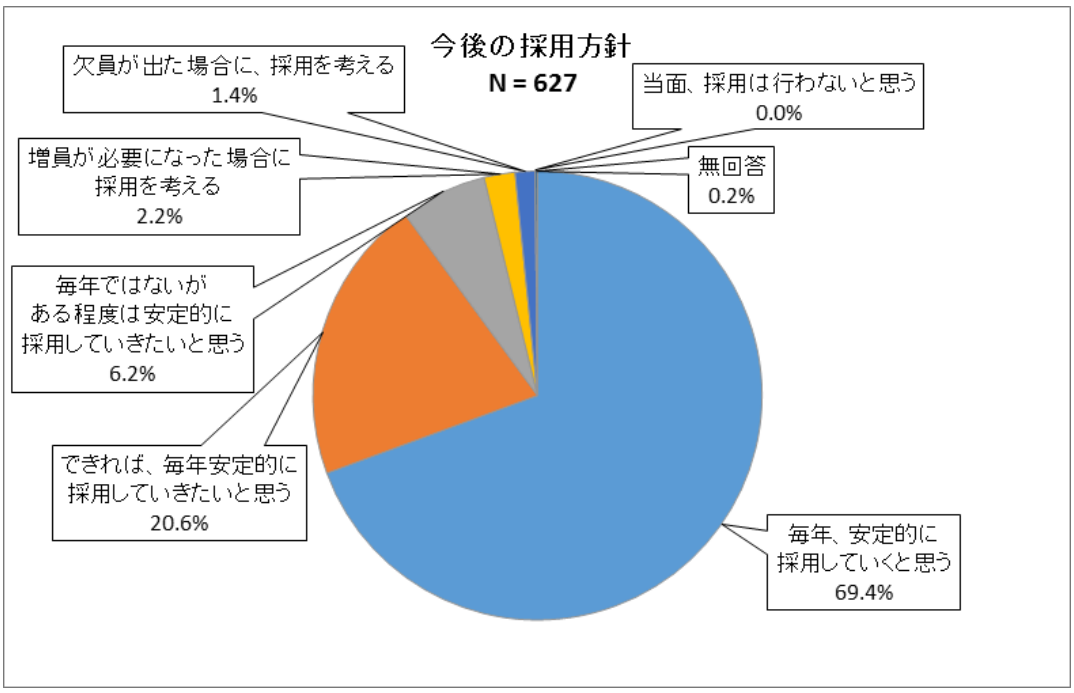


（5）今後の採用方針について

今後の採用方針について調査した結果、回答のあった企業等627件のうち、「毎年、安定的に採用していくと思う」が 435 件（69.4%）と最も多く、次いで「できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う」129 件（20.6%）、「毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う」39 件（6.2%）、「増員が必要になった場合に、採用を考える」14件（2.2%）、「欠員が出た場合に、採用を考える」9件（1.4%）、「無回答」1件（0.2%）の順になっている。

今後の採用方針

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	毎年、安定的に採用していくと思う	435	69.4
2	できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う	129	20.6
3	毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う	39	6.2
4	増員が必要になった場合に、採用を考える	14	2.2
5	欠員が出た場合に、採用を考える	9	1.4
6	当面、採用は行わないと思う	0	0.0
	無回答	1	0.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100



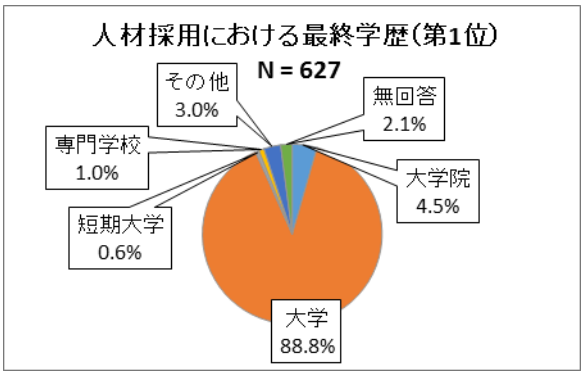
（6）人材採用における最終学歴について

6-1　人材採用における最終学歴（第 1 位）について

人材採用における最終学歴（第 1 位）について調査したところ、回答のあった企業等 627 件のうち、「大学」が 557 件（88.8%）と最も多く、次いで「大学院」28 件（4.5%）、「その他」19 件（3.0%）、「無回答」13 件（2.1%）、「専門学校」6 件（1.0%）、「短期大学」4 件（0.6%）の順になっている。

人材採用における最終学歴（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	28	4.5
2	大学	557	88.8
3	短期大学	4	0.6
4	専門学校	6	1.0
5	その他	19	3.0
	無回答	13	2.1
	N（%ベース）	627	100

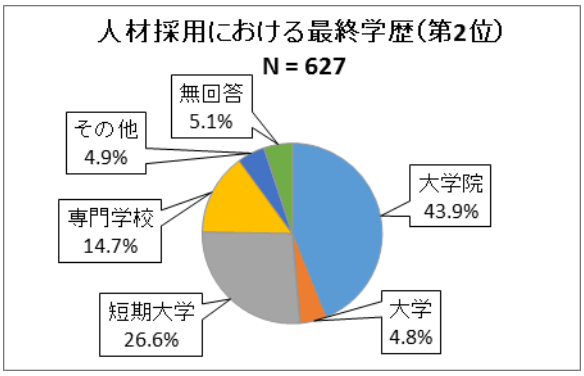


6-2　人材採用における最終学歴（第 2 位）について

人材採用における最終学歴（第 2 位）について調査したところ、回答のあった企業等 627 件のうち、「大学院」が 275 件（43.9%）と最も多く、次いで「短期大学」167 件（26.6%）、「専門学校」92 件（14.7%）、「無回答」32 件（5.1%）、「その他」31 件（4.9%）、「大学」30 件（4.8%）の順になっている。

人材採用における最終学歴（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	275	43.9
2	大学	30	4.8
3	短期大学	167	26.6
4	専門学校	92	14.7
5	その他	31	4.9
	無回答	32	5.1
	N（%ベース）	627	100

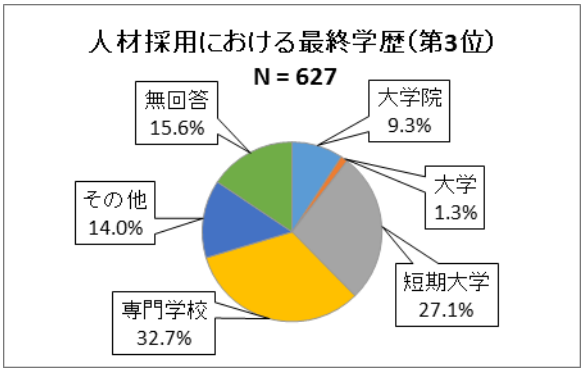


6-3　人材採用における最終学歴（第 3 位）について

人材採用における最終学歴（第 3 位）について調査したところ、回答のあった企業等 627 件のうち、「専門学校」が 205 件（32.7%）と最も多く、次いで「短期大学」170 件（27.1%）、「無回答」98 件（15.6%）、「その他」88 件（14.0%）、「大学院」58 件（9.3%）、「大学」8 件（1.3%）の順になっている。

人材採用における最終学歴（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	58	9.3
2	大学	8	1.3
3	短期大学	170	27.1
4	専門学校	205	32.7
5	その他	88	14.0
	無回答	98	15.6
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100



（7）新設学科の社会的必要性について

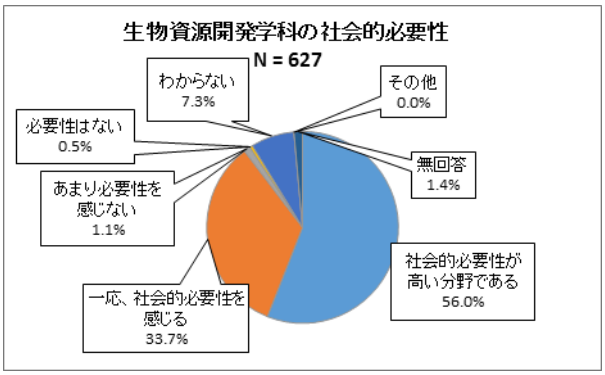
7-1　農学部生物資源開発学科の社会的必要性について

東京農業大学農学部生物資源開発学科の社会的必要性について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、「社会的必要性が高い分野である」が 351 件（56.0%）と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」211 件（33.7%）、「わからない」46 件（7.3%）、「無回答」9 件（1.4%）、「あまり必要性を感じない」7 件（1.1%）、「必要性はない」3 件（0.5%）の順になっている。

なお、東京農業大学農学部生物資源開発学科について、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、562 件（89.7%）となっている。

生物資源開発学科の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	351	56.0
2	一応、社会的必要性を感じる	211	33.7
3	あまり必要性を感じない	7	1.1
4	必要性はない	3	0.5
5	わからない	46	7.3
6	その他	0	0.0
	無回答	9	1.4
	N（%ベース）	627	100



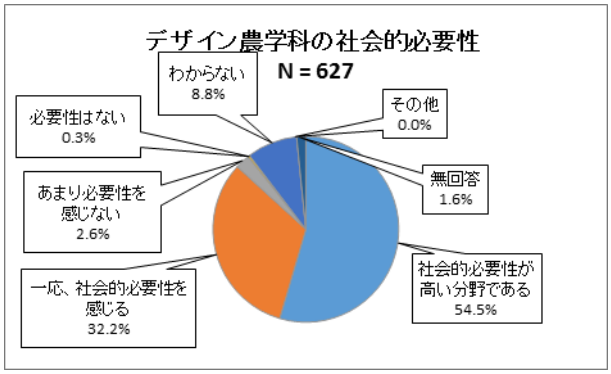
7-2　農学部デザイン農学科の社会的必要性について

東京農業大学農学部デザイン農学科の社会的必要性について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、「社会的必要性が高い分野である」が 342 件（54.5%）と最も多く、次いで「一応、社会的必要性を感じる」202 件（32.2%）、「わからない」55 件（8.8%）、「あまり必要性を感じない」16 件（2.6%）、「無回答」10 件（1.6%）、「必要性はない」2 件（0.3%）の順になっている。

なお、東京農業大学農学部デザイン農学科について、「社会的必要性が高い分野である」、「一応、社会的必要性を感じる」の肯定的な回答を合算すると、544 件（86.7%）となっている。

デザイン農学科の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	342	54.5
2	一応、社会的必要性を感じる	202	32.2
3	あまり必要性を感じない	16	2.6
4	必要性はない	2	0.3
5	わからない	55	8.8
6	その他	0	0.0
	無回答	10	1.6
	N（%ベース）	627	100



（8）新設学科の卒業生の採用意向について

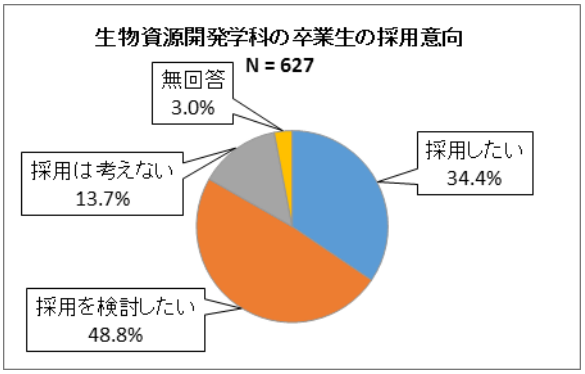
8-1　農学部生物資源開発学科の卒業生の採用意向について

東京農業大学農学部生物資源開発学科の卒業生の採用意向について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、「採用を検討したい」が 306 件（48.8%）と最も多く、次いで「採用したい」216 件（34.4%）、「採用は考えない」86 件（13.7%）、「無回答」19 件（3.0%）の順になっている。

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、522 件（83.2%）となっている。

生物資源開発学科の卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	216	34.4
2	採用を検討したい	306	48.8
3	採用は考えない	86	13.7
	無回答	19	3.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100



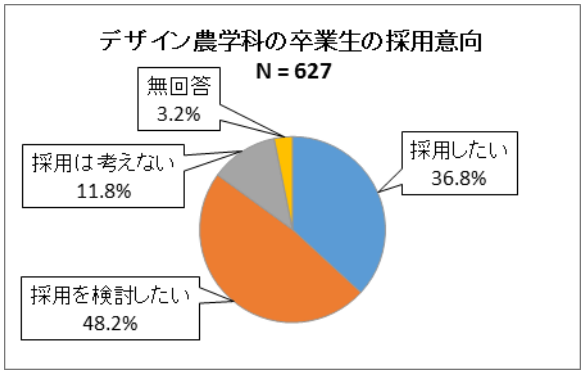
8-2　農学部デザイン農学科の卒業生の採用意向について

東京農業大学農学部デザイン農学科の卒業生の採用意向について調査した結果、回答のあった企業等 627 件のうち、「採用を検討したい」が 302 件（48.2%）と最も多く、次いで「採用したい」231 件（36.8%）、「採用は考えない」74 件（11.8%）、「無回答」20 件（3.2%）の順になっている。

なお、「採用したい」、「採用を検討したい」の肯定的な回答を合算すると、533 件（85.0%）となっている。

デザイン農学科の卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	231	36.8
2	採用を検討したい	302	48.2
3	採用は考えない	74	11.8
	無回答	20	3.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100



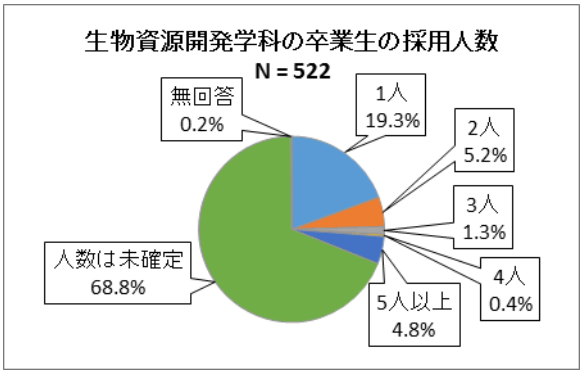
（9）新設学科の卒業生の採用人数について

9-1　農学部生物資源開発学科の卒業生の採用人数について

「(8) 8-1　農学部生物資源開発学科の卒業生の採用意向について」で肯定的な採用意向を示した 522 件に対して、東京農業大学農学部生物資源開発学科の卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」が 359 件（68.8%）と最も多く、次いで「1 人」101 件（19.3%）、「2 人」27 件（5.2%）、「5 人以上」25 件（4.8%）、「3 人」7 件（1.3%）、「4 人」2 件（0.4%）、「無回答」1 件（0.2%）の順になっている。

生物資源開発学科の卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	101	19.3
2	2人	27	5.2
3	3人	7	1.3
4	4人	2	0.4
5	5人以上	25	4.8
6	人数は未確定	359	68.8
	無回答	1	0.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	522	100

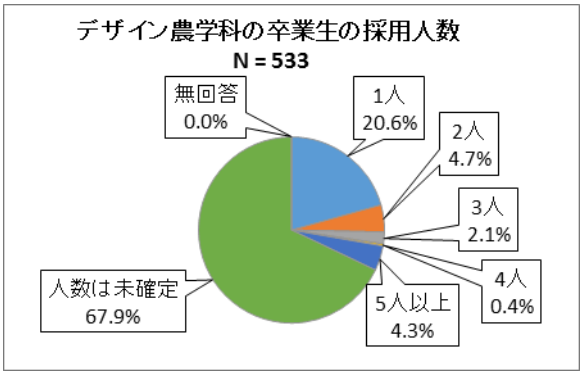


9-2　農学部デザイン農学科の卒業生の採用人数について

「(8) 8-2　農学部デザイン農学科の卒業生の採用意向について」で肯定的な採用意向を示した 533 件に対して、東京農業大学農学部デザイン農学科の卒業生の将来的な採用人数について調査したところ、「人数は未確定」が 362 件（67.9%）と最も多く、次いで「1 人」110 件（20.6%）、「2 人」25 件（4.7%）、「5 人以上」23 件（4.3%）、「3 人」11 件（2.1%）、「4 人」2 件（0.4%）の順になっている。

デザイン農学科の卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	110	20.6
2	2人	25	4.7
3	3人	11	2.1
4	4人	2	0.4
5	5人以上	23	4.3
6	人数は未確定	362	67.9
	無回答	0	0.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	533	100



３．調査結果のまとめ

東京農業大学 農学部生物資源開発学科、デザイン農学科の卒業生に対する将来的な採用意向人数の集計にあたっては、「(8) 新設学科の卒業生の採用意向について」の肯定的な回答数と、「(9) 新設学科の卒業生の採用人数について」の将来的な採用人数の各選択肢（「1 人」、「2 人」、「3 人」、「4 人」、「5 人以上」、「人数は未確定（※）」）を乗じ、これを合計し、算出した。

※「人数は未確定」とは、「(8) 新設学科の卒業生の採用意向について」にて、「採用したい」「採用を検討したい」と回答し将来的な採用意向は示すが、アンケートの時点では将来的な採用人数について確定していないものである。したがって、本調査では「人数は未確定」の将来的な採用人数を最低数である「1 人」として計算した。

農学部生物資源開発学科

下記の表より、東京農業大学農学部生物資源開発学科の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、345 人分となる。入学定員は 125 人であるため、2.76 倍の採用意向を確保できている。

また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は 668 人となり、これは、入学定員 125 人に対して、約 5.34 倍となる。

農学部生物資源開発学科

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」のみ		合計	
1人(A)	38	(a)	(A)×(a)	38
2人(B)	23	(b)	(B)×(b)	46
3人(C)	4	(c)	(C)×(c)	12
4人(D)	2	(d)	(D)×(d)	8
5人以上(E)	23	(e)	(E)×(e)	115
人数は未確定(F)	126	(f)	(F)×(f)	126
無回答	-			
			合計採用意向	345 人

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」「採用を検討したい」の合計		合計	
1人(A)	101	(a)	(A)×(a)	101
2人(B)	27	(b)	(B)×(b)	54
3人(C)	7	(c)	(C)×(c)	21
4人(D)	2	(d)	(D)×(d)	8
5人以上(E)	25	(e)	(E)×(e)	125
人数は未確定(F)	359	(f)	(F)×(f)	359
無回答	1			
			合計採用意向	668 人

※採用人数が無回答であった場合は、計算から除外した

農学部デザイン農学科

下記の表より、東京農業大学農学部デザイン農学科の卒業生に対する採用意向人数は「採用したい」のみで合計した場合、357 人分となる。入学定員は 123 人であるため、約 2.90 倍の採用意向を確保できている。

また、「採用したい」「採用を検討したい」を合計した場合、採用意向人数は 678 人となり、これは、入学定員 123 人に対して、約 5.51 倍となる。

農学部デザイン農学科

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」のみ		合計	
1人(A)	42	(a)	(A)×(a)	42
2人(B)	18	(b)	(B)×(b)	36
3人(C)	7	(c)	(C)×(c)	21
4人(D)	2	(d)	(D)×(d)	8
5人以上(E)	22	(e)	(E)×(e)	110
人数は未確定(F)	140	(f)	(F)×(f)	140
無回答	-			

合計採用意向 357 人

回答数(件) 人数(人)	「採用したい」「採用を検討したい」の合計		合計	
1人(A)	110	(a)	(A)×(a)	110
2人(B)	25	(b)	(B)×(b)	50
3人(C)	11	(c)	(C)×(c)	33
4人(D)	2	(d)	(D)×(d)	8
5人以上(E)	23	(e)	(E)×(e)	115
人数は未確定(F)	362	(f)	(F)×(f)	362
無回答	-			

合計採用意向 678 人

※採用人数が無回答であった場合は、計算から除外した

以上の調査結果と、今回の調査対象以外の進路も考えられることから、東京農業大学農学部生物資源開発学科、デザイン農学科の卒業生の進路は十分に確保できるものと考える。

調査票等

東京農業大学 農学部生物資源開発学科(仮称)、農学部デザイン農学科(仮称)
設置に係るアンケート調査

- このアンケート調査は２０１８年４月に設置を予定している新学科の設置構想の基礎資料とするため、貴社の採用状況･意向についてお聞きするものです。
- このアンケート結果は、統計資料としてのみ用い、目的以外に利用することはありません。
- 回答は、該当する番号を回答欄へ直接記入してください。
- 政府関係諸機関、経済団体、労働団体、学術文化団体等も「貴社」と表記させていただいております。

★調査回答締め切りのお願い
2016年10月14日（金）までに、同封の返信用封筒にてご投函いただきますようお願いいたします。

【　貴社についてお聞きします　】

【回答欄】

Q1.　本社・支社・事業所等についてお聞きします。
次の中から該当する番号を１つお選びください。

1.　本社　　2.　支社　　3.　単独事業所

Q2.　所在地についてお聞きします。次の中から該当する番号を１つお選びください。
※Q1 の［企業］で「1．本社」以外を選択された場合は、その所在地をお答えください。

1.　東京都　　2.　神奈川県　　3.　千葉県　　4.　埼玉県
5.　茨城県　　6.　群馬県　　7.　北海道　　8.　新潟県
9.　長野県　　10.　静岡県　　11.　愛知県　　12.　大阪府
13.　兵庫県　　14.　その他（　　）

Q3.　業種についてお聞きします。次の中から最も当てはまる番号を１つお選びください。

1.　農業・林業
2.　漁業
3.　鉱業・採石業・砂利採取業
4.　建設業
5.　製造業
6.　電気・ガス・熱供給・水道業
7.　情報通信業
8.　運輸業・郵便業
9.　卸売業・小売業
10.　金融業・保険業
11.　不動産業・物品賃貸業
12.　学術研究・専門技術サービス業
13.　宿泊業・飲食サービス業
14.　生活関連サービス業・娯楽業
15.　教育・学習支援業
16.　医療・福祉
17.　複合サービス業
18.　サービス業（他に分類されないもの）
19.　公務（他に分類されるものを除く）
20.　その他（具体的に　　）

Q4.　昨年度に採用された人数について、該当する番号を１つお選びください。
（支社または単独事業所でお答えいただいている場合は、そちらでの採用数をお願いします）

1.　０名　　2.　1～4 名　　3.　5～9 名　　4.　10～19 名　　5.　20 名以上

Q5.　今後の人材採用について、どのようにお考えですか。お考えに近い番号を１つお選びください。

1.　毎年、安定的に採用していくと思う
2.　できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う
3.　毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う
4.　増員が必要になった場合に、採用を考える
5.　欠員が出た場合に、採用を考える
6.　当面、採用は行わないと思う

Q6.　今後、人材の採用にあたり、どのような出身学歴（最終学歴）の方の採用をお考えですか。
「採用対象となる」と思われる番号を第３位までお選びください。

1.　大学院
2.　大学
3.　短期大学
4.　専門学校
5.　その他（　　）

a：第１位
b：第２位
c：第３位

― 裏面へお進みください ⇨ ―

【　ここからは、同封の「農学部生物資源開発学科(仮称)、
農学部デザイン農学科(仮称)の概要」をご覧になりながらお答えください　】

Q7.　東京農業大学が構想している新学科の社会的必要性についてどのようにお考えになりますか。
学科ごとに次の中から該当する番号を１つお選びください。

1.　社会的必要性が高い分野である　　2.　一応、社会的必要性を感じる
3.　あまり必要性を感じない　　4.　必要性はない
5.　わからない　　6.　その他（具体的に　　）

a：農学部生物資源開発学科（仮称）　→　□

b：農学部デザイン農学科（仮称）　→　□

Q8.　東京農業大学が構想している新学科卒業生の採用意向についておたずねします。
学科ごとに次の中から該当する番号を１つお選びください。

1.　採用したい
2.　採用を検討したい
3.　採用は考えない

１つでも１、２を選ばれた方はQ9へお進みください。
全て３を選ばれた方はQ10へお進みください。

a：農学部生物資源開発学科（仮称）　→　□

b：農学部デザイン農学科（仮称）　→　□

Q9.　東京農業大学が構想している新学科の卒業生を何人程度採用したいと考えますか。Q8 にて「採用したい」「採用を検討したい」を選択した学科について、次の中から該当する番号を１つお選びください。

1.　１人　　2.　２人　　3.　３人　　4.　４人　　5.　５人以上　　6.　人数は未確定

a：農学部生物資源開発学科（仮称）　→　□

b：農学部デザイン農学科（仮称）　→　□

Q10.　東京農業大学が構想している新学科の設置構想にあたり、ご意見、ご要望がありましたら、ご自由にお書きください。その他、大学の教育内容・活動等について、ご意見等ございましたら、あわせてご記入ください。

◆◆　最後までご協力いただき、ありがとうございました　◆◆

東京農業大学　大学改革推進室　（担当：村越）
〒156-8502　東京都世田谷区桜丘１－１－１　電話：03-5477-2650

農のこころで社会をデザインする

東京農大
農学部

2018年4月
2学科開設予定

生物資源開発学科（仮称）

デザイン農学科（仮称）

東京農業大学

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

2018年4月

農学部は4学科体制に。

農学は生物の持つ多様な機能を巧みに利用し、高品質の食料を安定生産するとともに生活の質（QOL：Quality of Life）を向上させ、また、生態系保全と修復にも大きな役割を果たす実践的な価値を追求する学問です。現在、農学に対する社会的ニーズはこれまで以上に高まるとともに多様化してきています。

農学は生命（いのち）に触れ、生き物を育てる生産科学の学問であるばかりでなく**そこで得られる知識や知恵を利用して、地域レベルから地球規模の環境保全、生活の質の向上やライフスタイルの形成**にまで関わることが、大きく期待されています。このような時代のニーズに対応し農学部は、農学科、動物科学科（仮称）、生物資源開発学科（仮称）、デザイン農学科（仮称）の4学科体制になります。農学の広がりに対応した学科構成・カリキュラムを整え、豊かで持続可能な社会の実現に貢献します。

農学部の研究のキーワード　農学2.0

食料生産に特化する形ではじまった農学を「農学 1.0」とすれば、現在の農学が網羅する分野は大きく広がり、「農学 2.0」として展開を始めています。「農学 1.0」の中心課題、食料生産技術関連の研究を完全にふまえた上で、たとえば生物機能開発、農業の多面的機能、生物多様性の確保、食農デザインなど、さまざまな新しい重要な課題に取り組んでいきます。ここでは、**サスティナビリティ※、レジリアンス※、well-being※**がキーワードになっていきます。

農学部の教育のキーワード　農学リテラシー

農学を学ぶうえで、ベースとなる基礎力向上と学びを深めるのに必要な関連分野を見渡す力、さまざまな知識の組合せや連携させる力を養うのが農学リテラシーです。農学リテラシーは、**アカデミックリテラシー・アカデミックスキルズ・農学全体を見わたす講義（農学俯瞰講義）**で構成し、農学部に学ぶすべての学生が、農学部に社会が期待する知識・技術を修得します。

農学部の人間力養成のキーワード　研究室

伝統的に東京農大の学びの中心は研究室です。新しい農学部でも確実に受け継がれます。
ここで培われるのは……

実験計画を立てる 企画力	じっくりと研究を続ける 持続力	研究結果をまとめる 分析力
研究結果を発表する プレゼン力	論文をまとめる 文章力	仲間と協同で研究を進めるチームワークと コミュニケーション力

つまり、研究室で**社会を生き抜く力、知的基礎力を身につけることができる**のです。

※ サスティナビリティ：持続可能性　レジリアンス：復元力　well-being：身体的・精神的・社会的に良好な状態

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

生物資源開発学科（仮称）

Department of Bioresource Development（仮称）

生物多様性をキーワードに
持続的社会に貢献する

野生動物調査

植物多様性学 研究室	昆虫学 研究室	野生動物学 研究室	薬用資源学 研究室	遺伝資源利用学 研究室

生物多様性を保全することは、自然環境の維持や生態系サービスの享受につながり、持続可能な社会構築にもつながります。農業においても、生物多様性への配慮が欠如した農地は、自然環境に著しい負荷をかけていることは明らかです。生物多様性の維持・管理は、人間生活の基盤であり、多面的な生物資源の持続的利用と共に、これからの農学に求められている大きなテーマです。

生物資源開発学科は、農業生態系から自然生態系にいたる動植物の多様性の解明と保全を基軸に、新たな生物資源の探索と生物の多様な機能の活用方法を追究していきます。これからの社会が求める持続可能な農業・環境・社会づくりに貢献しようという人に相応しい学科です。

持続
な社

昆虫調査（フォギング）

予想される進路

大学院、公務員、教員、環境コンサルタント、環境アセスメント、学芸員、自然保護官、農業生産法人、動物園、植物園、博物館、農業および農業関連産業、製薬会社、旅行会社（自然ツアー関連）、出版マスコミ　等

■ 取得資格（予定）

中学校教諭一種免許状（理科）
高等学校教諭一種免許状（理科・農業）
学芸員、図書館司書
環境再生医初級、自然再生士補

予想される研究テーマ例

- 農業生態系と自然生態系における生物相の解明・保全と生物利活用
- 生物多様性管理技術の開発
- 生薬の国産化を目指した栽培体系化と新たな植物資源探索
- 新品種作出を目的とした有用遺伝資源開発
- ゲノム情報活用と新育種技術による次世代型の品種改良
- 農業に有用な昆虫資源・潜在害虫の探索
- 絶滅危惧種の生息域内ならびに生息域外保全
- 野生動物の生態・行動
- 野生動植物との共存を目指した生態系サービスの持続的活用

※ 学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

デザイン農学科（仮称）

Department of Agricultural Innovation for Sustainable Society（仮称）

食と農の多面的機能の開発を通じ
持続可能な社会・地域・生活をデザインする

生物機能開発学 研究室	食資源利用学 研究室	食機能科学 研究室	生活デザイン農学 研究室	社会デザイン農学 研究室

「農」には多面的な機能があります。高品質の食料の安定供給はもちろんのこと、繊維製品、化粧品、健康食品などの「機能性ものづくり」や、都市計画、環境・食農教育、医療福祉などとの「連携・システムづくり」の期待も高まっています。このような多面的機能の開発を通して持続的で豊かな社会を構築し、人類の幸福（well-being）を実現することが農学の最終目標です。

デザイン農学科は、生物や生産物の機能性を解明し、効果的に利活用したり、さまざまな生物や加工および品質評価から、それを利用する消費者の心身の健康までをカバーし、単に生存することに留まらず、食と農との持続的なシステムに基づいた社会、地域、生活をデザインする学科です。新たなライフスタイルを提案し実現したいという意欲あふれる人に相応しい学科です。

素材の機能性から
モノ・システムへ

デザイン農学：「農」や生物の機能性を利用して社会を耕す応用科学
ESD：**E**ducation for **S**ustainable **D**evelopment「持続的な開発のための教育」

予想される進路

大学院、食品関連会社、化粧品関連会社、健康素材関連会社、バイオベンチャー、バイオミミクリー関連会社、農畜産物卸売業、教員、農業協同組合、生活協同組合、社会福祉事業、公務員、コンサルタント、シンクタンク　等

■取得資格（予定）

高等学教諭一種免許状（農業）
学芸員
図書館司書

予想される研究テーマ例

- 生物機能の解明とそれを利用した機能性製品の開発
- 農畜産物の加工利用技術の開発
- 生物構造を模倣した（バイオミミクリー）製品の開発
- 食品の安全性の評価
- 農業教育と ESD の展開
- 農業による社会的弱者の支援
- バイオ燃料の環境影響評価
- 災害復興支援システムの構築
- 持続的社会の構築のための政策提案

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

厚木キャンパス

東京農業大学農学部のある厚木キャンパスは、神奈川県中西部の厚木市の小高い丘の上にあり、キャンパス全域が植物園として登録されています。約 500 種の自生植物が生育し、四季折々の植物を楽しむことができます。雑木林もあり、アナグマやタヌキなどの野生動物も生息しています。この様な環境の中、“well-being を実現する農学”を追究しています。

研究棟

講義棟

学生会館

植物園温室

動物舎

もったいないガーデン

伊勢原農場

厚木キャンパスから車で約20分の伊勢原市にあり、果樹・野菜・花などの学生実習や研究に活用されています。

富士農場

静岡県富士宮市にあり、総面積33haのうち牧草地が12ha。乳牛・肉牛・豚・家禽などを飼育しており、動物系の学生実習のほか、植生調査・野生動物の調査などに活用されています。

厚木キャンパスまでの交通機関／所要時間

■小田急線「本厚木駅」下車
■南口 14 番 バスのりば
■神奈中バス「東京農業大学行（厚109系統）」約15分

www.nodai.ac.jp

東京農業大学 ■農学部／厚木キャンパス 〒243-0034 神奈川県厚木市船子1737 ■お問合せ先 TEL.046-247-4433（入試課）

農のこころで、社会をデザインする
新しい農学部

（2018年4月からの新体制）

東京農大125年の歴史は、農学部の歴史。
新しい農学部は、広範な動植物分野を研究・教育対象に持続可能な社会の実現に貢献することがミッションです。

東京農業大学

厚木キャンパス
農学部

- 農学科
- 動物科学科（2018年畜産学科より変更予定）
- 新設 生物資源開発学科（仮称）
- 新設 デザイン農学科（仮称）

世田谷キャンパス

- 応用生物科学部
  - 生物応用化学科
  - 醸造科学科
  - 食品安全健康学科
  - 栄養科学科
- 生命科学部（2017年開設）
  - バイオサイエンス学科（2017年開設）
  - 分子生命化学科（2017年開設）
  - 分子微生物学科（2017年開設）
- 地域環境科学部
  - 森林総合科学科
  - 生産環境工学科
  - 造園科学科
  - 地域創成科学科（2017年開設）
- 国際食料情報学部
  - 国際農業開発学科
  - 食料環境経済学科
  - 国際バイオビジネス学科
  - 国際食農科学科（2017年開設）

オホーツクキャンパス

- 生物産業学部
  - 北方圏農学科（2018年生物生産学科より変更予定）
  - 海洋水産学科（2018年アクアバイオ学科より変更予定）
  - 食香粧化学科（2018年食品香粧学科より変更予定）
  - 自然資源経営学科（2018年経営学科より変更予定 地域産業系）

大学院 農学研究科

厚木キャンパス
- 農学専攻 M D
- 畜産学専攻 M D
- バイオセラピー学専攻 M D

世田谷キャンパス
- バイオサイエンス専攻 M D
- 農芸化学専攻 M D
- 醸造学専攻 M D
- 新設 食品安全健康学専攻（仮称） M
- 食品栄養学専攻 M D
- 林学専攻 M D
- 農業工学専攻 M D
- 造園学専攻 M D
- 国際農業開発学専攻 M D
- 農業経済学専攻 M D
- 国際バイオビジネス学専攻 M D
- 環境共生学専攻 D

大学院 生物産業学研究科

オホーツクキャンパス
- 生物生産学専攻 M
- アクアバイオ専攻 M
- 食品香粧学専攻 M
- 産業経営学専攻 M
- 生物産業学専攻 D

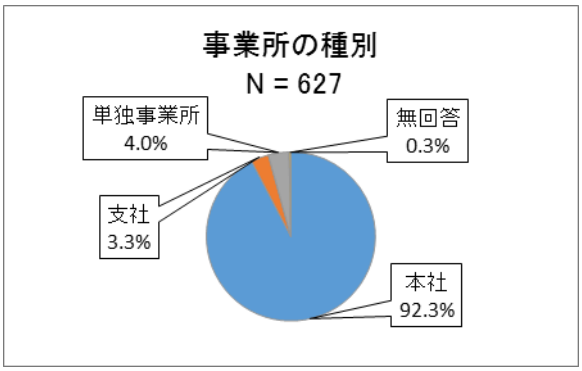
M：博士前期課程
D：博士後期課程

※学科の概要等は予定であり、変更する場合があります。

単純集計表

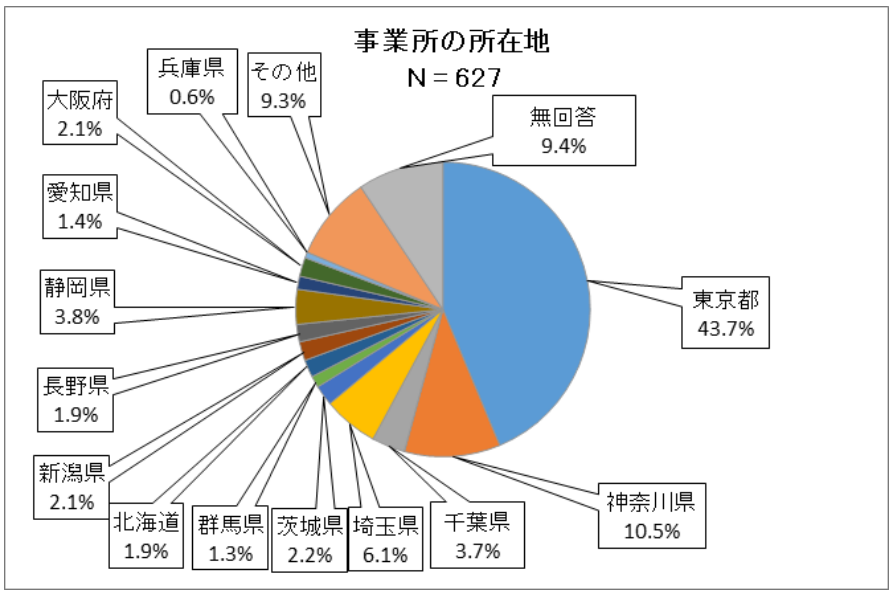
事業所の種別

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	本社	579	92.3
2	支社	21	3.3
3	単独事業所	25	4.0
	無回答	2	0.3
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100



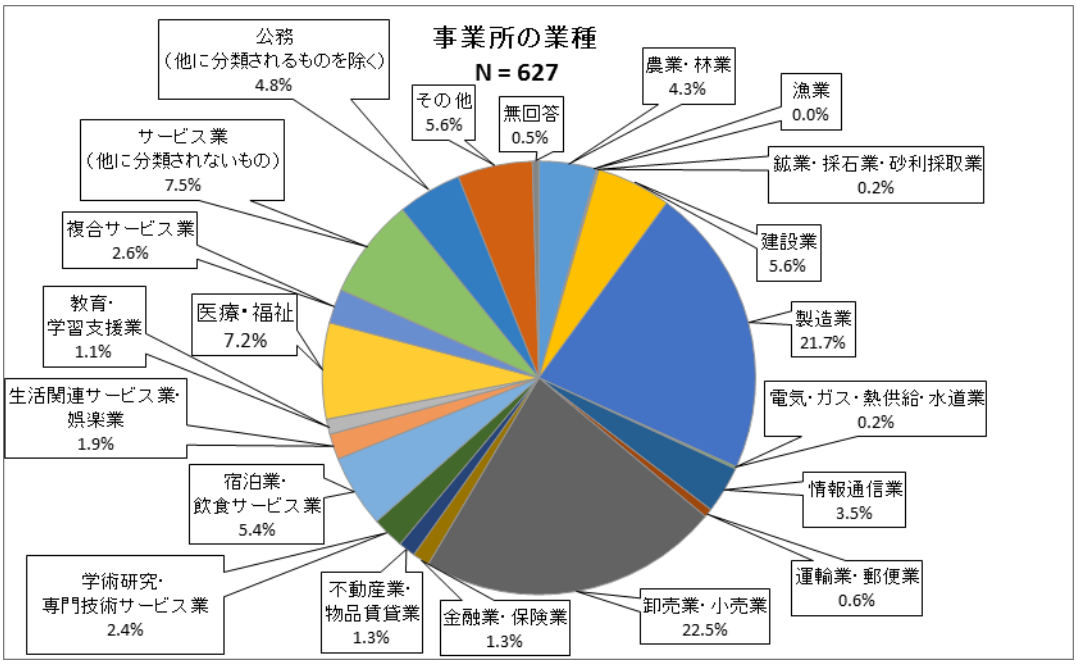
事業所の所在地

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	東京都	274	43.7
2	神奈川県	66	10.5
3	千葉県	23	3.7
4	埼玉県	38	6.1
5	茨城県	14	2.2
6	群馬県	8	1.3
7	北海道	12	1.9
8	新潟県	13	2.1
9	長野県	12	1.9
10	静岡県	24	3.8
11	愛知県	9	1.4
12	大阪府	13	2.1
13	兵庫県	4	0.6
14	その他	58	9.3
	無回答	59	9.4
	N（%ﾍﾞｰｽ）	627	100



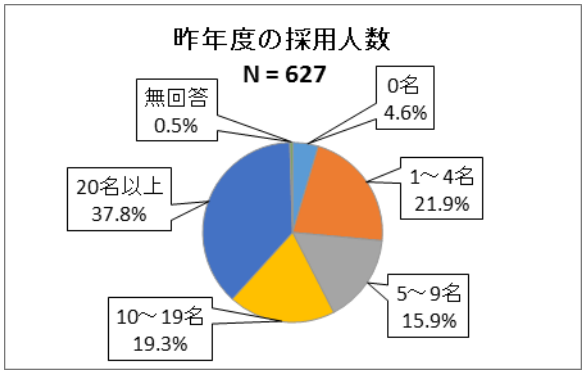
事業所の業種

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	農業・林業	27	4.3
2	漁業	0	0.0
3	鉱業・採石業・砂利採取業	1	0.2
4	建設業	35	5.6
5	製造業	136	21.7
6	電気・ガス・熱供給・水道業	1	0.2
7	情報通信業	22	3.5
8	運輸業・郵便業	4	0.6
9	卸売業・小売業	141	22.5
10	金融業・保険業	8	1.3
11	不動産業・物品賃貸業	8	1.3
12	学術研究・専門技術サービス業	15	2.4
13	宿泊業・飲食サービス業	34	5.4
14	生活関連サービス業・娯楽業	12	1.9
15	教育・学習支援業	7	1.1
16	医療・福祉	45	7.2
17	複合サービス業	16	2.6
18	サービス業(他に分類されないもの)	47	7.5
19	公務(他に分類されるものを除く)	30	4.8
20	その他	35	5.6
	無回答	3	0.5
	N (%ベース)	627	100



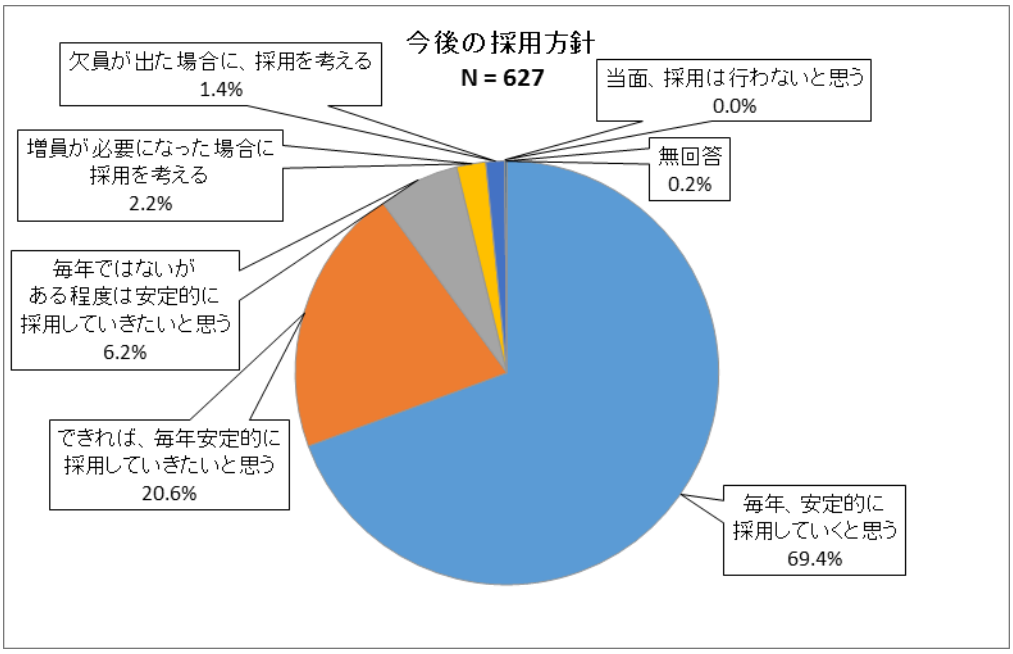
昨年度の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	0名	29	4.6
2	1～4名	137	21.9
3	5～9名	100	15.9
4	10～19名	121	19.3
5	20名以上	237	37.8
	無回答	3	0.5
	N（%ベース）	627	100



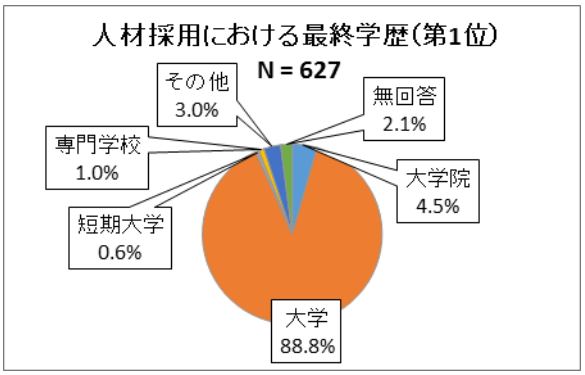
今後の採用方針

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	毎年、安定的に採用していくと思う	435	69.4
2	できれば、毎年安定的に採用していきたいと思う	129	20.6
3	毎年ではないが、ある程度は安定的に採用していきたいと思う	39	6.2
4	増員が必要になった場合に、採用を考える	14	2.2
5	欠員が出た場合に、採用を考える	9	1.4
6	当面、採用は行わないと思う	0	0.0
	無回答	1	0.2
	N（%ベース）	627	100



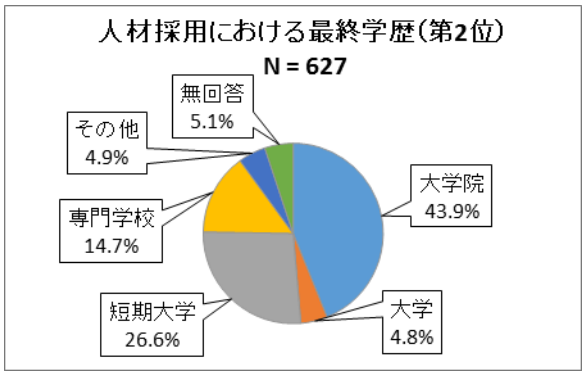
人材採用における最終学歴（第1位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	28	4.5
2	大学	557	88.8
3	短期大学	4	0.6
4	専門学校	6	1.0
5	その他	19	3.0
	無回答	13	2.1
	N（%ベース）	627	100



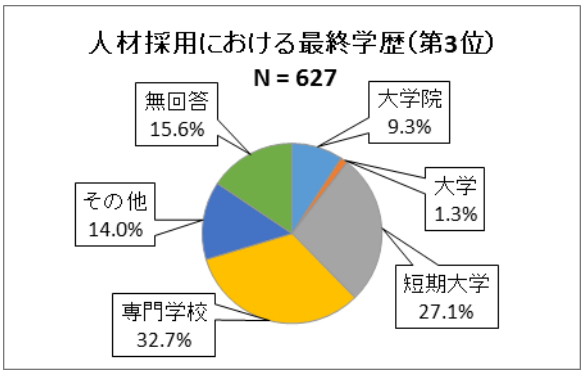
人材採用における最終学歴（第2位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	275	43.9
2	大学	30	4.8
3	短期大学	167	26.6
4	専門学校	92	14.7
5	その他	31	4.9
	無回答	32	5.1
	N（%ベース）	627	100



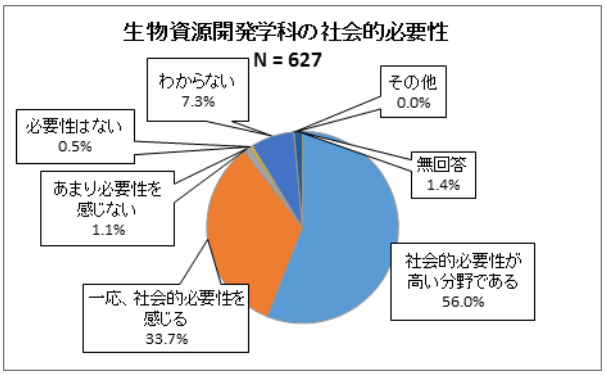
人材採用における最終学歴（第3位）

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	大学院	58	9.3
2	大学	8	1.3
3	短期大学	170	27.1
4	専門学校	205	32.7
5	その他	88	14.0
	無回答	98	15.6
	N（%ベース）	627	100



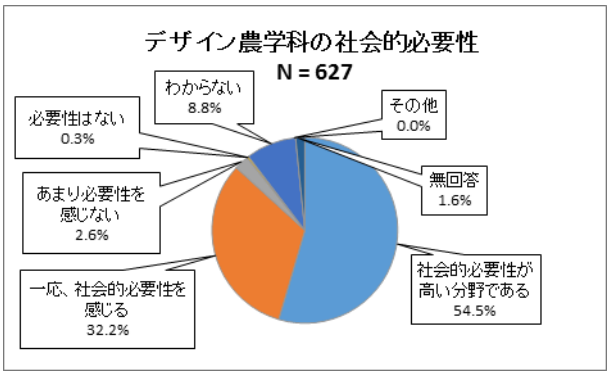
生物資源開発学科の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	351	56.0
2	一応、社会的必要性を感じる	211	33.7
3	あまり必要性を感じない	7	1.1
4	必要性はない	3	0.5
5	わからない	46	7.3
6	その他	0	0.0
	無回答	9	1.4
	N（%ベース）	627	100



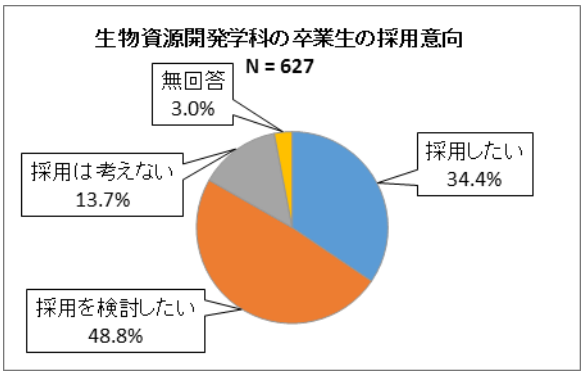
デザイン農学科の社会的必要性

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	社会的必要性が高い分野である	342	54.5
2	一応、社会的必要性を感じる	202	32.2
3	あまり必要性を感じない	16	2.6
4	必要性はない	2	0.3
5	わからない	55	8.8
6	その他	0	0.0
	無回答	10	1.6
	N（%ベース）	627	100



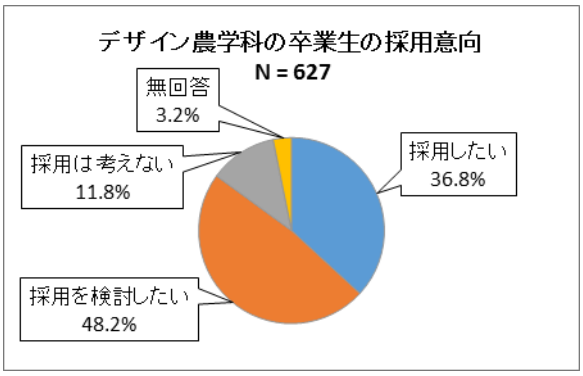
生物資源開発学科の卒業生の採用意向

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	216	34.4
2	採用を検討したい	306	48.8
3	採用は考えない	86	13.7
	無回答	19	3.0
	N（%ベース）	627	100



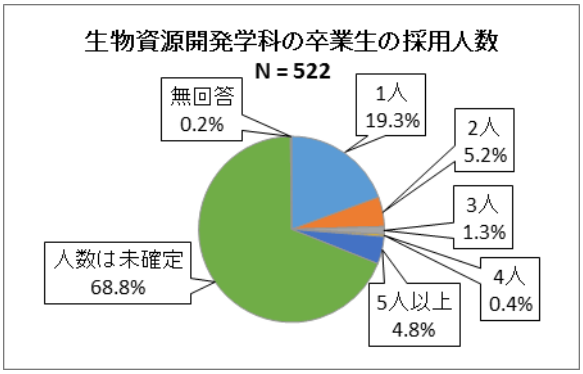
デザイン農学科の卒業生の採用意向

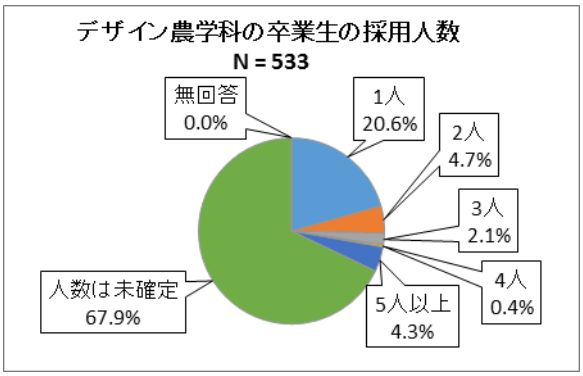
No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	採用したい	231	36.8
2	採用を検討したい	302	48.2
3	採用は考えない	74	11.8
	無回答	20	3.2
	N（%ベース）	627	100



生物資源開発学科の卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	101	19.3
2	2人	27	5.2
3	3人	7	1.3
4	4人	2	0.4
5	5人以上	25	4.8
6	人数は未確定	359	68.8
	無回答	1	0.2
	N（%ﾍﾞｰｽ）	522	100



デザイン農学科の卒業生の採用人数

No.	カテゴリ	件数	(全体)%
1	1人	110	20.6
2	2人	25	4.7
3	3人	11	2.1
4	4人	2	0.4
5	5人以上	23	4.3
6	人数は未確定	362	67.9
	無回答	0	0.0
	N（%ﾍﾞｰｽ）	533	100